京城日報

岩波文庫

古今東西の典籍 自由選擇の普及版

讀書子に寄す
——岩波文庫發刊に際して——

眞理は萬人によつて求められることを自ら欲し、藝術は萬人によつて愛されることを自ら望む。嘗ては民を愚昧ならしめるために學藝が最も狹き堂宇に閉鎖されたことがあつた。今や知識と美とを特權階級の獨占より奪ひ返すことはつねに進取的なる民衆の切實なる要求である。岩波文庫は此要求に應じそれに勵まされて生れた。それは生命ある不朽の書を少數者の書齋と研究室とより解放して街頭に隈なく立たしめ民衆に伍せしめるであらう。近時大量生產豫約出版の流行を見る。其廣告宣傳の狂態は姑く措くも、後代に貽すと誇稱する全集が其編輯に萬全の用意をなしたるか。千古の典籍の飜譯企圖に敬虔の態度を缺かざりしか。更に分賣を許さず讀者を繫縛して數十冊を强ふるが如き、果して其揚言する學藝解放の所以なりや。吾人は天下の名士の聲に和して之を推擧するに躊躇するものである。この秋にあたつて岩波書店は自己の責務の愈重大なるを思ひ、從來の方針の徹底を期するため既に十數年以前より志して來た計畫を愼重審議この際斷然實行することにした。吾人は範をかのレクラム文庫にとり、古今東西に亙つて文藝哲學社會科學自然科學等種類の如何を問はず、苟も萬人の必讀すべき眞に古典的價値ある書を極めて簡易なる形式に於て逐次刊行し、あらゆる人間に須要なる生活向上の資料、生活批判の原理を提供せんと欲する。この文庫は豫約出版の方法を排したるが故に、讀者は自己の欲する時に自己の欲する書物を各個に自由に選擇することが出來る。携帶に便にして價格の低きを最主とするが故に、外觀を顧みざるも內容に至つては嚴選最も力を盡し從來の岩波出版物の特色を益發揮せしめようとする。この計畫たるや世間の一時の投機的なるものと異り、永遠の事業として吾人は微力を傾倒しあらゆる犧牲を忍んで今後永久に繼續發展せしめ、もつて文庫の使命を遺憾なく果さしめることを期する。藝術を愛し知識を求むる士の自ら進んで此擧に參加し、希望と忠言とを寄せられることは吾人の熱望する所である。その性質上經濟的には最も困難多き此事業に敢て當らんとする吾人の志を諒として其の達成のため世の讀書子とのうるはしき共同を期待する。

第一回發表刊行書目 (★一つ二十錢)

- 新訓 萬葉集 佐佐木信綱編 (1-7) ★★★★
- こゝろ 夏目漱石著 (8-9) ★★
- プラトン ソクラテスの辯明 クリトン 久保勉 阿部次郎譯 (10) ★
- カント 實踐理性批判 波多野精一 宮本和吉譯 (11-12) ★★
- 古事記 幸田成友校訂 (13) ★
- 藤村詩抄 島崎藤村自選 (14-15) ★★
- アダム・スミス 國富論(上卷) 氣賀勘重譯 (16-20) ★★★
- にごりえ たけくらべ 樋口一葉著 (32) ★
- 國性爺合戰 鑓の權三重帷子 近松門左衞門作 和田萬吉校訂 (33) ★
- 戰爭と平和(第一卷) トルストイ作 米川正夫譯 (34-39) ★★★
- 芭蕉七部集 伊藤松宇校訂 (56-58) ★★★
- 五重塔 幸田露伴著 (59) ★
- 病牀六尺 正岡子規著 (60-61) ★★
- 父 ストリントベルク作 小宮豐隆譯 (62) ★
- 出家とその弟子 倉田百三著 (63-64) ★★
- 櫻の園 チエーホフ作 米川正夫譯 (65) ★
- 幸福者 武者小路實篤著 (66-67) ★★
- 號外(他六篇) 國木田獨步著 (68) ★
- 科學の價値 ポアンカレ著 田邊元譯 (69-70) ★★
- 認識の對象 リッケルト著 山內得立譯 (71-73) ★★★
- おらが春 我春集 一茶作 荻原井泉水校訂 (74) ★
- 北村透谷集 島崎藤村編 (75-76) ★★
- 賢者ナータン レッシング作 大庭米治郎譯 (77-78) ★★
- 春の目ざめ ヴェデキント作 野上豐一郎譯 (79) ★
- 令孃ユリエ ストリントベルク作 茅野蕭々譯 (80) ★
- 曾我會稽山 心中天の網島 近松門左衞門作 和田萬吉校訂 (81) ★
- 闇の力 トルストイ作 米川正夫譯 (82) ★
- 仰臥漫錄 正岡子規著 (83-84) ★★
- 科學と方法 ポアンカレ著 吉田洋一譯 (85-87) ★★★
- 伯父ワーニャ チエーホフ作 米川正夫譯 (88) ★
- 生ける屍 トルストイ作 米川正夫譯 (89) ★

□菊半截判 假綴 八ポイント組 百穗畫伯裝幀。
□約百頁を單位として星一つを以てそれを現はし、★一つ毎に二十錢の定價です。
□★★或は★★★★は、夫々二百頁或は四百頁の本一冊なる事を示し、百頁の本二冊或は四冊ではないのです。★七つ位迄は一冊に纏るつもりです。
□送料(及び定價)は左表によります。

	定價	送料
★	二十錢	二錢
★★	四十錢	四錢
★★★	六十錢	
★★★★	八十錢	六錢
★★★★★	一圓	
★★★★★★	一圓二十錢	八錢
★★★★★★★	一圓四十錢	

近刊書目

カント純粹理性批判 上卷 / カントプロレゴーメナ / 哲學とは何か / イマヌエル・カント / 日本經濟史論 / 綱島梁川集 / 種の起原 / ダーウヰンの自傳及其追憶 / 俗樂旋律考 / 古今集 / 好色一代男 / 好色一代女 / 西鶴織留 / 當世胸算用 / 日本永代藏 / 奥の細道 / 嵯峨日記 / 吉野紀行 / 上田敏詩抄 / 一口劍 / 風流佛 / うたかたの記 / 舞姫 / 文使ひ / ふた夜 / 埋木 / ミルトン 樂園喪失 / 戰爭と平和(二)(三)(四) / オネーギン / 稻妻 / 痴人の告白 / 愛と死との戲れ / エピクロスの園 / 傳說の時代 (以下續刊)

岩波文庫の現品は全國各地の書店にて御覽を乞ふ

東京神田神保町 電話九段(33)一〇二二番 二一〇八番 二二〇九番 振替東京二六二四〇番

岩波書店

賞牌 メダル 徽章 大久保徽章商店

廿日發賣 中央公論八月號

定價八十錢・郵稅三錢 東京麴町區丸ビル七階 中央公論社 振替東京三四

- 世界的ファッシズムと日本の現勢 (世界的反動勢力たるファッシズムの本質と其發達を檢討し日本にてそが中心勢力たり得るや否やを考察せる大論文) ……藤井悌
- 行政整理稅制整理 (國民の節約は國民負擔の輕減は刻下緊切の問題たり必讀の文字) ……牧野輝智
- 首相の無力か時勢の進步か ……卷頭言
- 口繪「夏の夕」 ……森田恒友
- 『学生と学制』の問題
  - 学校騷動の必然性 ……長谷川如是閑
  - 卒業證書を全廢せよ ……安部磯雄
  - 智力的情熱の對象としての社会科学研究 ……片上伸
  - 大学万能の弊 ……林毅陸
  - 教育制度改革問題 ……美濃部達吉
- 軍縮会議論 (世界平和の為の軍縮会議か?その內幕を忌憚なく鮮剖批判す) ……水野広德
- 川崎造船所救濟問題 (川崎救濟の失敗の跡を檢討し當局の態度を難じ今後を警告す) ……堀江歸一
- 社会問題としての家族的慘劇 (頻々たる家庭悲劇の社会的根本原因を究辭せる氏獨特の文字) ……室伏高信
- 此頃の感想 (藝術を論じ戀愛を語るや悉く人生の深奥に觸るる珠玉の文字) ……田山花袋
- 社會時評 對支出兵問題 ……吉野作造
- 文藝時評 社会的小說 戀愛の文学・友愛の文学 『大道無門』の作者に無駄話 ……佐藤春夫
- 小說 分配 (一作を成すや敬虔の態度に極度の藝術的良心を傾け一字一句に全精神全靈魂を通はす巨匠の名編) ……島崎藤村
- 小說 山蟹 (作者は今静に過去の生涯を顧み其處に盡きざる人生の意義を味到す) ……藤森成吉
- 小說 白い蚊帳 (捌すべき牧歌的情調の中に孤独可憐の一少女を浮出す堅實なる手法と冴えたる筆致を示せる近來の傑作) ……中条百合子
- 戲曲 相馬の金さん (幕末維新の紛糾混亂せる時代に取材せる長篇戲曲にて最も特色を發揮せる名篇 頓の御家人金さんの皮肉な興味ある生活を描く) ……岡本綺堂
- 演藝時評 松竹座の三時間 帝劇の女優劇 南北と春水と ……正宗白鳥
- 荷風隨筆 梅雨日誌 ……永井荷風
- 氷河の山を登る (世界的な氷河に飾られたベーカーの絶頂を極む冒險壯快記) ……小島烏水
- 宣傳
  - 宣傳心理 ……高田保
  - 自己宣傳 ……新居格
  - 宣傳の勝利 ……宮島新三郎
  - 宣傳うらおもて ……佐々木指月
  - 赤化宣傳 ……森山吐虹
- 鳩山と三木 (東京市政の裏面を知らんとせば此二人物を知らざるべからず) ……千林万水
- 芭蕉を追うて (俳聖遊歷の跡を追ひつゝその句を偲ぶ俳趣豊かなる好文字) ……荻原井泉水
- うきぐさの ……久保田万太郎
- 午睡
  - 午睡の稅 ……水島尔保布
  - 食後の一睡 ……正宗白鳥
  - 讀書睡時間 ……津田青楓
  - 午睡錄 ……斎藤茂吉
- キキ(もだん・でかめろん其四) (仏蘭西生の妖婦キキと日本人に絡る秘密魔の部が生んだ物語) ……谷讓次
- 當なし行脚 (突然二回目の旅に出た堺君は其途次に於て映じた人と社会を如何に觀察し如何に語つたか社会批評家の人生報告書を見よ) ……堺利彦

ツバメ印 ニツトーレコード 懸賞八月新譜

蓄音機は ニツトー號

- 淸元 かりがね ……淸元志壽太夫 三味線 榮次郎 上調子 正壽郎
- 江戸小唄 散るはうき秋の七草 二人が仲人さちぎる ……美之助
- ヅツ ジアブ 江戸子守唄 さんざ時雨 豊來い ……關屋敏子
- 提琴 ユモレスク トロイメライ ……前田環
- ハーモニカ 櫻のワルツ えい數唄 ……佐藤秀郎

映畫說明
- 金色夜叉 ……大阪松竹座 木田牧童 松竹管絃團伴奏
- 勤王時代 林長二郎主演映畫 ……川上南品 和洋管絃團伴奏

- 義太夫 佐太村 ……竹本小仙
- 落語 おか玉 牛 ……桂春團治
- 小唄 昭和節 力 和 よし町 雛松
- 琵琶 威海衞 ……松田靜水
- 漫談 お囃子入りのケーブルカー ……正岡容

浪花節集
- 浪花名物 幸助餅 ……東天紅
- 玉菊燈籠 ……壽々木米若
- 荒木又右衞門 ……東家小樂燕
- 伊達家大評定(御殿 床下) ……末廣亭小辰丸
- 勢力富五郎 ……八州東天

- 尺八 野崎 ……金井正童
- 萬歳 つぼ ……
- 浪花節入り都々逸 ……
- 音生節 日曜日 ……
- 大衆音樂 ナンバワン(思出の浜辺) ……名取主計指揮 スワン管絃團
- 和洋合奏 名所の眺め 宮さん宮さん 石段 八景 ……和洋交響管絃團

俚謠集
- 串本節 ……
- ヨンガラ節 ……
- 津輕小原節 ……
- 江差追分 ……
- 相馬流れ山 ……佐藤かつ子

- お伽映畫 水戶黃門 ……石橋恒男 和洋管絃團伴奏

コドモアサヒ懸賞當選童謠
- はさゝらくだ くじやく、おうむ ……谷中雪子
- ぞうさうさぎ ……小股久

懸賞課題レコード 時代劇解說 妖猿捕物帖(三枚の內一枚)

懸賞應募規定
一、本レコードの主人公怪物の正體は誰であるか其の姓名を當てゝ下さい。
二、用紙は各新譜一枚に一枚宛添付の文句カード末尾の答案用紙を御使用下さい。其他詳細は帶袋用紙に記載してあります。

賞品
- 一等 抽出付座机 五名
- 二等 置時計 十名
- 三等 宣德火鉢一對 二十名
- 四等 電氣アイロン 七十名
- 五等 特製鉛筆一打 五百名
- 等外の應募者各位に洩れなく粗賞呈上

蓄音機雜誌 ニツトータイムス 八月號出來 發行所 大阪市住吉區上住吉町 日東タイムス社

滿蒙に處する 田中外相の對策
先づ奉天票を整理せしめ 積極策の樹立を期す

【東京電報】田中首相兼外相は滿蒙政策と支那における我居留民の經濟的保護を確立するため差當たり奉天省官憲に對して居留民の數地並に數量に關する融和策として百七十萬圓の資金支出をなすに決定したが對支滿蒙根本策としては支那側に對し確たる政策に基づく居留民の財產保障をなすべき基礎の鞏固な居留民の經濟的投資のために金融支那人をして中央銀行を設立せしめてすでに發行せる數億の奉天票を整理し東三省における財政整理の計畫を立て積極的に政策實行に着手することになつた

日支間協力の 奉票整理は結構
滿蒙を植民地視するは不當 奉派要人の批判

【奉天二十五日發】田中首相の滿蒙政策大體方針に關し奉天省政府二三要人の感想批判を綜合するに凡そ左の如くである
南滿洲鐵道株式會社をして支那領土たる滿蒙にイギリスの東印度株式會社におけるが如き組織を適用せしむ

◇……政策 は批判の餘地なく印度はイギリスの領土なるも滿蒙は日本の領土に非ずこれを同一視して日本が滿蒙を植民地視するは大なる謬見で今日と雖も支那人間には旅大回收熱は盛んに根強く斯の如き政策を以て滿蒙に臨まんか直ちに支那人の輿論沸騰し益々收拾の出來ざる不幸事を釀致し南支における如き排日思想が勃發しないとも限らぬ、かゝる政策は日本のために誠に遺憾で支那人としても斷乎として排除すべく唯日本の現狀より人口食糧問題解決上主權を侵さざる範圍で協調して進むが

◇……穩當 であらう、尙東三省財政整理即ち支那人の中央銀行設立に伴ひ奉天票の整理は日支協力して對決する事は至極結構で唯條件の如何のみである

六百萬圓の 低資融通を承認
殖銀、東拓で引受け 金組、水組に使ふ

【東京電報】松本朝鮮總督府財務局長は左の低資融通方につき預金部の承認を得た
一、鮮府臨時增加に依る低資二百萬圓(五分五厘)
二、同上支那事業一億二千萬圓中より四百萬圓(六分但し政府の都合に依り何時にても返還すべき短期條件付き)
右低資は殖銀五百五十萬圓、東拓五十萬圓の引受けとなり低資使途左の如くである
(イ)四百三十萬圓金融組合
(ロ)百七十萬圓水利組合

ボロヂン氏 近く歸國

【漢口廿四日發聯合】廿四日未明に歸漢したボロヂン氏はいよく近日中に出發歸國するに決し目下政府側と路線の手配中である、歸路は確定しないが甘肅省方面より陸路入露のはずである、なほ國民黨に絕縁狀をつきつけた孫文未亡人はすでに上海に向つたが同未亡人は近く洋行するはず

宋慶齡夫人 上海へ避難

【上海廿五日發】故孫文氏の夫人宋慶齡および孫科氏夫人は漢口より當地に避難して來たが面會を謝絕してゐる

共產黨と 相容れぬ
汪氏の演說

【漢口十八日發】中央執行委員會は中央黨部に在漢中の少佐以上の軍人全部を召集し秘密會議を開き席上汪兆銘氏は左の如く述べた
孫總理が共產黨に入つたのは先年上海でヨッフェ氏と會合して取り決めたもので共產黨そのものを入れたのはない共產黨員でも個人として國民黨に入り得ることとなつたもので凡て國民黨の黨規に服從することとなつたものである然るに共產黨員は國民黨を無視して行動してゐるその證據は六月十五日第三インターナショナルのタイウロイ氏(印度人)は自分にロシア政府の命令電報を示した

必要品を除き 日貨全く杜絕す
廣東の日貨排斥 いよく徹底す

【廣東廿四日發】當地において日貨排斥の方法として支那所有の日貨檢查を斷行し日貨通關條令に定める左の品目以外の日貨輸入は殆ど杜絕した
一、軍事品は主として火藥原料にして硫酸、硝石、エーテル、グリセリン、石炭(兵工廠用)
二、生活必要品、綿絲、マッチ材料、硫黃
三、日本特許製劑製品
四、教育用具品及書籍(日本品が在來九分通りを占めてゐるため代用品が無いから)

汕頭の排日 愈よ盛
郭玄基氏遂に逃亡す

【東京電報】(汕頭着)二十二日以來スワトウに日貨排斥行はれ成行重大視されてゐる潮州における日貨排斥も益々盛んになるの傾向ありアモイにおいては對日經濟絕交、タークー汽船總停船により司令部の財政逼迫のため郭玄基は身邊危險を感じて逃走した

直接行動は 愼しめ

【東京電報】(外務省着)上海總司令部は左の布告を發し同時に各國領事に通告した
上海は全國經濟の中心である關つて同市を安定せしむるは必要である殊に對外問題は政府に信頼し國民は直接行動に出づることは徒らに事件を醸するから愼しむ可し今後排外運動は最も嚴重に取締禁止して治安を維持すべし

開封會議で 兩派が握手
共產派の驅逐て 武漢南京の接近

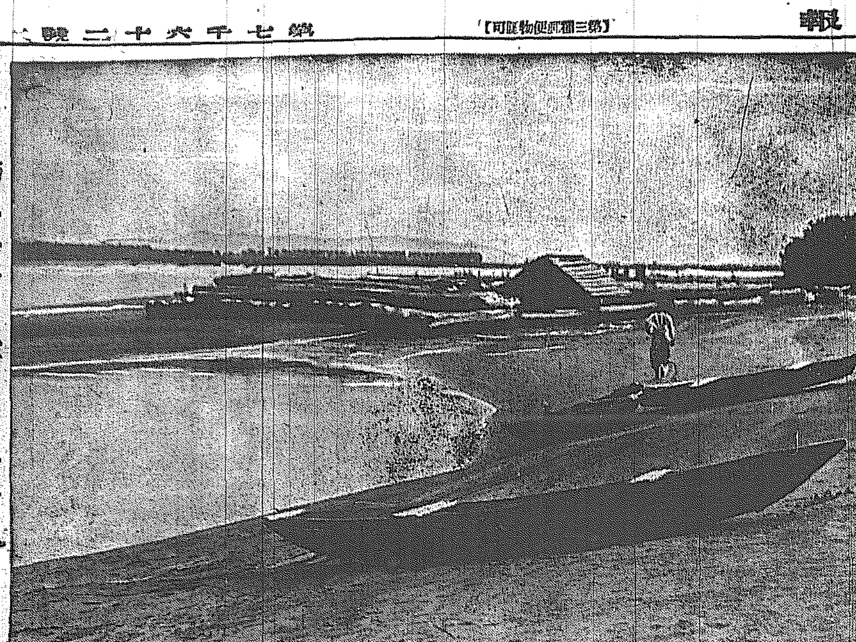
【東京電報】(外務省着)南北妥協につき種々の風說があつたが二十四日南京政府は左の通り非公式に發表した
南京政府は何等北方と妥協の交渉をなさず蓋しこの妥協を傳ふる說は蔣介石と馮玉祥の離間中傷をなすものの宣傳であらうと打消した又漢口南京の情報によれば武漢派と南京派が互ひに爭鬪することは甚だ不利で武漢派は最近共產黨員を驅逐した以上今後は同一なる共同目的に向つて進むべきであるとの意見一致し近く開封で武漢南京兩政府代表者會議が開かれることゝなつたと

南京政府が 各軍召還

【上海廿四日發】武漢派援護軍の江西侵入に驚いた南京派は急遽江北の海州、徐州方面にあつた軍隊中目下最も有力なる何應欽の第一軍をまづ南京に召還しついで賀耀祖、葉開鑫、李宗仁、王普等の諸軍を召還し有力軍隊を長江上流に配らんとしてゐるが輸送能力不充分のため完了までなほ十日餘を要するであらう

日英案には 贊同す
米大使出淵次官を訪問

【東京電報】駐日米大使マクベス氏は二十五日正午外務省に出淵次官を訪問イギリスの提案に對し依然從來の態度を變更せず日本の提案は飽まで軍縮制限をなす事を主張するのであるから贊同するものなりと述べアメリカの意を傳へて辭去した



鴨江河畔の夏

引揚げを主張する 海軍部內の硬論
軍擴の態度にあき足らず 外務省側では反對

【東京電報】海軍部內殊に軍令部方面では軍縮會議の成り行き如何によつては直に引あげしむべしとの說が有力になつてゐる、その理由は
一、各國共の負擔を輕減せしむること
一、必要以上の軍備に依り戰爭の誘發を防ぎ世界平和の達成に努める
といふ二つの見地から開かれた會議が程度の差異こそあれ英米兩國が軍擴を主張して讓らぬ態度は明かに會議召集の理由と主意を冒瀆したものであるからといふのであるが外務省側では國際政治上の立場から極力反對して居るが齋藤全權のみが國際と協議に名を藉つて引揚げることのみは贊成してゐる模樣で何れにしても外電に傳へらるゝ如く八月二十日の郵船で齋藤全權が豫約したといふ說は或は實相を傳へるものと觀測されてゐる

齋藤全權の 歸り仕度

【ジュネーヴ二十三日發】齋藤全權は會議が意外に長延いた爲ロンドン行きをやめて八月二十日マルセイユ出帆の箱根丸に船室を豫約した

春子夫人廿 三日夜出發

【ジュネーヴ廿三日發】齋藤全權夫人は全權が持病の腎臟結石を起しかけたのでロンドン行きを延期してゐたが廿三日夜十時の汽車で出發した

意味ありげな 司令官更迭

【東京電報】陸軍は支那時局多端の今日支那駐屯軍司令官の更迭を行ひ現司令官高田中將を參謀本部附にし新井戶山學校長を中將に進級させ後任司令官に轉補する事に決定したがこれは各方面に瑜龍な手腕ある新井少將を轉補させたに過ぎぬといつてゐるが何か深い事情ありと思はれる

古式に則つた 羅皇帝の大葬儀
四百の弔鐘悲しく 靈柩御陵に向ふ

【ブカレスト廿四日發聯合】去る二十日崩御遊ばされたルーマニヤ皇帝フェルヂナンド一世陛下の大葬儀は廿四日コトロセニ宮殿において古式によつて極めて莊嚴に執行された、式は大司教三名司教十二名、牧師十二名の司式の下に行はれた、新帝ミカエル陛下先帝皇后メリー陛下を初め、新帝の御生母レナン女王殿下、ユーゴスラビヤ國皇帝アレキサンダー同皇后兩陛下およびギリシヤ前皇后、その他御近親皇族御一同並びに各國使臣、ルーマニヤの高位高官多數參列し新帝陛下を初め皇族御一同は式の畢るまで終始先帝の棺側に隨づき永久の離郷を惜まれた、先帝の御靈柩は御陵に向はせられたが御式進行の間は百一發の弔砲が發せられブカレスト市內では全市內から四百の鐘聲が鳴らされた

王位を覬ふ 野心はない
カロル殿下の御意圖

【パリ二十三日發】ルーマニア前皇太子カロル殿下は王位につく野心はなさそうで若しあるとしてもそれはごく消極的のものである旨訪問のインターナショナル通信記者に次の如く語られた
予は自ら自國の政治的鬪爭を惹起するやうな事は一切する積りはないこの事は予が亡父フェルヂナンド陛下も照覽せられて居ると思ふ又予は決して自分を國王と稱した事はないが予の親友達は予の國王と成る事を希望せよと勸めて居る而し自分としてはそんな大それた事をするに忍びない
といはれた一般の觀測では殿下の寵妃ルペスクが強いて殿下に王位の要求をそゝつてゐるが殿下自ら進んで策動する事は望んで居ない、又二十三日本國の議政會議の一員であるニコラン殿下より電報を受け取られたがそれには今の處は一時的にもブカレストへ歸る事は時期尙早であるとあつた

水產學校設立は 刻下の急務
本府へ陳情をなして 本岡氏等語る

元山における水產學校設立の運動は其後益々高潮しつゝあるが同地期成委員たる元山商業會議所會頭本岡卯之吉氏元山水產株式會社取締役藤瀨信雄氏は該計畫促進運動のため二十四日夜入城、二十五日朝本府に湯淺政務總監平井殖產局長を訪問陳情をなしたが右につき左の如く語つた

朝鮮 では水產業は農業と並稱すべき重要產業中の最も重要なものであるが併合當時は產額僅に六百萬圓に過ぎず爾來長足の進步をなし八千萬圓に達した現今と比較すれば實に感慨に堪えない然るに元山を中心とする我東海岸地方即ち咸南北江原道沿岸は寒暖兩潮流が交叉し各種の魚類が豐富な上に勞銀が比較的低廉で頗る有利なるにも拘はらず尙原始的漁業の域を出でず東海岸の產額も三道を通じて千二百萬圓內外であるといふのは遺憾の至りである而して東海岸各地漁場の盛衰は水產動植物の分布より考察する時は開拓の餘地猶々たるものもあることは何人も

首肯 する所であるが而も從來の經營方法に據つてゐては大なる發展は望み難いので此の際總督府が元山に官立水產學校を設立して多くの有能の士を養成し漁撈製造養殖に於て仔細な研究をなし適切なる施設經營を完成し斯業の發展を圖るのは刻下の急務であると思ふ我元山は東海岸の中樞でその沿岸には寒暖兩流の魚族蝟集し水產學校設置地としては鮮內中最適當な地であり且つ交通は便利、氣候良好の健康地であり既に中學女學校商業學校等の中等教育機關も完備し又衞生上の設備も遺憾なきまでに設備されてゐる咸南西湖津にある水產試驗場は種々の點から不適當なことは衆知の事實である。斯く觀じ來る時は我元山に水產學校

設立 の缺くべからざることは多言を要しないと思ふ

日露漁業條約 近く調印の運び
廿ケ條より成る 頗る浩瀚なもの

【東京電報】日露漁業協約交渉はすでに大體成り目下細目交渉に至り外務省は田中大使あて最後の訓令を發したから近く調印を見る運びとなつた、今回の新條約內容は二十ケ條より成りこれに附屬文書添附されありポーツマス條約の不備な點を擴て補修した頗る浩瀚なものであると

上海英米煙 休業す
職工の不當の要求を理由に

【上海廿五日發】上海英米タバコ會社は營業部員と職工の無理な要求により本日から臨時休業を發表

自然增加人口 百萬を突破
昨年度の人口動態 統計局から發表

【東京電報】大正十五年昭和元年中の帝國內地における人口動態統計は二十一日內閣統計局より左の通り公表された

婚姻 五十萬二千八百四十七件人口一千につき八、二一
歐洲諸國最近婚姻率に比しベルギー、ハンガリー、フランスが八、八以上他諸國は何れもひくい

離婚 五萬百十九件人口一千に對し〇、八三

出生 歐洲諸國に比し遙かに高い二百十萬四千四百五十八人內(男百八萬一千七百九十三人、女百二萬二千六百十一人)人口千人に對する出生割合三四七七人女百名につき男一〇五、八人

死產 歐洲諸國の最近出生率は何れも三〇以下で我が國より遙かに低い十二萬四千三十八人
人口千人につき二〇、五

死亡 歐洲諸國に比べて遙かに高い百十六萬七百三十四人人口千につき一九、四スペインの一九、四で稍々高いが他は何れもひくい

自然增加 死亡に對する出生超過即ち自然增加は優に百萬を超ゆるであらう歐洲諸國の自然增加率はオランダ一四、五の他何れも遙かにひくい
なほ朝鮮、臺灣、樺太、關東州在外邦人の人口動態統計調査は左の通りである

婚姻 五〇六、八九三人
離婚 五〇、四七二人
出生 二、一四五、五五七人
死亡 一、一七九、七八五人
死產 一二四、四九一人

一般會計よりも 一部の經費を補助
して近く實行に着手 仁川築港計畫委員の陳情

吉田仁川築港期成同盟會委員長は二十五日午前力武、後藤兩委員と共に湯淺政務總監、生田內務局長を訪問して該計畫實行促進の件に關し陳述をなした。仁川港は人口四十萬を有する京城の門戶として圓滑なる物資の供給上最も緊密なる關係を有することは多言を要せずして明白であるが、現在の仁川埠頭は二千噸三隻を入れ得る程度に止まり、船舶輻輳の際は頗る狹隘を感ずるので豫て之が擴張を圖り總豫算一千五百萬圓を以て十ケ年繼續事業となす計畫を樹てたが完成の曉は約二倍半乃至三倍となり八千噸級は二隻三千噸級は十四、五隻を收容し得ることゝなる見込みだといふのである、この點に關し當局としても異論なき模樣であるがこゝに問題となるは財源の件でこの際一般會計より經費を支出することは種々の點より困難が伴ふので事業公債を認めれば容易に實現を見るものと觀察されるが本府側の意向もこゝにあるらしいが、結局は一般會計よりもその一部を支出して近く實行に移る模樣であると

浦項無盡總會

浦項無盡株式會社では二十二日午後三時より會社事務所において第八期定時株主總會を開催し左記提出議案を滿場可決し取締役補欠選擧の結果品川克次郎氏取締役に當選した
▲第八期決算書承認の件▲定款一部改正の件▲取締役補欠選擧の件
因に當期純益金六千百十圓二十七錢內法定積立金千圓別途積立金五百圓欠損補塡積立準備金千圓役員賞與金三百五十圓株主配當九百六十圓(一株八十錢年利一割二分八厘)後期繰越金二千三百圓二十七錢である

夏期講習會盛況

鐵道局に關かる鐵道教育會主催の夏季講習會は廿四日より淸凉しき北青高等女學校にて開催中なるが各講習會員の犧牲多く日々盛んなる講習を續けてゐるが何しろ炎暑の折からとて各講習員の熱心ぶりは余所の見る目も感服の至り、午後からは千代ケ濱なり清の浦にて自由水浴の設備もあれば十二分の凉味をきくすべきである(鎭海)

鎭海驛賑ふ

鎭海驛の乘客は兎角閑散勝ちであつたが近來避暑客の殺到で驛員は晝夜にわたつて忙殺されつゝある殊に日夕往復する夏季講習會員の昇降やその他閑人のはいゝわいで驛當局は每日[illegible](鎭海)

茶話

▲蘇峰翁が鮮頭朝鮮旗を巡禮してその印象記を國民紙上に掲げた▲予と京城日報とは極めて緣故が深いと書いてあるが▲緣故の者とも淺くない▲といふわけは京城日報ばかりではなく朝鮮は京城は北小門下新堂里に德富猪一郞の標札をかけた別邸を一つ置いてある▲國史の朝鮮關係の部分はこゝで執筆するつもりかも知れぬ▲風土圖、地理圖においては殆ど翁が[illegible]する的になつたきにちかしといはねばならぬ▲と印象記は朝鮮をほめて居る▲ほめられて惡い氣持はせぬがそれが本當のところだと自負して見れば飛立つ程のうれしさでもない▲その代り金剛山に鬼を飛出さしめたのはチト出來すぎたとひやかされても腹が立たぬ▲何只、鬼が飛出して滿都の注目をひくなら今度は南山の麓へ出現させてお目にかける▲生きた本ものゝ鬼は南山にも金剛山にも棲ひないが▲人間の皮をかぶつた鬼は鮮銀前あたりにさへ彷徨するので怖しい▲餓ゑては食る外を知らず▲貪るの習ひ性となりては餓ゑずとも專ら貪るばかりだ▲一行一行の私益なら朝鮮を擢り攫つてあき足らず▲一躰一身一家の繁榮なら半島の餘響をだにもなめ盡くしてくひない▲愛々の宣傳事業を都に設立することに共鳴せず▲身中に燕る▲さすがに當局は狹小で白雲趣步は出來ぬから▲敢然と陋態を作りこれに立てこもるのである▲銀行や會社の集合所と稱するものは南山の麓に集まる鬼の巢窟だ

人

◇平田國際通信取締役 廿六日釜山より來城直ちに北鮮へ
◇松岡本社副社長 國府東京に於ける朝鮮教育會講習會講師として出張中の處二十五日朝離城
◇久松本社庶務部長 社用にて二十五日夜光州へ

辭令【廿五日】

府營繕官 山田正一
敍府技師(五等)
咸鏡北道參與官 金瑞奎
任平安南道參與官(三等) 府郡守(慶北安東)李胤榮
任咸鏡北道參與官(四等)

滿鐵社長秘書任命

【東京電報】滿鐵社長秘書役は廿五日左の如く任命された
笹川清
小林絹治
滿鐵社長秘書役を命ず(各通)

日銀の異動

【東京電報】日銀川田理事辭任につき左の異動行はる
依願免(各通) 國庫局長 中根貞彥
大阪支店長 星 鉄 章
門司支店長 關根 龍作
出納局長 奧 忠 彥
任大阪支店長 名古屋支店長 保田 二郎
任國庫局長 松本支店長 石塚 龍三
任門司支店長 審査部調査役 背木 嚴
任名古屋支店長

經濟

運送合同の 友會役員會
一驛二店が多數

鮮內運送業大合同問題に關する鮮運同友會役員會は廿五日午後二時四十分より明月館支店で開催、各地から出席者は三十一名及び議論百出したが結局一驛二店主義を唱へる者が多數を占めたので實行委員として
金炳周(平壤)金元國(沙里院)李英煥(開城)朴南元(新北青)李春河(元山)李起英(淸津)朴鍾殊(全州)金允會(城津)李淙一(井邑)明鍾爽(鳥山)朴瑛永(大邱)李春國(草梁)黃鍾周(金泉)李茂林(店村)李庚仁(京城)の十五氏を擧げ、鐵道當局の意嚮を質した上で、一驛二店主義の貫徹に努めることになり同四時半散會した、朝鮮人業者が一驛二店を唱へる根本は生活の安定を期するにあるだけ。その主張は根强いものがある樣である

運送合同意見聽取

京城商業會議所では廿六日午前から交通金融部會を開き運送合同問題に關し(一)荷主側邦商聯合會京城商工聯合會(二)鐵道局戶田理事(三)運送業者側より兒玉內通支店長川合國際支店長の各關係者より意見を聽取する由

煙草合同委員會
重要案件協議

煙草元賣捌合同委員會は二十六日より三日間開催懸案の豫定ある各元賣捌の希望條件中最も解決困難な問題は元賣捌の賣捌料を如何なる程度に認めるかといふ點にあり元賣捌人中には三萬圓乃至五萬圓の賣捌料を拂つてゐるものもあるが其の云ふ通りに解決すべき問題でもあるが行かぬ事情もあり合理的に解決すべき問題で其の評價の如何に依つては合同元賣捌の財産を評價して見ねばわからぬが拂込額は二百萬圓程度となるべく株式は全部現在の元賣捌に其の評價財產に應じて分配し一般公募は絕對に行はぬ方針であると

煙草元賣創立總會

煙草元賣捌會社第一回創立總會は明二十六日京城元賣捌會社樓上に於て開催することに決定したが打合事項は(一)委員長選擧(二)創立委員の互選(三)新設會社に對する希望條件の統一打合等である

京畿農講開會式

既報京畿道農業講習會は二十五日午前九時より開會式を擧行されたが米田知事代理井上內務部長の挨拶講師の注意等があつたが道からは多賀學務課長、大內、行德兩氏等が臨席した

鮮鐵中旬業績

七月中旬鐵道局業績は收入合計六十三萬四千八百五圓にして前年に比し二萬六千餘圓の減收豫算に比し六萬六千餘圓の減收となつた然し四月以降の累計は三萬六千餘の增收である尙七月中旬に於ける鮮內私鐵と鐵道局線との連帶輸送成績は私鐵より局線入四千八百五十四噸局線より私鐵入四千百九噸で前旬に比し前者は六百三十八噸後者は千九百五十噸の各減で右は价川線實施區の水害の爲め發着共減退したのがその主因である

堆肥指導里洞好績

京畿道にては產米增殖計畫に伴ひ肥料の自給等を講ずる爲め綠肥の栽培並に堆肥の獎勵等に力を注ぎ特に堆肥指導里洞を九十七箇所に設置したが其結果が頗る良好であつたので本年は之を百五十箇所に增加し好成績を擧げてゐる

鮮銀券發行高週報

自七月十七日至廿三日(單位千圓)

發行平均高	八一、一九七
內 限外發行高	一、一四七
正貨準備發行	三〇、〇九六
平均 保證準備發行	五一、一〇〇
最高週發行高	八三、〇五四

株式

大株短期引跡

大新	七十八圓	(十二錢安)
鐘新	百卅三圓五	(不變)
久原	四十八圓五	(十錢安)
東新	百卅六圓五	(廿錢安)

期正米

南鮮筋猛烈賣
後場慘落の一因

【仁川電報】夕刊所報の如く二十五日前場は先限三十圓四十九錢と慘落して打止めたが後場は兵庫が先限三十四圓二十一錢と下放れて寄附いた爲め當に値頭思ひに三十圓五六十錢どころを買試みた手口の投物嵩み折柄群山の師と暴落を演じたので寄所は三十九圓の關門も苦もなく打拔かれ二十九圓八十五と六十四丁安に寄附きそのハナ七十九錢と崩れ兵庫の小戾しに利喰を入れて九十八錢と跳ねたが戾りは大邱、群山をはじめ各地より賣物殺到して八十錢と叩かれて打止めたが、賣方は三十圓大關門割れを眺めて漸く安心の態あり勞々この邊の値頃は地場漸く警戒の振合に見受けられる

仁川の大下鞘

昨日の期米慘落で兵庫は休日前止値に比し九十九丁方下げたのに比し仁川市場では實に百七十九丁方の大下げを演じたがこは一面阪地休會の爲めであると共に如何に南鮮方面が賣攻勢を試みたかを示す證左である

鮮內延べ(廿五日後場)

	寄附	大引	高値	安値
▲釜山 七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			
▲大邱 七末	―	―	―	―
八中	―	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			
▲群山 七末	―	―	―	―
八中	―	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

各地期米後止

先限▲下關三三、三一▲桑名夕場十一番三三、八六十二番四〇▲名古屋三三、四一▲金澤三三、〇〇▲熊本三三、六九
兵庫引跡 四圓二十錢(六丁高)
東京引跡四圓四十五錢(十四丁高)

大阪在庫米

內地米	二八九、四七〇俵
朝鮮米	六一六、六七九俵
其他	三三四、六二三俵
合計	一、二四〇、七七二俵

◎市況◎

橫濱生糸後止

當限	一三八、〇〇
先限	一三九、九〇

大阪市中外綿唱

ミッドリング	八、九[illegible]	[illegible] 比前 不變
ブローチ	同	[illegible] [illegible]
ベンゴール	同	[illegible] [illegible]

大阪綿花

	寄付	止め
前場七限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場七限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲京城聯合會 三エ一二二六八藥 二〇五金剛山一九五圓管一七九葉 鐵一八一双口一五四花館一二五飛 犬一〇、六扇面二一八双女一九〇

安東株式

	前日	昨日
當限 後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
先限 前寄	[illegible]	[illegible]

鮮平銀

	前日	昨日
當限 後寄 大引	[illegible]	[illegible]
先限 前寄 前引	[illegible]	[illegible]

京城日報　撤兵の好機

一

田中外交が、支那に於ける帝國の權利並に在留邦人の生命財産に對して不當に侵害せらるゝ虞れある場合には、斷乎として自衛手段を辭せんとするは、原則的に我等の支持する所であるが、唯その出兵の手段は強ち感心しないものがある。我等は固より五月下旬の青島出兵を以て無名の師と斷ずる輿論に與しないが、當時既に濟南に進出して居たならば、七月上旬における狼狽的派兵もなくて濟んだであらう。しかして個人をして、既に效果を感ぜしめることも出來たであらう。田中內閣がいやしくも帝國の權利並に在留邦人の保護といふ重大使命を自覺して派兵を斷行したならば、何を苦しんで自ら派兵理由を曖昧ならしむる事實を以て、派兵の失敗を論ずるならば、それは結果のみを見て非難するものだと思ふ。論者は果して當時濟南の在留邦人が派兵によらずして生命財産の脅威せられることなきを保證し得たであらうか。濟南二千の邦人を萬一の場合、危險にさらしても構はないといふ徹底的非出兵論ならば、それも確に筋道は立つてゐるが、さもなくて個々濟南方面の危機が去つたといふだけで、出兵の失敗を論ずる譯にゆくまいと思ふ。支那の戰局は實際何人にも見當がつかないといふ外はないので、五月下旬においても、七月上旬においても實際濟南方面に危險が存在したことを承認しなければならぬ。

二

然しながら今や濟南方面の危機は先づ去つたのである。少くとも一時的に去つたのである、南北妥協が實現したので、戰禍のこの方面に波及する危險は全然なくなつたのではないが、當時とは形勢が變つてしまつてゐる。即ち國民軍と奉天軍との間に於ける地位が顛倒し、戰禍の中心は南京、武漢兩軍の間に移動した。此形勢の變化は直に邦人の生命財産保護の必要を失はしめたのである。濟南派兵の當時、外務當局はこれを『在留邦人の安全を期する緊急自衛の措置にして何等他意なきことは中外のひとしく諒解する所なるを疑はず』と聲明したが、いふまでもなくこれは緊急自衛の必要がなくなりさへすれば即時撤兵すべきを中外に約束したのである。今こそその約束を實行すべき好機ではないか。もし現內閣にして折角派兵してもこの際何等得る所もなく撤兵するのは不面目とでも思ひ、グヅ〳〵に撤兵を延ばすやうなことがあれば、それは反對黨の攻撃する如く、派兵の無意義なりしを自白するに異らない。政府としては派兵の目的がすでに充分達したと信じて、撤兵したらよいではないか。刀を抜くは易く、抜いた刀を納めるのは六ケしい。われ等は政府が下らぬ面目論に拘泥せず、サッサと撤兵すべきであると思ふ。

澄宮さまのお目にとまつた
京城の各普通學校から出品した生徒の作品
惠まれた朝鮮博

こゝ一週間餘りの朝鮮博は總ての方面に亘つて盛んな人氣を一手にあつめるといふ素晴らしい景氣で、博覽會開場以來入場者のレコードを破つた十五日の三日が終つた十八日には澄宮様が御來臨あそばされ、總督された朝鮮博はいやが上にも光榮と輝きを加へ場內は湧きかへるやうなよろこびの聲に埋まる、この日、本社から贈した京城の普通學校の出品の兒童の作品や手工品が第一番に澄宮様の御目にとまり非常な御興味をおひき申したと承はるそれに澄宮様の御感想は各方面に非常なセンセイションをまき起こして朝鮮博の人氣はいよ〳〵たかまつて行く、十九日には貴族や在留外人の入場者ひきも切らず中にはおびたゞしい學校團體生徒の姿さへ見受けられ小學兒童の團體入場も日にまし增加してゆく、中等學校以上の各學校では休暇がはじまるといふので團體申し込みが續々とある盛況。なほ鮮人學生の作品は日本事務局鑑賞係で三階に陳列したが澄宮殿下の御感興を惹いた事あつて多數觀覽者の目を驚かし賞讚と感嘆の中心となつてゐる」

頗る有意義　何もかも申分なし
德富さんの博覽會評

國民新聞社長德富猪一郎氏は二十日午後二時二十分頃東本願寺別院から朝鮮博へ來場、郡島總務部長の案內で場內隈なく巡覽した、さすがに博識を以て鳴る新聞界の元老の事とて説明をきゝながら『なるほど大變よく出來てゐますね』と感嘆をふりまき『朝鮮の發達は驚くべきものだ漢藥師らし、醫療をとげ生命などが多數に出來る樣になつたんだからね』と同行の郡木總務を顧みて一人でうなづく。彼の皮や陶器には殊に興味を惹き『此等の高麗燒きは大變い雅致をもつてゐますね』と手にとつてしばらくうつとりと賞讚する。京城市街パノラマの前では『私の住んでゐたのはあの邊の昌德宮殿の横です今では可成變つてゐるといひますね』と微笑し、次いで輕食堂で休息し『私は見してゐるので博覽會の與業もほゞ分つてやります。『頗る有意義な博覽會で何もかも申し分なくよく出來て居ると思ひます』と約一時間半にわたり熱心に觀覽、觀覽の謝辭を述べて退場したが蘇峰氏はこの意義ある博覽會のために左の如き『博覽會觀覽記』を起草し寄稿特に揭載されたから揭載する

朝鮮博覽會
蘇峰生

本日京城日報社長、副島伯爵を訪ひ、同社主催の朝鮮博覽會に出かけた。

×　×

予と京城日報とは、極めて因緣が深い。明治四十四年の秋から、大正七年の秋まで、足かけ八年間の京城日報は、善かれ惡しかれ、予もその責任の一部を負擔してゐる。或はその大部分の責任を。

×　×

されば今日とても、京城日報に就ては、多大の同情を遮へざるを得ない。從て同社主催の博覽會を見物しても、兎角贔屓目にて、感心病に罹るおそれがある。

×　×

されば予の觀察は、或は公平を失するかも知れない。されどこの博覽會は、現在朝鮮の縮圖である。いなや、美化し過ぎたる縮圖である。いやしくも朝鮮の現在を知らんとせば、老人でも、小兒でも、學者でも、無學者でも、玄人でも、素人でも、必ず一見して、相應の獲物があるに相違ない。

×　×

其風俗圖や、歷史圖やには、多少修正を要するものがある樣だ。されど風俗圖、地理圖に於ては、殆んど間然する所なきに庶幾しと云はねばならぬ。京城、平壤、慶州、開城、及び內外金剛、海金剛の如きは、即ちこれだ。

×　×

但し金剛山の圖に、燕が飛び出してゐるが如きは、ちと出來過ぎてゐる感だ。記者も內外金剛山を跋渉したが、遂ひに燕と出會はなかつた。乃ち一度は今日のところ先づ以て虚勢なきものと、假定して差支へあるまい。

×　×

朝鮮の物産陳列館に就ては、その陳列の方法が、聊か纏らぬ氣がしないでもない。寶器なども、余りに朝鮮の長所のみを出して、チト五月蠅き感がないでもない。

×　×

朝鮮の物産陳列なりと雖も、他に出品するに足るもの多からず。朝鮮の織物や、鐵や、紙の如きも、何れもそれ〴〵特色がある。其他器類にも、或は螺鈿細工の如き、又た朝鮮流の樂器の如き、其他尚ほ他にもこの類があらう。

×　×

茶するに就ては只だ金を集めての注文だ。何れにしても一覽して、決して後悔する者はあるまい。予は京城、朝鮮の諸君が、遂々と東京の圓中に出で來り、其陣を張りこゝろ、勇氣を奮みし、更に其の成功を祈りて止まない。（昭和二年七月十日午後四時）

內地觀光團大歡迎
第一、第二班は既に出發し
第三班は八月一日出發

本社主催京城に於ける朝鮮博覽會の盛觀を兼ねたる內地觀光團第一班は非常の歡迎を受け、すでに第一班は去る十五日京城を、第二班は二十日大田をそれ〴〵出發しました。第三班は八月一日更に京城を出發する豫定であります。參加希望者は左記八個所の何れへか至急御申込み下さい。申込者へは詳細な日程を通知しますが大體の旅費は左の通りであります。

本社　京畿道　京城府太平通　（六十五圓見當）
大邱支局　慶尚北道　大邱三笠町　（六十圓見當）
平壤支局　平安南道　平壤府　（七十圓見當）
裡里支局　全羅北道　裡里榮町　（六十五圓見當）
釜山支局　慶尚南道　釜山驛前　（五十七圓見當）
大田支局　忠淸南道　大田榮町　（六十二圓見當）
安東支局　安東縣　五番通　（七十五圓見當）
春川支局　江原道　春川　（六十五圓見當）（但し京城より參加）

昭和二年七月

京城日報社
每日申報社

米國の禁酒（下）
高橋濱吉

『人民により人民の爲に作られたる人民の政府』が禁酒憲法を制定し國民より一切の酩酊飲料を奪ひ取るまでに――或は奪ひ取らうとするまでにといふた方が適當かも知れぬ――如何なる手續きをとつたであらうか。

◇

中央議會の問題になつたのが一九一七年即ち大正六年のことである。まづこの法案は上院に現れ十九州の贊成を得、次いで下院においては廿四州の贊成を得たのであつた。しかも下院においては本議禁酒憲法に對する贊否を黨派の問題とせずして、自由の立場でその贊否を決定したのであつた。

この數字に現れた所によると

	贊成	反對
デモクラット	一四一	六四
レパブリカン	一三七	六二
獨立黨	二	一
其の他	二	一
計	二八二	一二八

といはねばならぬ。かくて翌大正七年より各州の上下兩院が審議を開始することとなり、一九一九年即ち大正八年一月十六日には憲法所定の三十六州以上の批准を經たので同日から一年を經過した一九二〇年即ち大正九年一月十六日以後絶對に米國々民は禁酒することゝなつたのである。

◇

そも〳〵米國憲法改正の手續きは上下兩院各々定員の三分の二以上の同意を得、更にこの議決を經た憲法改正案が各州の州議會に提案され、四十八州の議會の四分の三即ち三十六の州議會の批准がなければ憲法改正は出來ないのである。その複雜なる改正手續も、無難に通過して禁酒憲法は制定されたのであつた。全く國民的立法、輿論的立法と認むべきものである。然し米國が突然の間に禁酒憲法を制定したのではない。過去數十年間か或は教育者、或は社會改良家、或は婦人團體の涙のにじみ出る熱心な提唱があり、運動があつた事を忘れてはならぬ。

◇

禁酒憲法を制定し國民生活から國民の娛樂たる酒を奪はんとするにいたるまでには相當の歷史のあることをも記憶せなければならぬ。或は酒の性質につきての制限、或は飲用者につきての制限、或は飲酒の場所につきての制限、或は飲酒の地域的の制限、或は飲酒の時間につきての制限或は行政區劃的制限等禁酒憲法制定までには各種の制限方法が試みられたのは事實である。禁酒の準備期間は相當永いものであつた。禁酒會がはじめてニューヨークに生れたのが百年ばかり前のことである。以來步武堂々禁酒に猛突猛進し、遂に禁酒戰に勝を制した譯である、しかも禁酒戰に勝を制した七年後の今日は如何なる狀態であるか、百年の功も僅か七年にして全く地に墜ちて終つた。七年前には國民的立法、輿論的立法で制定された禁酒憲法が現在では國民の呪ひの的となり、或は多數の國民が全然禁酒憲法をかへりみず、堂々と國法を犯しつゝある有樣である。

◇

米國は禁酒憲法といふ大きな鏡の前に立つて自己の赤裸々な姿をうつしたのである。米國は歐州大戰に加はると共に、本國により自己の偉大な姿を發見すると共に、本國により更にはだかの自己を發見したのであつた。世界の人々が今まで考へ及ばなかつたもの、米國々民の偉大な姿を眺め得なかつたのであつたが、此禁酒法によりはじめてその姿を見ることを得たのであつた。禁酒憲法制定に至るまでの彼等の勇氣、何等の傳統も無くあると信じた方策を斷乎として決行する勇猛、何等の意氣、最も萬事らでは、又米國人ならではとも考へさせらるゝと共に、米國および米國人の偉大さ、缺陷をも充分これによつて學ぶことができる。（完）

コキ卸された軍縮會議
夢想的論者のたは言だ　ショー翁の皮肉

世界の皮肉親爺として通つてゐる英國文壇の雄バーナード・ショー翁は、目下ジュネーヴに開かれてゐる日英米三國海軍々縮會議に對して彼一流の痛烈な批評を下してゐる

海軍々縮會議なんて茶番は立派だがたは言だよ。彼等は軍備充實の相談をすれば早速完備にとりかゝる。軍備縮少の相談をやればとて決して縮少などやるものか。あんな會議が何になる。何か結構な事が出來上がるのかね。

彼等は 軍縮による超弩級艦や巡洋艦の建造數が數百萬ポンドも節約出來ると自惚れてゐるが、飛行機や航空母艦をの新武器の建造による軍備充實計畫に借りの經費を使ふだらう。各國で軍備縮少をやるなんて譯のない話だ。戰爭はやめはしない。露國はとゝの詰つた軍隊など持つてやしなかつたが五人に一挺しか銃がなかつたので皆こん棒で戰つた。國民がこん棒を持つて戰爭に行くとしたら軍備縮少とはどんな關係になつて來るかい？戰爭をおこすのは武器ではなくつて人間なんだ。國家も個人と同じ事だ。われ〳〵はいつなんどき電光に打たれて死ぬかも知れぬ。或は血管が破裂したり色々の災害が突發せぬとも限らぬ。その時になつて平素の用意を缺くものは直にその不用意が知れる。國家でも同じだ。

戰爭は 突發しかも計らざる方面から起こるかも知れぬその時になつて平素の不用意が暴露されるばかりだ。飛行機や潛水艦も海軍としての價値は低下してゐる。いわんや水上戰艦においては、今まで程の威力はなく國防上危險千萬である。しかしこれは問題の核心ぢやない。根本問題といふのは、いづれの國家も軍備縮少を眞になすものでなく、又戰備が完全したものもないといふ事だ。だから軍縮會議はどつちにしろ値打ちのないものだ。要するにこれは實さ軍備縮少は獎勵するに夢想的な平和論者の運動で、今日では考へなしの雷同者に歡迎されてゐるまでの話さ。一旦戰爭がはじまつて見給へ。今日平和論者の空想にあとかれてゐるものは誰一人として相手にされなくなるだらう。たゞ輕蔑の目を向けられるだけだ。頗る面白い記憶を私は持つてゐる。それは歐洲大戰直後私は平和論者の會合に出ないかとすゝめられた事がある。司會者は有名な文學の士である。私はそこに臨んで

世界の 平和を高唱する數多の高い方々の演説を拜聽してゐたのさ。一通り演説がすんだ時私は立つて次ぎの樣に演説してやつた『もし諸君の如き樂論を敢て推めるならば、萬一國家が戰爭を惹起した時には諸君は早速監獄へ行かれるでせう』と。

怪聞錄（一）
平田生

怪火

大正七年七月の出來事。測量技手佐田正二は寺島といふ若い技手と共に人の踏み入つた事のない松山の測量に出かけた。晝も暗い古木の下には膝のあたりまで苔や草が茂つてゐて濕でジメジメしてゐた。寺島は測量器をのぞきこんでゐた。

き正二はポールを持つて先頭に分け入つた山の中腹に來たとき正二は前をむず〳〵すゝんでポールを持ちかへて右手で探つてみた冷やつとする長いものが手にさわつた不意の珍闖入が頭から毛の先まで戰慄した樣にギョッとした夢中でポールをはつてそれをひつぱがして地べたに放りつけた。

山へ這入る時からして何かしら不氣味で堪らなかつた正二はこの不意の怪物の出現に驚く膽勇が鎮まらなかつた。立つたまゝいつまでも目をつむつてゐたが見まいとする恐ろしいものゝ正體がどうしても確めたくなつたので正二はそつと目を開いて

『そらんで見ればいゝ』

といふ輕い矛盾を感じながらあたりの草叢を押し廻つた

『ポールが見えんぞう』

鳥打帽を後向きに測量器をのぞいてゐた寺島が右手を上げて

『ポールを高く上げろー』

とまた叫んだ。

正二は首のあたりがチク〳〵痛くなつて堪らないそして長い冷やつこい怪物が背から何匹も何匹も這ひ上つてゐる樣に思はれて身ぶるひした

『早くポールを立てろー』

三度目の聲で正二は漸く總身の勇を鼓してポールを取上げて立てた

『おいセンターを打て』

と寺島が人夫に命じた。杭の標杭がそこに打ち込まれた

『今日はこれで切り上げだ荷具を集めて背負へ』

寺島は三人の人夫にこう命じた

『そうだ僕はほんとうにこれで切り上げだ』と正二は心の中でつぶやいた

一行は道のない峠を超え谷間を通つて配事務所のある部落まで辿りついた部落に鑛水と呼んでゐるつめたい泉があつた。正二はそこで血までも清める樣に無やみにその水を頭から浴びた。宿には配事務所の山林係の者が二三人訪れて來てゐたそしてこんな話をした

「その山には雨模樣の眞ッ黑な夜にはきつと怪火が現れる、それがきまつて二つであつて、誰の方から峠の方に上つたりまた下つたりするが二つとも仲よくついてゆくので夫婦だといつてゐる。昨年隣部落の辛といふ雨班の家の裏の木にこの怪火の一つが來た事があつた、その晩若いお嬢さんが、名も知らない奇麗な男と家出したが數日たつてその山の中腹で兩者とも鳥に時の襲をくひ破られて死んでゐた。

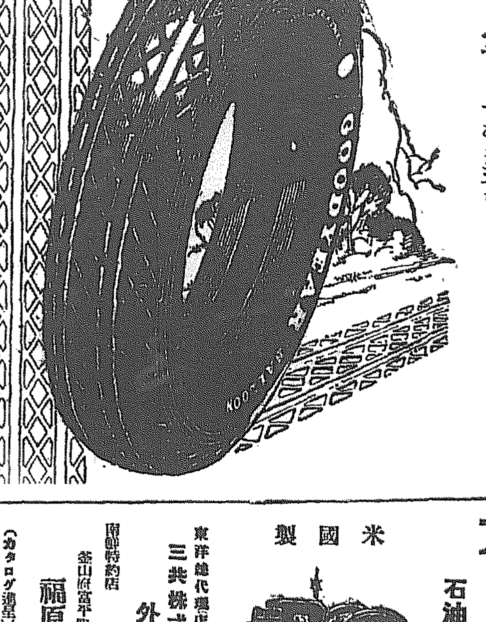
時々宿の裏のポプラで聲とぼけた鳥の聲が聞こえた。默つて聞いてゐた正二はそのたんびに、背中から冷水をかけられた樣に身をふるはしたそしていよ〳〵先刻の不氣味なものゝ正體を確めなかつたのが氣がゝりでならなくなつた。

外は眞つ暗やみだつた。正二はとう〳〵十二時頃寢床を出てしまつた雨後で途中の川の橋も流されてゐたのにどこを何うして歸つたか正二は三里もある暗路を何の故障もなく翌朝自宅に歸つてゐた。

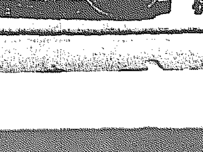
雨の降るその翌晩正二はそこの遊廓住吉樓の奥座敷で小酌といふ酌婦とカミソリ心中を遂げた、その夜二時頃同じ遊廓に勤めてゐる正二の友人Kが宿直中住吉樓の屋根に二つの怪火を認めたといつて來た、その晩正二は廿八で寺島も同じ年であつたがその後間もなく寺島もやめて歸國した

この健康こそ寶丹の活用から！
夏！家庭に旅行に……必らず御用意あれ
消化・殺菌・救急の三大特長ある
キキメ本位懐中藥
ホウタン
寶丹
▽定價 二十錢、三十錢、五十錢、一圓、二圓、三圓
各定價共寶丹匙添付
守妙本舗 守田治兵衛
本店 東京市下谷區池之端仲町 振替口座東京二九八五番
支店 大阪市東區平野町一丁目 振替口座大阪五七七三九番
○全國藥店にて販賣す

模範 自動車運轉手養成


グッドイヤー
新型バルーン タイヤー
牽引力と耐久力の增大
新しく作られたトレッドは牽引力を增し、今迄バルーン タイヤーの通弊であつた不均衡な而も速い磨滅を來さしめなくなりました。
スーパー トウヰスト コードは耐久力を著しく增大せしめ、乘心地を非常によくしました。
美しいトレッド、丈夫なタイヤー
グッドイヤー 新型バルーン は世界最優秀のタイヤー であります！

耳鼻咽喉科專門
醫學博士 坂井 淸
坂井醫院
入院御隨意
診察時間 午前九時至午後三時

農工用 動力の王
ストーバー 石油發動機
米國製

東洋總代理店 三共株式會社 外國部
南鮮特約店 釜山府寶水町一丁目 福原鐵工所
（カタログ進呈）

內科 胃腸病
石川醫院
京城明治町二丁目公設市場前
電話本局 一三九〇番 三九五九番

百圓進呈
りん病
ばい毒
梅毒
二セ藥を賣る者あり 紛はしき
本舗 大阪內本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』
實費責藥
有田胃腸散 七十錢
有田婦人湯 七十錢
有田目藥 二十錢
有田風藥 二十錢
他に藥店なし
有田ドラッグ專賣所及取次店

北鮮の代表は 全元山に決定す

野球爭覇戰の鮮豫選終る

米倉特派員發電

本社主催全鮮中等學校野球爭覇戰北鮮豫選大會は廿四日午前九時から元山中學校グラウンドで擧行したこの日朝來北鮮特有の濃霧深く咫尺を辨ぜぬまで暗く閉されてゐたが定刻頃より漸く晴れ渡りかへつて炎熱燬くが如き暑さとなつた午前十時前年度の代表チーム咸興は先頭に優勝旗を翳して全元山、全清津、全元中の順にて續々と入場式を行ひ咸興軍高橋主將より佐藤本社元山支局長に優勝旗を返還し午前十時二十分球審加藤氏辨判のもとに全咸興先攻試合開始、木村元山府尹のあざやかな始球式によつて大會の幕は切つて落された

14A—4 全咸興軍敗る

對全元山勝頭戰

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
全元山	3	1	1	3	0	1	5	1	A	14A
全咸興	0	1	0	0	0	0	2	0	1	4

◇第一回 全咸興三者凡退▽全元山市橋四球二盗小泉の二個安打となり、捕逸に市橋生還石黒四球大平の遊、三間安打に小泉生還石黒本壘に刺さる新田長野續いて四球に一死滿壘(此の時興二壘に轆退き朴投手となる)波多野の投ゴロに大平本壘に封殺、奥の二個失に新田還り尚二死滿壘だつたが金田三振(咸興零元山三)

◇第二回 全咸興祖瀬投ゴロ失二、三盗李の遊ゴロに生還後拔凡退▽全元山一死後小泉四球二盗したが石黒の遊ゴロに併殺さる(咸興一元山零)

◇第三回 咸興二死後眞野中堅に單打し捕手失に二壘を得たが寺崎三振▲全元山大平四球、二三盗長野の遊ゴロ野選となつて大平生還長野二盗に刺さる(咸興零元山一)

◇第四回 全咸興二死後李三壘前に内野安打あつたのみ▽全元山奥左翼安打金田市橋何れも四球無死滿壘の好機に望み小泉の投ゴロを投手一壘に投げるなどボンヘッドを演じ石黒の中飛テキサスに市橋生還三點を増す(咸興零元山三)

◇第五回 全咸興三者凡退▽全元山長野三壘線上に落ちる安打波多野の三個失後奥金田三個を打つて一點を稼さず(兩軍零)

◇第六回 全咸興二死後高瀬投手頭上を拔く安打あつたのみ▽全元山小泉二壘安打石黒の犠牲バンドに送られ大平三個安打となり三盗新田の捕邪ゴロに本盗して成功一點を増す(咸興零元山一)

◇第七回 全咸興李四球二盗寺崎三振中内野安打に李生還捕失に瀬野二壘を得朴三振後二個に瀬野生還二點を返せば▽全元山一死後眞野三間安打金田投個に二死となつたが市橋三個失小泉の遊ゴロトンネルに生還後逸し奥市橋三個失に小泉生還新田の中堅飛球に石黒大平還り一擧五點を加ふ(咸興一元山五)

◇八回 全咸興三者無爲▲全元山一朴退き岡本投手となる)波多野四球金田の二個に封殺されたが捕逸に三壘を得市橋の三個ハンブルするすきに生還一點を加ふ(咸興零元山一)

◇第九回 全咸興眞籐三壘に直安打を呈し二盗李の三個に生還瀬野三個失に生きたが二盗に刺され岡本右飛に庶林休し十四アル八一對四で前年度優勝チーム全咸興は敗る閉戰午後零時三十分

全元山	市橋(二) 小泉(遊) 石黒(捕) 大平(左) 新田(中) 長野(三) 波多野(一) 奥(投) 金田(右)
打數 37	得點 14 安打 9 四球 12 三振 9 盗壘 14 殘壘 9 失策 3

全咸興(先)	崎 細 野 木 光
	寺崎(中) 瀬野(左) 李(捕) 高瀬(遊) 朴(三) 眞野(一) 奥(二)(投) 金(右)(投)
打數 33	得點 4 安打 5 四球 4 三振 1 盗壘 8 殘壘 3 失策 11

清津軍快捷す

六A對零元中退く

全咸興敗れつぎは全清津對全元中の試合である、清津は本年新たに組織した打撃のチームであるに對し全元中また積田元中投手プレートに立ち接戰を豫想され、このより外に他ならずワンは次々に試合にも元中生の應援は人目を惹いた經過左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
全清津	0	1	0	2	0	1	2	0	A	6A
全元中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

午後一時廿五分試合開始球審萬額、壘審綿野金元中先攻

◇一回 全元中 齋藤三個一失平山三振後飯田遊飛を捲麗して併殺さる▽全清津齋藤中左間三壘打に出たが一壘手のトリツクル濶り僞死後拔なし

◇二回 全元中二者三振後伊藤二個失に盗したが淺野投個▽全清津一死後鄭四球二盗眞田の三個を一壘トンネルして鄭長驅生還偽好望であつたが張三振矢野投個(全元中零全清津一)

◇三回 全元中二死後齋藤三壘強ゴロ失に出で二盗したが無爲▽全清津安藤二個失に出たが雛函となり二盗龍野の三個をタッチされ齋藤投手前ゴロ内野安打され龍野、盗向井三個に又もやタッチされる(兩軍零)

◇四回 全元中張投手の怪腕に斧せらる▽全清津一友中前直安打に出たが鄭の二個に封殺鄭二盗し眞田の中前テキサス鈴田暴投し走者一死三二壘に攜へ張遊飛したが矢野中堅にタイムリーヒットを飛ばし鄭、眞田生還二點を加ふ(全元中零全清津二)

◇五回 全元中伊藤遊失淺野の犠牲バントに送られたが森藻の右飛に併殺さる▽全清津凡退

◇第六回 全元中無爲▽全清津三友勝頭右翼越三壘打を擬飛ばし鄭三振したが眞田一個をトンネルして三友生還二盗眼の二個に

三壘を得たが後指なし(全元中零全清津一)

◇第七回 全元中好機來る一死後三好中堅に二壘打して田中の二個に始めて三壘を踏んだが伊藤補邪飛點を投ぐ▽全清津安藤一個失に一擧三壘齋藤四球龍野一死滿壘となつた中前テキサスに捕取飛後向井の中前テキサスにも本盗を企て刺されたが三友の右翼安打は齋藤向井續つて還り二點を增す(全元中零全清津二)

◇第八回 全元中三者凡退▽全清津眞田四球矢野の投個に封殺(兩軍零)

◇第九回 全元中齋藤勝頭死球に出たが鈴田の二個に封殺さる、山の犠打に送られたが鈴田の投飛に併殺を喫し全清津の好守に安打僅かに一本六アルハー對零の慘めな成績で全元中敗退す閉戰午後三時廿五分

全清津	藤野(中) 齋藤(遊) 向井(一) 三友(捕) 眞田(右) 鄭(左) 張(投) 矢野(三) 安藤(二)
打數 32	得點 6 安打 6 四球 2 三振 6 盗壘 8 殘壘 3 失策 4

全元中(先)	齋藤 三好 平山 田中 伊藤 淺野 森藻 飯田 吉
	(二)(遊)(投)(捕)(右)(二)(一)(左)
打數 27	得點 0 安打 0 四球 1 三振 10 盗壘 1 殘壘 2 失策 3

接戰を演じ 全元山優勝

一八A對一〇で珍らしい打撃戰

かくして全元山對全清津の優勝戰とはなつた、強球投手を擁し健棒揃ひの全清津を向ふに廻はし全元山如何なる戰に出るか、興味は集されてゐたが果して全元山は休選して來た大平主投手を立て打者を打取る策戰に出でたに對し全清津よく打ち全元山また投手の疲れに乘じて打ちまくり俄然打撃戰となり兩方敵失を入れて意外の接戰を演じた、試合は午後四時二十分球審萬額、壘審綿野岡崎のもとに全清津先攻に始まる

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
全元山	3	1	1	3	0	4	3	3	A	18A
全清津	2	4	1	3	0	0	0	0	0	10

◇第一回 全清津齋藤の投個グラブを彈き外野に轉々とする際に二壘へ續いて暴險な三盗に成功投個の牽制球を一壘手ハンブルして生還龍野また二壘を得向井の投個失に龍野還り三友中飛鄭二壘安打大平四球に一死滿壘の時▽全元山一死後小泉四球石黒二個失に龍野遊飛したが先づ二點を得新田の遊個を本壘に暴投して小

泉石黒生還同點長野四球を得て一死滿壘この時大事な時補なほ手三壘に暴投して大平還り一點を勝越す波多野乾三振(全清津二全元山三)

◇第二回 全清津張中堅に安打して出で二盗矢野三振したが安藤の三個に還り同點二死なりしも齋藤右翼越の三壘打を遠飛ばし龍野の中堅越ス飛野球手球を手にしたが惜くも落し齋藤生還向井また遊個暴投に生きて龍野還り三友の三個トンネルに向井還るなど一擧四點を奪ひ三點を勝越し一友三盗に刺さる接戰となる▽全元山今田二個失二盗暗手失に三壘に市橋の遊個に生還一點を返す(全清津四全元山一)

◇第三回 全清津一死後眞田三個暴投、張死球矢野の二個を一壘に投げハンブル際に眞田本盗を企て寸前で刺されたが安藤の遊前飛球安打となつて張生還一點

を加ふ▽全元山大平ストレートの四球二盗新田遊撃越のタイムリー安打に大平生還新田二壘に在り長野四球新田三盗に刺さる(全清津一全元山一)

◇第四回 全清津二死後三友三振不死に出て二盗鄭の右中間絶好の二壘打に還り眞田の左翼直安打その失に鄭生還眞田また投手の暴投に還り張左翼に直安打したが矢野一飛に止んだが三點を加へ依然優勢▽全元山市橋頭死球二盗小泉四球市橋の三盗投して刺されたが石黒の遊個失に捕手三壘に暴投して小泉還り大中の遊個を本壘に投したが石黒生還すなど敵失を利して三點を返し十對八と接戰を繰返す(全清津三全元山三)

◇第五回 全清津一死後齋藤遊失に出て龍野中堅に安打したが齋

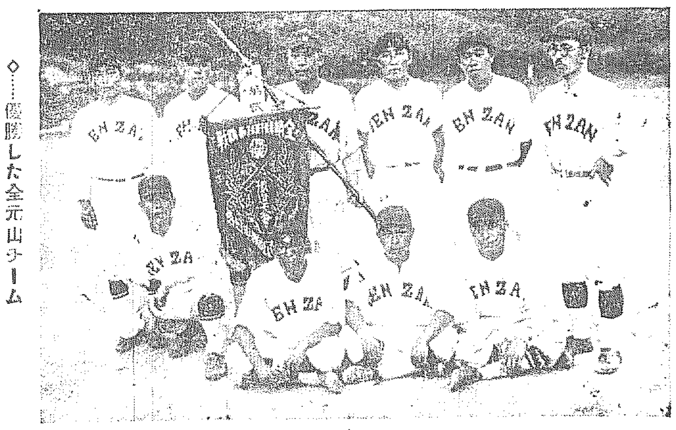
藤三壘に封殺され元山車一死後市橋、奥の三個トンネルに生還したのみ(兩軍零一)

◇第六回 全清津三者凡退▽全元山石黒二直一度手にしながら落したのが始まり一盗大平四球新田遊三間安打捕逸に石黒還り長野三壘に暴投して新田續いて龍野三盗の一擧四點を得て形勢俄然逆轉す(全清津零全元山四)

◇第七回 全清津齋起し張四球二盗安藤三振不死投手暴投に一死走者三、一壘に振つたが齋藤の二飛に安藤併殺さる▽全元山市橋四球二盗小泉四球大平遊個失に一死滿壘新田投個市橋本壘に封殺されたが長野四球に小泉押出しの一點波多野四球に大平も押出し(龍野捕手三友投手に代る)投手の暴投に新田又還り乾四球金田投個に止むだが元山十五點と五點をリードす(全清津零元山三)

◇第八回 全清津三者凡退攻撃成らず▽全元山市橋二個二盗に刺されたが小泉石黒四球大平遊三間安打に小泉生還新田の左翼安打に大平も還り長野の左中二壘打に新田還り一擧三點を加へ益々猛威を振ふ(全清津零全元山三)

◇第九回 全清津最後の攻撃に移り鄭二個眞田三個一失二盗力戰



◇……優勝した全元山チーム

全清津(先)		打數	得點	安打	二壘打	三壘打	死球	四球	三振	盗壘	殘壘	失策
(中)	藤野	5	2	0	0	1	0	0	0	0	0	2
(遊投)	齋藤	4	2	1	0	0	0	1	1	1	0	4
(一)	向井	5	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
(捕投)	三友	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0	5
(右)	鄭	5	1	0	1	0	0	0	3	0	0	0
(左)	眞田	5	1	1	0	0	0	0	1	2	1	0
(投)	張	2	2	2	0	0	1	0	0	2	1	0
(中)	龍野	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0
(三)	矢野	5	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0
(二)	安藤	4	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
計		41	10	5	1	1	1	2	10	8	5	14

全元山		打數	得點	安打	二壘打	三壘打	死球	四球	三振	盗壘	殘壘	失策
(二)	市橋	4	0	0	0	1	1	0	3	1	0	
(遊)	小泉	2	4	0	0	0	4	0	1	0	2	
(捕)	石黒	5	3	1	0	0	1	1	1	0	0	
(投)	大平	3	6	1	0	0	3	0	2	0	5	
(左)	新田	6	3	3	0	0	0	0	0	2	2	
(三)	長野	3	0	0	1	0	3	0	0	3	5	
(一)	波多野	5	0	0	0	0	1	2	0	1	2	
(右)	奥	3	1	1	0	0	2	2	1	2	0	
(中)	金田	5	1	0	0	0	0	2	1	0	1	
計		36	6	6	1	1	1	5	7	9	9	17

感謝

本社第四回全鮮野球爭覇戰北鮮豫選大會擧行について種々御配慮を賜り厚く御禮申上げます

京城日報 元山支局

努めたが張三振眞田三盗したが矢野三振刀折れ矢盡きて全清津敗れ勝歌は全元山軍に擧る時に午後六時四十分三度敗興のじゆんに任せた北鮮代表の覇權は今年始めて全元山軍の握る所となつた

優勝旗授與式

かくて午後六時五十分本社佐藤元山支局長より榮ある北鮮代表の優勝旗は全元山軍主將石黒君に授與し滿場拍手を以てこれを迎へ全元山は優勝旗を押立て、凱歌を奏して引揚げた

來るべき大會に

石黒主將談

優勝した全元山軍石黒主將は喜びに滿ちた面持で謙遜しながら今年は勝てるとは思ひませんでした、全清津軍は投手もよし健棒揃ひで必勝の意氣で深征して來ましたのでそれを如何にすれば破れるか苦心してゐましたが、で皆んなよくやつて與れましたものです。から、此の上は北鮮代表の名に恥じないやうに來るべき中央の檜舞臺に奮戰する覺悟です

消防組設置

朝鮮水電工事の爲に最近までは僅二、三戸の火田部落に過ぎなかつた咸南新興郡東上面松興里は内鮮人三百戸、咸興地院は二百九十戸の大部落を形成するに至つたのでこの程同地に私設消防組を設置したが松興里は水電建設所長松村福雄氏、咸興地院は同社員徐山信義氏が組頭で各七十名内外の組員を持つて居る(咸興)

清州からら

◇……過日當分午前八時より午後四時まで斷水すと驛から濟の手段しい清州面のお觸れにビックリした市民は

◇……この頃の様に雨が續いてゐる際に長時間の斷水とは怪しからんと喰つてかゝれば

◇……水道は雨水のまゝ飲ませんじやないチャーンと支給定量があると一方からはね返す

◇……斷水にいつも脅かされてゐるので市民の一部から水道擴張說が擡頭して來た

◇……面長は斷水は濫用の結果で今の處水道の借金にうわ塗りまでしての擴張は無用、節水すればまだ〳〵大丈夫とおさまつてゐる

◇……貧乏な面だ、擴張は金だ節水して辛棒の出來るものならこの際おたがひに相戒めて節水に取急ぐする今日、節水さへ勵行すれば十分の水量はあるのだからこの際市民は大いに自覺して節水につとむべしである(清州)

忠北無盡總會

忠北無盡會社第六回通常株主總會は廿三日同社事務所において開會、營業報告、貸借對照表および損益計算書承認の件を議決し常期配當を一割とし、つぎに役員の改選の結果左の通り決定した(清州)

▲常務取締役竹下彦藏▲取締役中川石松、長山重治、大石長作▲監査役林田久吉

江原道

金剛山庭球大會

江原道淮陽郡內金剛青年會では八月六、七兩日內金剛長安寺鐵道ホテルコートにおいて左記により第二回全鮮庭球大會を催す

一、會場 內金剛長安寺鐵道局コート

一、期日 昭和二年八月六、七兩日

一、主催 內金剛青年會

一、參加地域 全朝鮮

一、使用球 赤M

一、參加金 一組一圓

一、申込締切期日 昭和二年七月三十一日(陰七月三日)まで

一、優勝賞 優勝旗授與

一、特典 參加者は自動車賃宿泊料二割引金剛山探勝に對しては案内其他諸般の便益を圖ること

全羅南道

佐久間氏逝く

光州草分けの闘人佐久間時三郎氏は兼ねて病氣のため道立光州醫院に入院加療中一時命息の危篤を奏したが二十三日重態に陷り遂に午後七時四十分逝去、享年五十有七葬儀はキリスト教によつて執行した

氏は岐阜縣の人有名なる實業家武藤山治の令弟にして明治三十八年以來光州東門外に居を構へ果樹園を經營し大正二年四月より同三年六月まで學校組合管理者として在職、其後は專ら事業と基督教の傳道に晩年を送り靈的方面に活動した人である家には妻女及子女六名あり眞に我光州のために惜むべき人である

地方人事

▲咸興步兵第三八旅團長 二十二日羅南より城津宿二十三日午前七時發歸任

▲與村城津郡守 上道中の處二十三日歸任

▲天野咸北土木課長 二十二日城津宿二十三日同郡鶴上面へ

▲佐々木正通氏(城津小學校長) 二十三日發連絡船にて內地へ

▲鈴木鐵道局清津出張所技師 二十二日夜城津着

▲吉野熊氏(新任雄基殖銀支店長代理) 廿三日城津發赴任

平安南道

全國名産 織物展

平壤陳列所で 九月廿一日から卅日迄

平壤府商品陳列所主催のもとに來る九月二十一日より三十日まで十日間平壤府商品陳列所において全國名産織物大展覽會を開催すべく本府に認可申請中であつたがこの程認可の指令あり目下全國各地出品方勸誘中で陳列の內容は第一部絹織物、第二部綿織物、第三部毛織物、第四部麻織物、第五部各種織物、

交織物の五部に分ち出品は一人廿反以内であると(平壤)

日大講演會

稀れな盛況

日大文化講演は二十四日午後八時から公會堂で八百余の聽衆あり盛況を呈した、小西支局長の開會の辭に引續き若き學徒の絕叫は時びと、その意氣とは或る何物かを與へずにはおかなかつた最後の山上教授の新日本創造の道へと題する講演に至つては內鮮融和の上にも多大の感動を與へ拍手を受くることしば〳〵であつた、かくて十一時半日大校歌を歌つて散會したが

これで朝鮮における最後の講演を終つた日大講演部の一行はホテルに休憩後、校友會の歡待を受ける等も忙はしく滿洲へ向ふ準備をとゝのへ二十五日午前十一時平壤出發滿洲および日大校友會の歡送を受け鬪して北行した(平壤)

金庫破り

迷宮に入る

大同郡廳の大金庫を開け在中の手提金庫と郵便三千余圓を盜んだ事件は近來奇怪な犯罪として平壤署でも全力をあげてこれが搜査につとめてゐるも何等の手がかりなくたゞ金庫の符合が普通のものではあける事が出來ぬものであり、それをたやすく開けた點より見て犯人は內部のものと目星をつけ、外部のものとしても内部に手引者がある事は疑ひを入れずとし廿三日朝郡廳會計係員李鳳喆(二)を容疑者として召喚同日は嚴重取調べてゐるが同人も事件當夜の行動や平素の行爲から見て犯人とは思はれず同

人のよひも晴れ釋放され事件は今の處迷宮に入る模樣である

目星つかず

警察の威信疑はる

大同郡廳の金庫事件に引つゞいて當川氏宅の荒木平中殺害、奥山幸太郎方その他に二人組の强盜使入する等府内各所に續發あり平壤署は佐藤署長、杉浦司法主任等は警察の面目上石に噛りついても檢擧せねばと必死となつて搜査をつゞけてゐるも全く目星さへつかず五里霧中の體あり府民は重大事件だけに泉町の老婆殺し八千代町の新婦殺し、郵便局の切手盜難に繼ぐ質屋の數萬圓拐帶等の末檢擧事件をならべ警察の無能呼はりをなしつゝあり(平壤)

飛行隊擴張

爆擊機一個中隊増設

平壤飛行第六聯隊の擴張に伴ふ爆擊機一個中隊增設はいよ〳〵昭和三年度をもつて實施するに決し本年度より豫算教育機として二機配屬されてゐる爆擊機中隊增設の上は現在の偵察機三個中隊と合し四個中隊となりそれに伴ふ人員および機體は明年度配置されるので兵舍および格納庫新設工事は近く着手される事になつた(平壤)

韓氏會 能書變る

發賣の差止め解除さる

平壤府潮町韓氏會二種氏發賣にかゝる能書は効能の宣傳が誇大に失すといふので警務局では全面的に取締りを命じ常時の能書一部を削除したが本製品は全鮮的に販賣網をもつてゐるところから販賣差止めとなつてゐたが能書を多少變更し二十二日再び販賣方當局に申請當日より差止め解除された、韓氏會も同時に同氏の製造にかゝる他の藥品全部も差止めを受けてゐたが今回これも解除され從來通り賣出す事になつた(平壤)

お米と心中

鐵橋に衝突して

平南大同郡南串面新村里柳(五)は外一名と共に玄米を積み込み總重量六十五俵米を積んで十三日午後八時頃平壤を發し鎭南浦に向ふ途中大同江中の角島岸の鐵橋のピーヤに衝突して沈沒し乘組員二名共に行方不明(平壤)

平安北道

牛肺疫 益猖獗

內地移出禁止

平北龍川地方の牛肺疫はます〳〵蔓延し龍川で三頭撲殺したが終熄の見込立たず廿二日附慶尚南道から龍川、鐵山、宣川、楽川の四郡の畜牛內地移出を禁止せられ同時に他郡の畜牛も同四郡を通過させられずつた(平壤)

夫婦喧嘩から

自殺を圖る

新義州府外城越面東潟洞高大浩(二)は夫婦喧嘩から自殺を思ひ立ち廿二日夜ひそかに拔け出して新義州府近の鐵道線路をさまようてゐる處を通行人に發見され新義州署で說論し夫婦仲直りも出來た(新義州)

上水道が濁る

手拔き工事のためか

新義州上水道は過日の洪水で濁水管破裂し應急修理をしたがその後濁水は濁つて什ふしても滿澄せぬので非難の聲が高い府當局は水質試驗を行ふと該濁水は無害であつたからこの非難を打消してゐるがいくら試驗の結果無害とは知らぬ至極であるならば濁水飲を飲料水を平氣で使用されては迷惑だが濁水を飲する府當局の無責任は言語道斷と答く府民はいきまいたので當局は狼狽し今度は四五日たてば滿澄するからとなだめてゐる、果して四五日で滿澄するかどうかは別として聞く處によると侵還工事の時、つぎ目に滲山の泥が交つた結果で聽ち手拔きとやらいふザツな工事が祟つたとかいはれてゐる(新義州)

忠淸北道

節水すれば 水量は充分

設置擴張は考へもの 清州面當局談

しば〳〵斷水して市民を驚かして居る清州水道の現狀につき面當局者は語る

大正十年施設當時の計畫は豫定給水人口七千五百人、一人一日の給水量三十六リツトル(約二斗)とし一萬五千石とされてゐたがそれには豫餘力があつて最大限度は一萬五千立方尺即ち二百五十石に及ぶ事となつてゐた而して目下の給水戸數は七百六十二戸、人口四千二百十六人乳呑兒まで)よつて算盤をとれば八百四十三石二斗あれば先づ可とせねばならぬがなほそれを假りに倍量即ち四斗使用するとして見て千六百八十餘石あれば十分の筈である然るに暑くなるに從つて俄かに使用量が激增し最大能力限度の一萬五千立方尺を屢々突破せんとするので止むなく數回警告を發したが特に去る十六日の如きは僅十八時間の使用量が一萬七千立方尺即ち二千六百十八石といふ數字を現はしたこんな日が續けばとても今の設備では堪へきれず且萬一この際失火でもあれば水壓不足のため水道は全く消火能力を失ふ事になるので急に斷水通知をしたのであつたが其後恢復したので漸く斷水を解いた次第、水道擴張は考へもので年賦償還の水道の起債の償却はまだ五年を

松汀里水利組合 設立反對の陳情

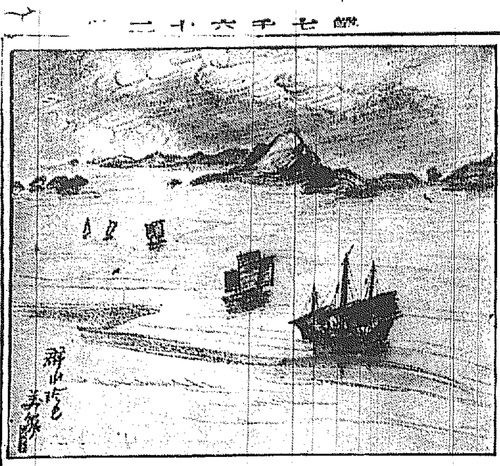
費用の濫用であると 總督府を訪問して

全南光州郡松汀里水利組合設立反對委員坂上豊吉、朴夏陵氏等五名は二十五日午前十時本府に渡邊農務課長、安達土地改良部長、池田水利課長等を訪問目下同地方の問題となりつゝある水利組合設立反對の件に關し陳情する處があつたが右につき坂上氏は左の如く語る

水利組合設立を計畫されてある松汀里には既に三百年前に同地六箇の洑が設けられて居りその灌漑面積千二百九十町步に及んでゐる、然るに今回道及郡當局の設計によれば右の六洑の中五洑を廢し一洑とせんとするのであるが該計畫は第一灌漑面積減少し水不足を感ぜしめ其の他設計漏れが尠くない。次に水利事業たるや地主の同意ある場合に於いて始めて實現されるべき性質のものであるのに九百二十名の地主中六百名の絕對反對ある下何等の苦痛を感じてゐないこの際組合を設立するとは多額の費用を亂用して無意味な負擔を我々に課せんとするものである當局の態度は地主の利益を度外視して設立せんが爲に設立するものと云つても過言でない若し當局が地主の過半數の反對を斥けて迄尚實行せんとすれば由々敷社會問題になるであらうと

群山所見五題

三戸萬象



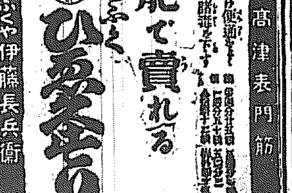
錦江々口

群山が海岸である限り海水浴も出來る。うまい魚もくへると思つたのは間違ひであつた。名は錦江だが實は泥海で踏み入るべくもないのには失望した。潮の滿干は廿三四尺。常に三千噸級の船はドンドン入つて來るが江床が變遷して干潮の時はまわれ右が出來ないので既を廃にして出る相だ。しかし見よ全鮮第一を以て誇る米、都群山はやがて巨萬の資を投じて大築港を建設すべくすでにその工事に着手されてゐる。全鮮唯一の良港といはれ大群山とたゝへらるゝの日も遠い事ではあるまい。

胃腸藥ゴルフ 高橋三郎博士の製劑 定價 三十錢、五十錢、一圓、二圓、五圓 見本呈 東京日本橋室町三井ビルヂング 藥品製藥株式會社

高峰博士の自藥アドラ・チーカ 一粒で通ずる

大阪高津表門筋 本家七ふくや伊藤長兵衛



昔も今も 効能で賣れる 七ふく ひえ薬 効能 逆上を引下げ便通をよくし 梅毒其他諸毒を下す

振替大阪九七三二番 電話南七二九

痔疾專門 入院隨意 京城肛門病院 明治町二丁目通り公設市場下 電話本局(病院)二一〇三(自宅)三七二三

高血壓にアニマザ

貴重なる壯年者の生命を突如として奪取する腦溢血に關し近年血壓診斷法の研究は血壓の持續的昂進が之に主因となることを明らかにせり、而して本病には

一の豫防は百の治療 に優りこれに對しアニマザの有効なる事は最近多數の興味ある臨床報告並びに靴判の結果確定的となれり即ち異常の血壓が久しく持續する時は

精神的肉體的老衰 現象を惹起し腎臟炎、腦溢血、狹心症等を誘起し生命の危險を招くに至るも、アニマザの內服は血壓を低位に保ち頭重、眩暈、不眠、耳鳴、呼吸促迫等の自覺症狀を輕快し

高血壓者の常用劑 として現時におけける最も有効なる療法の一なりと考へらるゝに至れり。動若動物の血管內膜及中膜の成分にして應用簡便、何等の有害作用なし

動脈硬化症 腦溢血 治療及豫防劑

【高血壓の治療及豫防に就て】と題する小冊子御申越次第無代進呈

製造元オスナブルック臟器治療藥會社 總代理店 株式會社田邊元三郎商店 田邊五兵衛商店 A04

江原道を一巡して（十一）

笠神生

温井嶺道を電鐵に繋ぐ

温井里から長安寺へ拔ける新路は即ち外金剛へ越る新路である。温井里ホテルを出發してのぼりかゝり登りつくすと温井嶺である。高城郡はこゝを境に淮陽郡につながる。新路はむろん山道だからけはしい。どうかして二等道路に昇格せしめたいと兩郡の官民は運動するのである。新路昇格は金剛山探勝のためにすといはゞ郷土の理由は半ば滅してしまふ。なぜなれば探勝のために費用を割くことは世界の名山である、ゆゑにこれが金剛山一の今日の頭峰としては當然の物になるからである。金剛山は探勝路を改修し探勝客に便利にすることは誰も惡いと申す者はないけれども、その時は一方に泥たと路がありとすれば物資はきつと後者に振向けられるに相違ない『地方』が『世界』に先んずるのでは

なくて『霊場』が『探勝』を拔んずるからだ。温井嶺昇格の理由は

もまた外に何か理由ないかと問ふたら土地の有志はあると答へた高城郡の治績は淮陽郡を中心とし

て好適の運搬である。搬出物は海上から陸上して釜山へ廻つて内地へ仕向けられ、乃至は北上して元山から鐵路京城へ仕向けられる。京城も元山もそれでよいがその途中によい消費地があるに拘らず閑却されてゐる。それがもし温井嶺を明けると東海岸の物資は安く早く淮陽郡に出られる。その末は雪康から鐵原へむかつて居る。しかもアノへんには金剛山電鐵が通つて居るのであるからそれから先は鐵道に事を缺かぬ。一路京城へ持出すとは元山廻りよりは早いかも知れない。その早いだけは荷物を京城に停滯せしめず、チヨツト商機にまたとへば大田まで、またモツと北陸したとへば平壤までも頭すると販路が擴張するでもあらうか。販路の問題では生きて來ない。

淮陽郡には郡守が居らぬ

淮陽郡守が缺員で、これが唯一の原因といふでもないが少くも相當有力な原因となつて淮陽郡は太平無事とはね

むつて居ることである。怠らけねむるのではなく、稼ぐにも稼ぐべき仕事がないのである。本郡は山岳錯綜に重疊する高原地帶にして地勢險阻、隔絶し交通便利ならず從つて沃野乏しく住民は山野を農耕して生活をなすもの多數を占む管内主要物産として擧ぐべきもの僅に大豆、大麻、粟、畜牛等に過ぎざるを以て郡内の經濟を支配し得べき代表的重要物産なし一般民度人智素朴幼稚にして時世の進運に伴はず保守的自然の生活に安ずるもの皆々然らざるは無し』管内狀況報告の一節は讀まれるのであつて一年々歷くして注意に値する起り事はない。本郡民は到る所山間部落に生活し殆んど岩盤より湧出せる清水を飲用せるを以て惡性地方病の常存地帶にあらず病氣までが六なものはないのだ。よつてこの郡には郡守がなくならぬのである。郡ある限り郡守はなくてならぬのだが適任がないと捨てかれてある、捨置かれて一向不便を感じない。いづれは近く決定するであらうけれども、決定するとすればあつてもなくてもよささうなのに決定するであらう理論上はどうしてさう思へるのである（笠）

……海水浴キャンピング等は本年は一切取止める事になつた（雄南）

慶尚北道

迎日興業總會

迎日興業株式會社では二十四日午後一時より組合事務所において臨時株主總會を開催、議案は去る五月定時總會の際重役改選の結果舊重役の多數は落選し新重役により會社の内容調査中であつたがこれが内容の報告および更に重役取締役二名監査役一名の補缺選擧に定款の改正等であつたが舊重役期間における會社の不始末事件多數ありて株主より猛烈なる質問出で不始末の件については善後策を講じ舊重役において相當の責任を負ふが至當なりとて株主の意見あり重役補缺選擧の結果監査役に品川克次郎氏取締役に中谷竹三郎氏瀬列生氏當選した（浦項）

須藤知事巡視

須藤慶尚北道知事一行は管内巡視の爲七月二十二日大邱出發慶州を經て甘浦署浦項水産試驗場所有巡日丸に便乘し二十三日九龍浦に一泊廿四日午前十時九龍浦出發大甫里に出で同地において角輪組經營の大敷漁場の操業を見午後一時過ぎ浦項着水産試驗場、水産會社出張所、浦項面事務所、公立小普通校、迎日漁業組合迎日郡廳等浦項各官公署を巡視しそれ〴〵一般狀況報告を受け午後四時浦項金融組合樓上會議室における官民合同の宴會に臨んで懇談をとげ即日大邱にむけ歸邸した（浦項）

京畿道

仁川美展

廿五日蓋明け

仁川教育會並に河洋會主催の美術展覽會は二十五日から西公園在郷軍人會館で開催されたが、この催しは各方面から多大の期待を以て迎へられたゞけに非常な人氣で早朝から入場者殺到し午前中に三百名突破した、出品も豫想以上に多く洋畫四七點▲彫刻一三點▲參考品洋畫一五點、日本畫四點▲書七點寫眞三三點▲生徒作品三〇〇點に達し會場は恰もお花畑の如く美しく飾られてゐる、洋畫では仁川德光氏の『秋』一（鐵道出品）、小林良繼氏の『初夏の街』等が異彩を放ち女流では長林曉子さんの『溜池水』が紅一點の趣きを見せてゐる、生徒の作品中には京城の山本鐵一、濱田明雄兩氏が出品した繪畫が左の通り入賞者を出した 南商第三點▲北商第二點▲女學校二點▲寺町校三點▲富貴校四點▲旭信校一點 なほ糸井藤藏氏の寫眞『裸婦』は問題になる模樣である、展覽會は卅一日まで公開入場は無料である

水の脅威を免れる

仁川の水源地

仁川府協議會員に府廳出入記者團は府田府尹、濱山内務、鍋田財務兵頭勸業主任その他と共に廿四日午前十時廿二分上仁川驛發列車で豫定渚水源地に向ひこの堰堤工事の視察、浚渫に際し形勝した防水堤を視察、浚渫をうかべて午餐を共にした後午後四時卅八分發列車で歸したが右工事は堤防延長四百間の内浚渫に面せる百六十五間は張石工により殘り二百卅五間は盛土を以て八尺のかさ上げを施行したものである、その結果堤防は全高四十八尺となり大正十四年における大洪水の水位（卅八尺）よりもなほ六尺高くなつたので今後は先づ水の脅威をうけるやうなことは先づあるまいといはれてゐる。因にこのかさ上工事は總工費十萬一千圓、十五年九月十六日着工、本年六月廿日竣工したものである

朱安の豐年祭

專賣局の庭球大會

朱安の鹽田が旱天續きで滅法まうかつたといふので所長の野口さんの肝入りで恒例の豐年祭り庭球大會を廿四日同所專賣局コートで開く、仁川からは觀測所の後藤所長ら鐵道の林君も參加する京城からは專賣局を中心に鐵道の林原、佐藤兩氏審判の三上佐藤兩地方課長の濃美さん等も來る、燒きつけるやうな炎天の下で得意の妙技を振ひ終つて山上の觀潮亭で涼風に吹かれつゝ祝盃を擧げ盛況裡に無事散會した當日の戰績は左の通り

朝鮮 松島○四 秋山 吉村
宇治川 田代四 一秋山 本郷
勝山 平野一 四吉田 本郷
石松 櫻木四 二大山 服部
石橋 櫻木三 四杉田 潮立
大山 會田四 一杉田 潮立
浦田 田代二 ○深井 久保
湯澤 牧野三 四山田 久保
高橋 岩永二 四兒玉 木郷
三上 佐藤二 四兒玉 木卿
高橋 三上三 四高橋 井上
大山 牧野三 四朴 朴
佐藤 林原四 ○旗智 村尾

京城
大山 本間二 四 後藤 中村
會寧 鍵 足立四 ○荒木 旗智
會田 足立四 一 野々 安藤

咸鏡北道

畜産組合聯合會創立

咸鏡北道畜産同業組合聯合會は十八、十九の兩日鏡城畜産總會を道廳内に開きこれが設立を見大正十四年十月組織せられた畜産組合聯合會は解散したそのおもなる役員左の如し

▲會長金剛富太▲副會長堀川金治▲評議員樂在福金顯燮▲…

りか合併開催のことには未だ決定を見るらしい（咸興）

四十一噸の橋桁を輸送

咸鏡線城津部第廿二工區間組請負の端川南大川鐵橋に架設する橋桁は朝鮮鐵道最初の徑間八十フイート

重量四十一屯といふ大物で價格は九千余圓寫眞は橋桁の輸送狀況である（城津）

咸鏡南道

大共進會は合同開催か

咸鏡線開通と元山開港記念

元山府においては明年開港五十年記念事業の一として共進會開催を決議し道當局とも打合せを進めてゐるが道自體としても國鐵咸鏡全線の開通期たる明秋大共進會開催の準備を進めてをり殊に數年前から振替いた衛生費の處分難もあるので結局同時に適當の方法によ

赤痢患者續出

今年は例年に比し雨期長く毎日どんよりした天氣が續く爲でもあらうが赤痢患者續發しこれが撲滅に努めてゐるが之が監督少年の軍隊

慶尚南道

鎭海千代が濱

海水浴場開き

南鮮唯一の水泳場鎭海千代ヶ濱の海水浴場では廿三日午後一時盛んなる海開きをなした當日は天候快晴氣溫九十三四度を昇降する炎天下に無數の河童連は浮いたり沈んだりもぐつたりそれは〳〵大變な賑ひであつた、わけて堺内中央海に面する所には青笠をたて往還をはへ衣冠束帶の神官が潮と鯛ひ玉へ海へ玉への儀式もあつた（鎭海）

この夏は 蚊帳と團扇に暇やつて

安 住 か と り 線 香

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

湯上りに シッカロール

●湯上りにはキットシツカロールをおつけ下さい、アセモが出來たりタダレたり致しません。
●特に軟弱な小兒の皮膚の保護にはシツカロールに優るものはありません。

藥店化粧品店で賣つて居ります

合資會社 和光堂
東京神田錦町九
大阪市南久太郎町

"BLUTOSE"
—EXCELLENT TONIC—

鐵の如き心と力は鐵にて養へ！

補血強壯劑として鐵の人體吸收に成効せる

芳香美味
連用好適

ブルトーゼ

鐵は血液の新生補充に缺く可からざるものなれども眞に副作用絶無にして持久使用に堪ゆるもの稀なり本劑は是れ等の缺點を除去し吸收同化迅速にして完全に補血と榮養の目的を達し得る有機性蛋白鐵劑なり

本劑の種類及び適應症

適應症	種類	半ケ月分 / 一ケ月分
虛弱　病後の衰弱　神身疲勞	單味ブルトーゼ	[illegible]
榮養不良　神經衰弱　衰弱過度	アルゼンブルトーゼ	[illegible]
腺病質　佝僂病　小兒發育不全	ヨードブルトーゼ	[illegible]
神經過勞　食慾不進　産前産後	キナブルトーゼ	[illegible]
肋膜炎　肺尖カタル　肺結核	グアヤコールブルトーゼ	[illegible]

臨明書・文獻進呈

藤澤友吉商店

●旅行に忘れ給ふな 森田商孝博士推奨 帽子印荒川 ノーシン

はどんなにひどいづつうでものむとスグキクのが本劑の特長◆又頭のクシヤクシヤした時◆頭のボンヤリした時など頗る妙●

朝夕のお化粧に

純良無鉛の

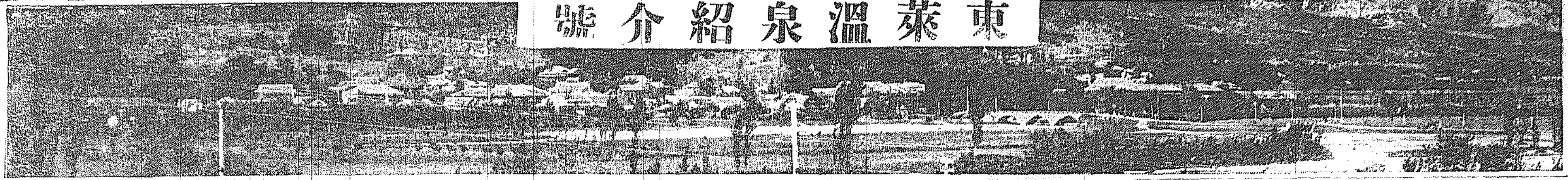
クラブ白粉

お襟化粧に一番よい

クラブ固煉白粉

白粉下に一番よい
クラブつぼみ

東萊溫泉紹介號



朝鮮一の湯の里
綠陰濃かな東萊の夏
吾社主催の朝鮮博でも非常な人氣
避暑には最適地

滾々として盡きぬいで湯の里……今夏は萬泉の櫻に櫛比をしのばせ、夏は綠陰濃ろうして涼風しきりにわたるそこには見にくい政爭もなく渦巻く世相の悲慘もない。

これこそ 目下東京における朝鮮博覽會の朝鮮館で非常な人氣を博して居る内地の湯治湯のそれにも劣らず完全な設備を有する鮮内一の湯の里……東萊溫泉である……周圍の風光は溫泉場に相應しい明媚な景色を備へ、山あり川あり、野あり、森あり、四時それ〴〵の變化は浴客の眼を樂しましむるに充分といふべくも樂しい夏の

避暑には 得難き絶好の地とされてゐる。にじみ出いた浮世の塵を洗流して綠陰の籐椅子に寢そべるもよし、時に高樓に美女をはべらしてビールの杯をかたむくも又一興さらに室内に涼味を感ずるものは綠陰濃く枕を高くも可なるべく、流れに出て月に浮かぶも嬉しく、それ等の設備はことごとく完備して居る、しかも無色透明にしてこん〳〵として盡きざる湯の量……それは悠然として湯治客より遙ぎかつて

湯治に來 る人々に千金の金のたふとさを思はしめねばやまぬであらう。東萊溫泉といへば今でこそ朝鮮を訪れる人々の必ず一度は宿泊せねばならぬほど設備の完全して居る溫泉地であるが、これに内地人經營の旅館のおこつたのは今からやつと三十數年前である。その當時は朝鮮の輿や馬の背にまたがつて三里半の道程に數時間を費して、この地を訪れた。當時の浴場の設備等も極めて不完全であつたけれども、そのこん〳〵として盡きぬ

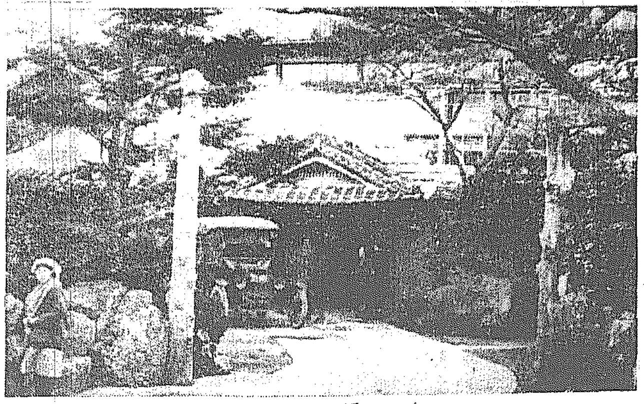
湯の豐富 さと湯の効能よきとは誰いふとなく人々の口端に上り、それが年と共におふく、交通機關の整備に連れて多數内鮮の客を迎へ、昔の俤もなく現代文化の進展に順應して、今日の完全な設備を見るに至つた。現在内地人は百戸餘りに過ぎないけれども總ては都市的機關を備へ、大都市に居住すると何の相違なく何一つ不自由を感ずることなくしてすべての機能は發揮されて居る中にも最も著しく

發達して 居るものは旅館・料理屋、藝妓などで旅館の如きは設備も内地の何れにも劣らぬ立派な設備を有し、加ふるに料理の部も繁昌して居る向きが多い。で、湯治客は徒然の慰みに綠酒を酌み絃線のさんざめきに興をやることも出來る。又家族連に對しては何れも家族風呂を有するので誰氣兼なく一間を借受ければ極めて便利で、何等の不自由や心配も入らず安心して湯治が出來ることになつて居る。かくして日に月に

東萊溫泉 の發展は著しきものがありその伸びゆく力は恐るべきものがある。これによつて漸く鮮内一の湯治場たる名は自ら生れたに過ぎない

鳴戸旅館
親切で料理がよい

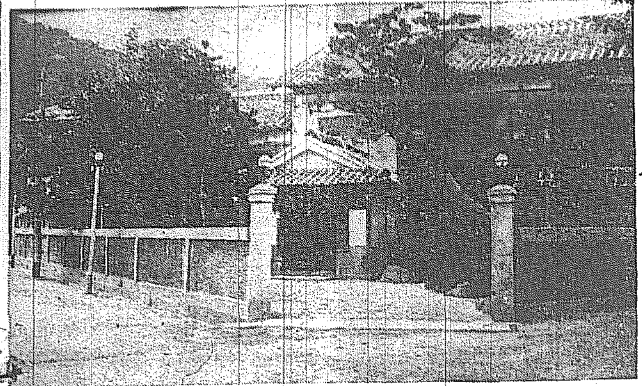
東萊鳴戸旅館は客室二十一、清潔な内湯を設けてゐるが、殊にこの家の庭園と客室は數寄を凝らしたもので實に朝鮮有數の旅館たるに恥ない。就中客に對する親切と應接の切れ加減はこの家の自慢の一つで、どんな人にとつても實に居り心地のいゝ旅館である。



鳴戸旅館

脇旅館
自慢の增築

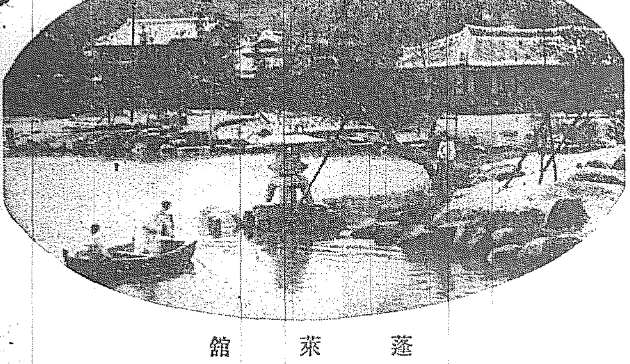
東萊で最も發達して居るものは旅館である、從つて種々の設備も自然競爭的の感があるが、然し脇旅館の如きは本年四月本館裏に二階建約十間を有する立派な座敷を增築し極めて親切に浴客を迎して居る浴槽の如きもなか〳〵立派なものであり、建物の新しいといふことが更に客に對して好印象を與へてゐる



脇旅館

蓬萊館
稀に見る大庭園

蓬萊館は客室三十五、貸間二十、浴場五ケ所を有し最近[illegible]背後に溫泉一棟を新築し前面東萊川に沿ふて二千餘坪を埋立て庭園を作り、その内には大きな池を作つて片舟を浮べ、その他娛樂機關など滯在客の慰安に努めその規模の大と小公園にも等しい庭園の美は全鮮中稀に見る大旅館といひうるであらう。從つて家族的の浴客にも非常に利便が多く又大宴會等にもよくその大廣間が利用されて居る。



蓬萊館

東萊郡の進展
山下東萊郡守談

山下東萊郡守

私の眼に映じた東萊郡は朝鮮の最南端に位し東亞の關門たる釜山府を包擁せり從つて同府に接觸する部分は四方共に同府延長の形となり漸次發展しつゝあることは洵に喜ばしき現象である。

然りしかして郡内の面積約卅五方里戸數一七、四九四戸人口九一、〇三九人にして一方里當五〇〇戸、六〇一人の多數に上り郡部としては分布の密度濃厚である。郡内十二ケ面百卅六ケ洞里を有し住民の七割は農業に從事しこれに次いでは漁業および交通業の約一割、商業および工業の一割その他の職業の割合である

その他社會教育衛生等に關しては各郡共大同小異であるが初等教育は非常に普及し現在十二面に公立普通學校十一校私立普通學校一校計十二校を有し現に平均一面一校に達してをる又小學校も八校を有し普通學校と合して二十校となる又產業としてはその他の方針を[illegible]し土地改良事業、[illegible]增殖、肥料の[illegible]等[illegible]良增殖計畫[illegible]確實なる[illegible]道路の完全[illegible]路等に努めつゝあるが、この外本郡として特に他に誇るに足るべきものがあるその第一は東萊溫泉、第二は海雲臺溫泉、第三は巨刹梵魚寺これである。

東萊溫泉は本郡東萊面溫泉里にありて東亞の關門たる大釜山をさる三里餘東萊邑内とは僅に十町餘を隔つるに過ぎない。邑の北方金井山麓より湧出する鮮内唯一の有名たる溫泉なることは今更申すまでもないのである。その後方金井山[illegible]を中心とする附近一帶は[illegible]小金剛の稱あり前方は東萊川[illegible]て[illegible]を以て名高くかつ溫泉場を[illegible]めて[illegible]にして[illegible]に心地よき溫泉場である從つて四時の浴客[illegible]多く一ケ年六七萬人を下らないのである。

しかして釜山との間における交通は十八分毎の電車と一日十數回の定期および臨時自動車を以てまづ人の交通としては不便はないのである溫泉の設備としては鐵道局の經營にかゝる一大公設浴場を始め[illegible]浴場あり又旅館としては鳴戸、蓬萊館、荒井、東萊ホテル、脇[illegible]の家、[illegible]の各館において[illegible]浴場および家族浴場を設け以て[illegible]的にも非族的にも利便をはかつて居るのであるが、特に最近に至り各旅館共民衆的に且當時顧客[illegible]を[illegible]として大多數の浴客を歡迎することに方針を改めつゝあることはまことに機宜の措置にして、[illegible]のため又一般浴客のため[illegible]とする處である。さりながら東萊溫泉[illegible]としてはこれを以て滿足すべきものではないのである。いはゞ現在は溫泉經營の初期であり[illegible]期であるのである。内地九州における別府溫泉を始めとし箱根、熱海等における溫泉の經營に鑑みるも然りである。殊に鮮内唯一の有名なるこの溫泉は大釜山の發達に伴ふて益々必要を感ぜらるゝばかりでなく朝鮮滿洲における總ての人の[illegible]保健場として天がこれを我東萊に與へたるものであるからこれを現在の程度に放任することは所謂天物を暴殄するの類で[illegible]地方人士に對して申譯なき譯りでなく鮮滿一帶の人士に對して相濟まざる譯である。又[illegible]上から見ても朝鮮在住者は[illegible]を[illegible]て[illegible]ならぬ[illegible]く交通を便りて內地の溫泉まで出かくるの必要なからしむべく努めて[illegible]を[illegible]ふ今日一旦急用出來するも速かに[illegible]至便の所なれば直に帰還[illegible]し得らるゝこと內地より遙に利便であるかく論じ來れば東萊として必ず第一着に釜山との交通を完全かつ迅速にせねばならぬ、即ち釜山驛から直に乘客て人も荷物も遲くとも三十分以内に東萊に到着する完全なる電車の布設を見ざるを得ないのである、交通機關の整備にして完備せんか溫泉場の繁榮策は自らこれに伴ふものなること自明の理であるけれども現在の溫泉場の設備としては更角貧族的に流れ大多數の民衆を容るゝに缺くる所あるもの、姑き[illegible]があるから浴場の設備をまづ以て民衆本位に改めていはゆる遊利の多數共樂に變更することこそ將來大發展の方策であることを忘れてはならぬのである

客月釜山繁榮會と東萊繁榮會が聯合して東萊溫泉場において懇談會され溫泉の繁榮策について意見の交換があつたことは誠に意義あるもので將來相より相たすけて共に發展せねばならぬものと思ふのである

東萊教育會の活動
有益な事業を催し一般にも賞讃さる

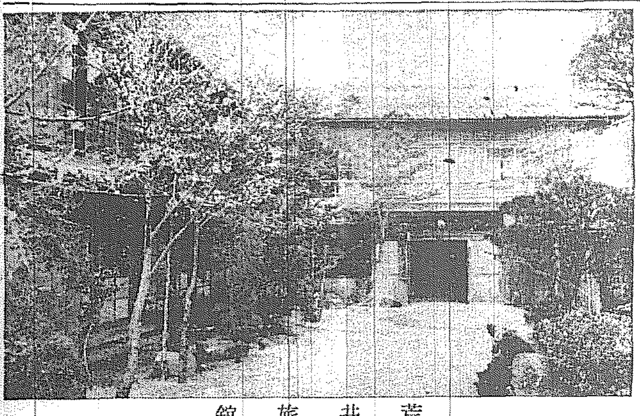
東萊には現在の職員[illegible]正道氏を會長とする東萊教育會があり、役員としては副會長に兒島重太郎氏顧問に太田信之、藤原敬一の兩氏理事に鮑山善一、野村精二の兩氏がそれ〴〵就任しこの組織[illegible]十八名、幹事二十名を置いて大いに活動を續けつゝあるが、今年も七月廿二日から廿六日まで夏季講習會を開催、その申込人員二百九十名（道外五十名、道内二百四十名）の多きに達し、内五十名は講習を[illegible]したほどの大盛況を呈し、同時に講演、活動寫眞なども一般に公開して經營的にも非常なる活動をけ一般にも大いに教育會の活動が賞讃されつゝある。

東萊名産……◇
森友湯せんべい

溫泉に行つたら大概の人がお土產を必要とする、そのうちでも極上品で、手輕な人々に歡迎されるものは森友の湯せんべいで非常に好評を博して居る

荒井旅館
内湯が誇り

荒井旅館は釜山に老舗本店を有し東萊の荒井旅館は支店である。從つて古顧のお客も多くすでに旅館として本支店を通しその顧もしれてゐるが、この家の誇は内湯であり、最近更にこの内湯に大改造を加へて一層完全なるものにしたその内湯は可なり凝つたものでこの内湯に滾々と湧く透明のいで湯の湯につかればいつも忘れるほど氣持ちのいゝ内湯である



荒井旅館

撞球倶樂部

東萊に良過ぎる程立派な設備を備へて浴客の徒然の慰みとしては青山撞球倶樂部がある。最近も球臺を一臺購入して大いに氣勢を添へてゐる

交通機關
自動車と電車

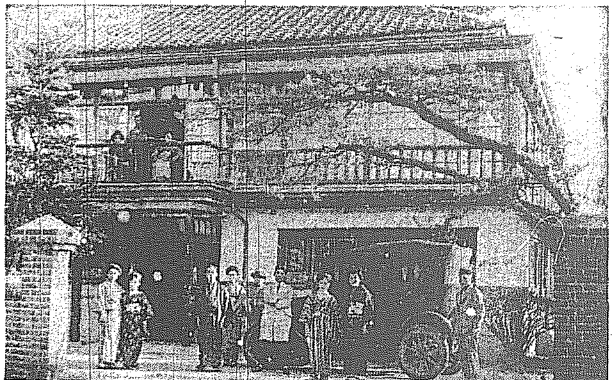
東萊に行くには立派な二等道路が開け、この間を自動車と電車とが常に釜山からかよつて居る。自動車は普通三十分電車は普通四十分ぐらゐを費して居るが、乘合自動車は片道五十錢で、瓦電の經營になる電車は片道二十五錢である。何れも大體旅客には親切を旨とし交通機關の使命を完ふして居る特に電車は午前六時から午後十一時半までくらゐ常に運轉し、最近溫泉場まで更に路線の計畫を立てたが八月中には起工し十月には完成の豫定で完成の曉は一層浴客の便利となるであらう。

東萊券番

東萊券番は目下藝妓五十餘名何れも浴客の座に侍り旅情を慰めることゝなつて居るが溫々たるいで湯と共に溫泉の花として大いに持てはやされて居る

東萊ホテル
テニスコートもある

東萊ホテルは和洋折衷の新味を特長とし、ホテルとしては東萊にたゞ一つである。從つて洋式生活を好むものなどにも何等不自由なくかつ簡易食堂まで經營して居るので、簡單な食事にも便利である。のみならず廣い庭園内にはテニスコートまで設備してあるので徒然の慰みにテニスも出來ることになつて居る。内湯の設備もあり、飽までお客本位に勉強してゐる



東萊ホテル

東萊旅館案内 （イロハ順）
蓬萊館
東萊ホテル
脇旅館
鳴戸旅館
荒井旅館

朝鮮瓦斯電氣株式會社

湯せんべい 元祖 森友商店 電話五八番

青山 撞球倶樂部 電話七〇番

東萊繁榮會

東萊學校組合管理者 野村清次郎

東萊邑内 山田醫院 電話一〇四番

東萊郡初等學校長會

東萊郡教育會

東萊面職員一同

祝朝鮮博覽會

馬山府上南洞 馬山繰棉工場 電話一三七番

釜山 芳千閣

釜山 花月

釜山 星野政太郎 電話二八一番

釜山南濱町 株式會社 林兼商店 釜山支店 電話一〇六四・二二八〇番

釜山南濱町 八橋寫眞館 電話八八三番

釜山鐵道病院

釜山 棧橋食堂 岡村正雄

釜山驛前 南鮮土木建築協會 電話一四〇六番

釜山驛前 佐々木旅館 電話六二一番

東萊郡廳

東萊券番 （イロハ順）
望月 大石 かい 米崎 長 松久 寺乃 喜 松
家 本 坂 葉 屋 國 花 樓 樓

見よ、この陣容
各軍の精鋭をすぐり オール京城軍成る
廿八日の對大每戰

大毎、大每戰を僅し得ないまでも少くとも互角の試合をしたいといふのは、京城各チームの願ひであり、京都のファンの熱望である。本社では昨夕既報の通り大每軍とオール京城軍との一戰を試みることになつたが、オール全京城軍が如何なるメムバーを以て大每軍に當たり、如何なる戰績を收むるかが、早くもファンの話題となつて居る。本社では今夜各軍からの參加選手を招待し懇親を兼ねて協議を開くことになつて居るが、各軍から左の選手を選拔することになつた

慶熙　若城、鈴木(忠)
殖銀　角谷、坂井、鈴木(陽)神田、中村
遞信　日助、金田、二木、大根
京電　小曾根、長曾我部、吉野、日置
府廳　鍋島

右のメムバーを見るにいづれも守備に打擊に各軍の超勢級をすぐつて居るが、これをいかなるポジシヨンにふり當てるか、打擊順を如何にするかは、まず練習を行つた上で愼重に研究するはずである。なほ昨二十四日の對殖銀戰で苦戰した大每木造監督は角谷投手について左の如く語つた

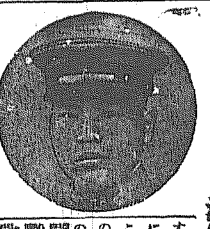
『角谷投手の好投によつて大每軍は今迄にない苦戰をしました角谷君は緩球と速球を適度に按配して投げたため、大每軍は調子が合はなかつた。それに實にいゝアウドロをもつて居るので強打者迄まで打擊を封ぜられた。角谷君が平常あの調子であるとすれば實に恐るべき投手である。之まで我軍が朝鮮で戰つた、いづれの投手よりも優れて居ることは事實で、名投手の折紙をつけていゝ。』

かく木造監督が折紙をつけた角谷投手に、金田、小曾根、鍋島等、それ／＼粒が揃つた投手連が揃つたので、大每の健棒敢て恐るゝに足らず、內外野手もまた一粒選りであるから守備の完璧は勿論、攻擊の威力もまた期待に反かないものがあらう

御召艦山城 奉迎準備なる

【横須賀電報】攝政殿下御召艦山城は廿五日迄に一切の準備を完了、御居所は貴賓室は將官室を以つて之に充て御寢室は將官寢室を改造し更に將官室をも御用に供し之に並んで供奉その他の室設けられてある御居所の中央部にはラジオと電燈のスタンド備へられ圓卓の上にはロシア松の盆栽飾かれ其の他は極めて質素な裝飾の中に畏き御召しが拜せらる

國民の義務を果させて呉れ
病氣で退營させられる子の親の切なる願ひ
淚催す兵營美譚



聞くも淚ぐましい兵營美談!慶北醴泉郡[illegible]面[illegible]里杉山卯平氏の長男一男君は

◇……年來の　宿望を遂げ　徵兵をまぬかれ身となり去る一月十七日[illegible]步兵第七十八聯隊[illegible]隊に入營、一つの聲に燃ゆる希望を抱いて孜々としてはげんでゐたまじめで率直で[illegible]の彼に[illegible]上官もいたく感服し、その未來を囑目してゐた、第一期檢閲[illegible]優秀な成績で終り上等兵候補生として教育中四月廿七日突然[illegible]病し

◇……病床に　[illegible]たける身となり醫師は遂に右濕性胸膜炎といふ病名を下したのであつた。然も病勢日につのりうは事すら[illegible]

つたが病中又如何ともする事が出來ず遂に六月廿五日除隊となり涙ながら兵營を去つたのであつた(へ寫眞は一男君)

◇……除隊に　ならぬ[illegible]一同は

あつた。この親にしてこの子ありと言ふべきであつた七[illegible]の父卯平は明治卅七八年戰役の[illegible]抜群の功名を殘し功七級金鵄勳章まで授けられたので

◇……一男は　病ひの人となり、遂に除隊の身になるといふ事であるが、除隊されば一家一門の不名譽ならず出來る事なればどうか取消してもらひたい』これを[illegible]んだ聯隊長は勿論[illegible]まる上官達は一同淚したといふほ[illegible]

聯隊長に[illegible]送されたその大意は『帥けば』

の父に通知した、それから一週間前に父卯平氏より一通の手紙がこれを聞いた一男は大いに悲み[illegible]その取消を熱心に要求し、至急故郷に[illegible]除隊の前命によぎなくされた。遂に

す[illegible]に先進したのであつた、遂に

海水浴場に飛行機墜落
一名死亡、一名危篤 機體もへ破した

【秋田電報】二十四日午後二時半頃本社[illegible]町飛行場[illegible]飛行士[illegible]飛行中機體に故障を生じ[illegible]海水浴場に墜落せんとし[illegible]群集にあふれあやといふ間もなく[illegible]海水浴場に機體を突込み[illegible]屋町芳太郞二男大藏[illegible]與一郞(二)をプロペラにかけ與一郞は頭と足を粉碎され無慘即死をとげハナも生命危篤である、操縱飛行士は負傷し機體を大破した

女生徒四名が毒藥自殺を企つ
原因は子供の言ふ事で一向判らん

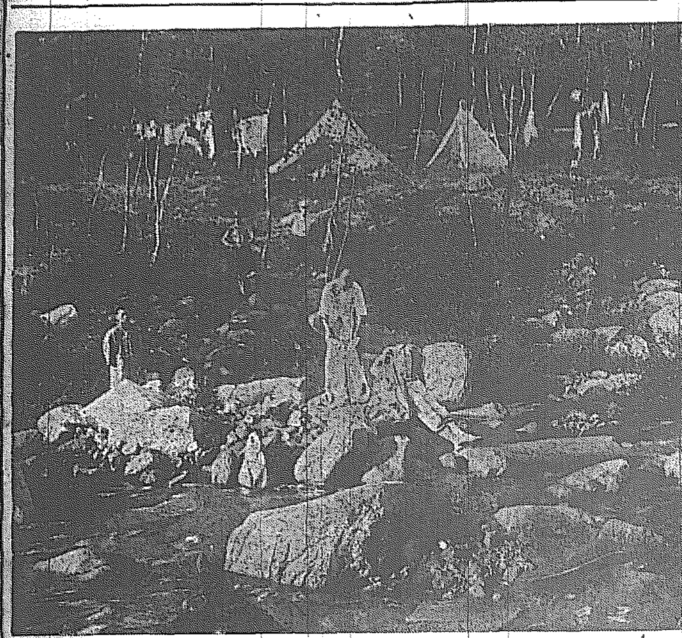
廿三日[illegible]州[illegible]學校女子部四年生徒四名の毒藥自殺未遂事件があつた原因は同校女教師があまり生徒をひどく叱つた爲と噂されてゐるが學校側は某生徒がその家庭で金を盜んだ出來事につき受持教師が詰問したのであつたが後から調べてみると、その生徒は家に歸れば叱られるので毒藥を飲んで死ぬつもりであつたといつてゐるが何しろ十三位の子供のいふ事でその親の事情がよく判明し兼ねると辯明してゐる一生徒の出來事に三生徒が一所に毒藥自殺をはかるとは解けない謎でその眞相やら深い事情があるらしい(満州)

月尾島に 海戰記念館
千代田艦の艤裝を讓り受け

【仁川電話】仁川實業俱樂部では近く廢艦として海軍の[illegible]の際に使用される軍艦千代田の艤裝の一部を讓り受け月尾島に海戰記念館を設置する計畫を立て同俱樂部代表者村谷吉藏、深見貴治の兩氏は廿五日午前横須賀府井を訪問して海軍當局に右交渉方を依賴した、千代田は日露戰爭の火蓋を切つた仁川海戰の當時瓜生艦隊の前衞として仁川に碇泊し海戰の前日即ち明治卅七年二月七日の夜陰に乘じて巧に港外に脫出し翌八日朝瓜生艦隊の先導となつて仁川海戰に參加し赫々たる偉勳をたてたものである

工廠職工の泥醉暴行

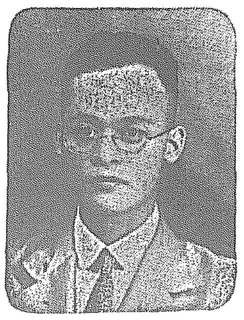
【吳電報】吳海軍工廠の職工大木龍人(二)は廿四日朝發動汽船に便乘し倉橋島に遊覽に赴いたが泥醉の上船員二名に重傷を負はせ船長を脅迫して何れにか行方を晦ました



暗に乘し女を襲ふ
十三の少年が

【仁川電話】二十五日午前零時半頃仁川宮町三番の娘羅竹猫子(二)は友達と活動見物の歸途月尾島の仁川驛前を歩行中洛衣着高足駄の十三歲の少年が現れやにはに女の銀側腕時計(時價十五圓)を奪ひ取り暗の中に逃げ去つたが女共は恐怖の余り救ひを求めつゝ隣家に避難しそこより最寄駐在所に訴へ出でたので警察署では目下犯人嚴探中である

お話の先生 小池さんを迎へ
子供さんの爲に夏の一日 京日コドモ大會



暑中休暇の季節に入つて本社は京城府內のコドモ諸君と樂しの一日を愉快に過ごしたいとの計畫から今回日本童話界の新人小池長氏を招聘し來る七月卅日本社來靑閣において京日コドモ大會を開催すると決定しました。小池長氏は名古屋における久留島武彥氏の國文會幹事として同地の子供童話團體としてすでに定評ある新人で常に東京、大阪、名古屋等の放送局において數十萬の小さいファンからお話の小父さんとして迎へられてゐるので定めし京城の子供達からも同樣、大歡迎を受けるでありませう。なほ詳細は追つて紙上において發表のはずである(寫眞は小池さん)

中々捕らぬ 平南の匪賊
更に搜査隊を增加

【平壤特電】平南德川地に潛入せる不逞の匪賊はその後討伐隊の目をかすめ益々兇暴を逞ふするもの如き狀態に接せる平南警務當局は廿五日更に私服警官八十名を先發として同地に急行せしめた

小笠原へ 往復飛行

【土浦電報】霞ヶ浦航空隊は海洋偵察、海外根據地攻擊訓練の目的にて二十六日小笠原諸島三宅島間無着陸往復飛行敢行に決した第一回は午前四時、第二回は午前十時出發のはず

ずであるこれは國際試綱が起こつた時各國代表がジユネーヴに集中する聯合艦時狀態や交通遮斷のために妨害されないためである

聯絡船で死にそこね
水上署から逃れて 更に海中に飛込む

【釜山特電】廿四日朝釜山入港の關釜連絡船昌慶丸が午前三時半頃對馬沖を航行中若い一人の女が甲板の手すりにもたれて泣ける樣子が怪しいのでボーイが注意して居ると、それとは知らぬ彼女は欄干に這ひ上がり、いきなり投身せんとしたのでボーイは後よりこれを抱止め乘組警官に引渡した、彼女は福岡縣三池郡駛馬村字[illegible]堂利吉二女木原つね(二〇)といひ着船と同時に釜山水上署に引渡した、同署では同日午前十時頃取調べつゝあつた所彼女は保護の隙をうかがひ窓際に飛び出すと見る間に飛鳥の如く海中に飛びこんだのでこれを發見した二名の巡査は大いに驚き正服をきたまゝ飛びこんで翻れんとする女を救助したがこのため某巡査は右足を負傷した。彼女は戀人と肺病の不幸がかさなつて厭世の結果死を選んだもので二十五日朝實父に引渡された

匪賊襲ひ 巡査を射擊
平北龜城郡の椿事

某所着電によれば平北龜城郡館西面畓洞駐在所巡査駐在所員は二十四日午後九時頃同地某鮮人旅館に四名の不逞鮮人が潛伏してをるとの密告を聞き込みこれが臨檢に赴いた所矢庭に不逞漢はモーゼルピストルを以て同巡査を射擊したので急報により駐在所員八名は直に出動し不逞漢と約一時間にわたつて交戰し賊は宣川方面に逃走しはじめたので目下警官は賊を追擊中である

聯盟所有の 飛行場設置
近く討議の筈

【ナウエン二十日放送】國際聯盟は本日特別委員會を開いて聯盟所有の飛行場建設の議を討議するはず

城迄來たが極度の空腹と疲勞に歩足腰が立たなくなり二十五日朝南大門警察署派出所に救助方を願ひ出たので本町署では保護を加へ星基の叔父に當たる釜山府堀立新町山本食料品店方李敦錫に旅費十圓の送金方を照會した

師範兒童 元山へ

京城師範附屬小學校および普通學校兒童百五十名は二十一日京城發元山松濤園における同校の臨海學校に赴いたが訓導十五名校醫一名看護婦一名小使三名これにつき添ひ三十日歸城の豫定であると

十八代の 陸相に仕た
小使表彰さる

【東京電報】明治十七年時の陸軍卿大山大將ノ折、小使として職を

たつ行てね尋 父は死亡
哀れな少年の話

釜山府中島町一ノ九李星基(こもは撫順炭坑で勞働してゐるといふ父親を尋ねて去る四月十七日釜山出發はる／＼撫順に行つて見れば尋ねる父はすでにこの世の人でなく涙にくれて泣き伏したまま[illegible]のゆるみを悲しめながら京義線の道すがら州まで辿りついたがそれより先は無一文となつたので身につけた品物を賣り／＼徒步で鐵路傳ひに京

キヤンピングの小手調べ
郭公の聲を聞きつつ 更け行く仙境の夜
北漢山麓に先づ第一候補地を得て一同安き眠へ

本社內京日アルコウ會主催第一回キヤンプ生活は一度發表するや直に申込殺到し家族全部で申込む向きもある程で、その盛況は、充分豫想されてゐるが、去る廿三日午後六時からいよ／＼キヤンプ地選定のため記者は同行六名と共にテントを肩に北漢山に向け出發したのである。地質、地域、水の便、こうした事を頭に浮かべながら、野營火をたく

なつかしい 原始生活に

おもひをはせて食糧、毛布、等をつめたリユツクサツクと天幕を肩に夏の陽を浴びて愉快さに輕きながら勇んで出發したのであるが、まづ山麓に至るまでの道の非常に

いゝのに驚いた、彰義門[illegible]州街道を一直線に進み、せん／＼と小ゆるぎして流れる小川を一またげして、南側に、すく／＼と育つ、稻の背さに、久しぶりに、田園の興趣を覺えて、漸く都塵去つた感地だけでも、われらの心を充分樂ませたのである、行く限り、見る限りに夏の蔭はなつかしく、名を知らぬ小鳥が空に舞ふのもうれしかつた。うれしみながらゆく程に、正々堂々の富士山と彫り、奇々怪々の

金剛山とは 違つた情趣

に、然もなほ堂々の富士の味と、怪々の金剛の快を思はせて乾立する山が現前した。まがう方なき北漢山と、われらは相を結び嬉く踏

を踏んで、まづ山に一步を印した東に進み北に廻り、北からなほ東に、足をうつすこと約七町。李ぁと、ポプラは廻り石の園二つをとうして、ポプラの後に朝鮮には珍しく、まだ若き松、點々とおい茂り、おい茂る松の後には、ぎよとして岩石重疊し、その上を愉快なるせゝらぐ音して水こん／＼と流れ、岩と水相搏つては、可愛い瀑布となづて落ち、相當の廣さに草もえて、まづキヤンプ地として

絕好の地點 を發見した

のであつた。土地にしめりはないかと檢すればまづ普通、水量充分にして、水浴さへ出來ると思はれた、京城からといつても決して遠

テントを張つて露營する

事にした、二個の提灯を樹にかかげ、ローソクを裸に點々と點し、懷中電燈をきらめかしながら、またたくまにテント二張りを張りおへて、たき木をたいて、キヤンピングで原始生活をシンボライズする唯一のキヤムプアイヤー。炎々と燃えれば一行はさながら夢の國に遊ぶ國に、これを圍んで濫流を汲み、愉快なる晩さんを喫したのである、二はりのテント、松林にはられて、まつかに燃えるキヤムプフアイヤー天に沖する中で杯を拭ひ、靈氣を浴びて、喋くまどる

程が遠すぎず、道路も樂。アルコウ會の主催とすれば普通である。こゝならざつと申分はなからうといふのが同行の意見である。一行がこゝへついた時には陽は、はやくれかけてゐた、午後六時に出發して、八時廿分についたのだからちよつと二時間半である、二時間半で絕好の場所をみつけた一同は『惠まれたり』と喜んだのである。翌日なほ山中を一巡してよりよい場所を選定するとして、まづこゝを第一候補地に數へて、この夜はこゝへ

淸談數刻を うつした頃

してめしを食ふ愉快さは、思へば、何人も、想像以上なのに驚くだらう、一行は胸をとゞろかし、寒の夢にとうするめして

はるかの彼方に、郭公、かすかに鳴いた、おゝ郭公の鐵血に鳴くといはれた郭公のその哀叫を懷めた鳴聲は、俗塵をのがれ、仙境にキヤンピングするものゝ最大の喜びと、なつかしさであらう、かくして、一行は、枕の下に水流をきゝつゝ、テントに一睡をほしいまゝにしたのである(つゞく)

スポーツ
10A―0 大每勝つ
對平壤鐵道野球戰

【平壤西本特派員發】本社平壤支局主催の大每對平鐵野球戰は二十五日午後五時から平壤公設グラウンドにおいて宵木知事の始球にて試合開始、大每軍はその强打と敵失とを利して十點を得たに平鐵軍は好機を逸すること屢々にて遂に點をなさず十對零を以つて大每大勝した。

合試經過

▲第一回　平鐵二死後吉田四球西村一二間安打原田亦四球を得て二死滿壘となり好機至ると見えしが平松三飛して終る▲大每三者凡打(兩軍零)

▲第二回　平鐵凡退の後▲大每大門右前テキサスに出で捕手牽制球の一塁暴投に二進渡邊の安打を右翼暴投して大門生還中川の犧打に渡邊生還立石三越安打天知邪飛高須遊越二壘打に立石生還桐原四球籠澤中飛(平鐵零大每三)

▲第三回　平鐵一死後阿波吉田安打を續けしも西村の投飛に吉田封殺され原田三振▲大每菅井安打に出て大門の投飛に封殺渡邊亦一飛併殺さる(兩軍零)

▲第四回　平鐵凡退▲大每中川四球立石三飛に封殺天知安打高須右飛長打し立石を還し桐原四球を得る間に天知三盜籠澤の三飛失に生き大門投飛(平鐵零大每三)

▲第五回　平鐵大和四球黑田死球阿波三遊間安打に續いて無死滿壘なりしも吉田三振西村の三飛に大和本三間に封殺原田三振して好機を逸す▲大每(平鐵原田退き藤野代る)三者凡退(兩軍零)

▲第六回　平鐵平松中前安打中村の犧打に送られたるも二者三振▲大每高須の安打のみ(兩軍零)

▲第七回　平鐵黑田遊ゴロ阿波安打し續く吉田遊ゴロを右を拔く好打を桐原好捕して美技を見せる。▲大每凡退(兩軍零)

▲第八回　平鐵凡退の後▲大每高須四球桐原三壘を強襲して出で籠澤の三飛に兩者進み菅井の右飛に桐原生還大門渡邊の四球に二死滿壘となり中川の二壘右を拔く安打を中堅失してホームランとなり四者生還す、立石遊飛(平鐵零大每四)

▲第九回　平鐵栗田遊ゴロ安打三壘打となりしも大和とのスタイズに失して刺され大和三振黑田中飛失に出でしも阿波中飛して遂に得點なし。閉戰七時十分(球審)小島(壘審)佐藤岩崎

大每	原澤井門邊川石知須	桐籠菅大渡中立天高	遊二中左投一三捕右	36	11	7	2	0	2	5	1	1
平鐵	田波田村田野松村田和	黑阿吉西原藤平中栗大	二遊一中右三捕投左	4	4	4	3	7	0	1	1	0	0

(打數 安打 四球 犧打 失策 三振 盜壘 殘壘 打點)

獵友會射擊會

朝鮮獵友會射擊大會は廿四日府外阿峴里射場で擧行したが成績は左の通りである。尙次回は八月第二日曜に開催の豫定である

▲本會　一等中村榮一、二等朝山英夫、三等早部龍三、四等須川久藏、五等篠崎平助、六等中田幸三郞七等鈴木辨氏藏、八等淸水井造、九等田端外、十等三好唯吉、十一等遠澤茂平、十二等中矢

▲賞時一等　中村(京日金メタル)二等廣崎、三等中田

アナウンス

▲野球熱昂進　けふは野球がない、かノ／＼と[illegible]話の問合せ

▲六十歲の老童　南米倉町老童野球團から本社チームに正式申込みがあつた、何れ近く決戰することになら▲野球でもいろ／＼ある、老丸中氏、殿紹ボツクスに立つたがどうしても打てない、いろ／＼研究した結果バツトの振り方が遲い事が判つた、そこで投手がボテースキングをしてゐる時バツトをふる事にきめた、三振うち、悠々で當たる／＼二壘うち、三壘うち自由自在と御本人天狗話▲どうして打とうと考へてゐる選手もあれば何處へ打とうと研究してゐるのもある選手もいろ／＼▲わが社のプレーヤーなど後者の方である

ハワイ野球 團來る

【橫濱電報】來八月二十八日から上海に開かれる優東オリンピツク大會に參加する布哇生れ全支那野球團一行は二十六日午前五時入港のプレジデントピーヤ號で來港

京龍館　(廿六日から)▲入朝劇『弦の威力』全六卷、ファストナシヨナル社特作▲家庭悲劇『或女の一生』全九卷社蜂子西浦官代子主演▲時代劇『獅子吼』全拾卷、阿部五郞、德川良子、尾上松之助主演

(イマヅ殺虫劑廣告)
▲人畜作物に無害を保證
果樹、煙草
植木、蔬菜
瓜類 其他
農作物の害虫を完全に且安全に驅除す
專賣特許
イマヅ殺虫劑
絕無作害
用法
▲石鹼十五匁(粉末石鹼、洗濯石鹼)を少量の水(湯)にてもよし)にて溶かし置き、本品十匁を投入し一斗を加へ、更によく攪拌して使用すべし
▲各藥店、肥料店、種物店にあり
今津博士發明
農事試驗場試驗證明
衞生試驗所試驗證明
▲各百貨店、藥店、荒物店、食料品店、乾物屋其他にあり
▲ニセ物あり イマヅと御指定を乞ふ
製造元　大阪市西淀川區三軒家町 今津化學研究所
イマヅ蠅取粉
人畜無害
▲蠅、蚊、蚤、南京虫、其他害虫一切をわけなく全滅す
▲衞生大掃除に床にマケは虫類を根絕し傳染病の豫防となる
▲牛、馬、鷄舍の虫、衣類、書籍の虫、便所の臭氣止、米倉の虫退治
に効力絕大

第四十二期決算報告(昭和二年上半期)
資産ノ部
拂込未濟資本金　三,八五〇,〇〇〇,〇〇〇
諸貸付金　九八,二五八,三〇二
有價證券　[illegible]
(以下[illegible])
右ノ通リニ候也
昭和二年七月
株式會社 朝鮮商業銀行

失踪宣告
全羅北道井邑郡井邑面市基里八五番地 明治貳拾九年參月拾四日生 朴得化
右ハ昭和二年七月十八日失踪ノ宣告アリタリ
昭和貳年七月拾八日
全州地方法院井邑支廳

拂下公告
一、手押ポンプ[illegible]外十點
右入札ニ付八月一日入札ス希望者ハ當府會計係ニ照會スベシ
京城府

地圖と軍需品
龍山練兵町(電話龍山五〇〇)
小林又七朝鮮出張店

京日案內
讓渡　專門的有望なる事業急讓渡す御希望の方は左に 明治町二ノ四八
醫師　助手一名至急入用希望の方は來談又 京城[illegible]馬醫院
貸家　[illegible]
恩給　[illegible]
恩給　[illegible]
恩給　[illegible]
ラヂオ　良い品を安く差し上げます 京城明治町交番前 [illegible]
恩給　[illegible]
ほね つぎ　[illegible]
招聘　[illegible]
外勤　[illegible]
店員　男子採用[illegible]

夢に狂ふ (154)

吉井勇作　多田雄三畫

姉と弟（五）

喜久次はさう氣がつくと、何だかなつかしいやうな氣がして、もう一度そこに立留つた。讃美歌の聲が秋空に響ふやうに流れて、淡い日に照し出された救世軍の人達の姿が、喜久次の目にはこの時はじめて珍らしく映つた。

が讃美歌をうたひ終ると、その人達はみんなぞろ〳〵あるきはじめたので、喜久次も節子と一緒に花屋敷の前を通つて、活動寫眞館の並んでゐる池の前の通りの方へあるいていつた……。

『姉さん、僕活動寫眞が見たいなあ』

節子がさういふと喜久次もうなづいて

『さうねえ、ちよつとどこかへ入りませうか』

『えゝ姉さんだつて活動寫眞嫌いぢやあないんでしよう』

『えゝ嫌ひぢやないわ。好きつて程でもないんだけれど……』

『そんなら姉さん入りませうよ』

『えゝ、だけどあなたは日本物と西洋物とどつちがいゝの』

『僕はどつちでもいゝんですよ』

『さう……』

二人はそんな話をしながら、活動寫眞館の前の看板を一々見ながらあるいて往つた。アメリカの映畫はあまりなくつて、外國物ではドイツの表現派の映畫が多く出てゐた。日本物には『夕日の港』だとか『間める『霧雨』だとか、題だけで大抵その內容が分るやうな感傷的なものが多かつた。

『姉さんどこにしませう』

『さうねえあたしどこでもいゝわ』

こんなことをいつてゐるうちに何時の間にかもう活動寫眞館の並んだ大通の外れのところまで來ると、一番端れの館に、『役者殺し』といふ題の畫が上映されて居るのが眼にとまつた。

『役者殺し……』あゝ、きつとこれはあの藝妓さんのことを聯想んだものだね。』

喜久次はさう思ふと、急にその寫眞が見たくなつて、

『節ちやんこゝに入りませうよ』

といつたまゝ、札賣場の方へ近寄つていつた。

二人が中に入つた時には、まだ『役者殺し』は上映されてゐないで、丁度騒々しい喜劇めいた『かなりやと犬』といふ物がうつされてゐた。中途から見たのだから、二人にはよく筋が分らなくつて、何だかあんまり面白くなかつたが、しかし他の觀客達はみんなひどく面白がつて辯士が何かいふ度毎に、どつと一齊に笑つて聲をあげたりした。

『姉さん、つまらないねえ』

節子はさゝやくやうな聲で、そつと喜久次にそんなことをいつたが、それでも寫眞からは目を離さなかつた。

『さうねえ、何だか筋がよく分らないから……。』

喜久次はさういつてみんなの笑ひ聲をさびしさうにきいてゐた。

そのうち『かなりやと犬』が終つて、間もなく『役者殺し』といふ六卷もの新派悲劇が映されはじめた……。

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院長 衣笠茂 電話二三四〇番

京城本町 田中時計店

紙上病院

……讀を守ること。心臓の方に相當の變化があるものは姙に堪することは危險です（內科小兒科吉田博士）

クンメルフエルド氏液

【問】クンメルフエルド氏液の處方を御教示下さい（元山Ｈ生）

答＝樟腦華一二、〇かんふる一、〇護謨漿六、〇石灰水薔薇水各一〇〇、〇右クンメルフエルド氏液です（內科小兒科吉田博士）

肺尖加答兒

【問】私は常に胃腸がわるく先達て醫師の診察を受けました處肺尖が少し惡いとの事にて驚きましたが別にせきも出ないし熱もありません肺病の初期といふものでせうか養生法をお知らせ下さい（心配女）

答＝肺尖加答兒は普通は肺病の初期を意味します。しかし咳もなく熱もなく殆ち休止狀態にあるものでしたら何も御心配にはおよびません、胃腸の方を早くなほして滋養をとり身體を丈夫になさることが一番の養生です、次ぎは適度の運動をお避けになることが肝要です（內科小兒科吉田博士）

コブ上り

【問】私は十八歳の中學生ですが夜やすむと俗にいふコブ上りが右の足に上り何とも申樣のない痛みがしますこれは多くは足を伸ばし又はかゞめる時におこります何かよき方法を御教示ください（困難生）

答＝脚氣か神經痛ではありませんか脚氣なら牛ッキ米をたべる事、オリザミン等のビタミンBを取る事神經痛ならば暖待みになるとなほります（皮膚科外科瀬戶病院長）

青斑點

【問】二十六歳の男ですが三四年前から脚の前に青ザメ色の斑點が出來ながら時には小さい孔がはけてそこから膿が出ることもあります。それで立つても坐つても何時でも脚がだるくて痛いです、病院としては別にわかりませんが腦神經が多少錯亂して又淋性が少しある樣に思はれます、適當な療法がないでせうか、（脚痛生）

答＝靜班點です大した病氣でなく手當てが惡いために起らぬ事がありますがそんな病氣に惡性のものが稀にあります醫者に診察して貰ひなさい（皮膚科瀬戶病院長）

脚氣

【問】廿五歳の男ですが一箇年前より脚氣にて苦しんでをります家庭療法をお知らせ下さいなほ女と接してはいけませんか（K王生）

答＝家庭の常用、副食物中野菜を多分に加味すること。便通の整理。浮腫あるもの又は心臓に著明な故障のあるものは力めて安

漆かぶれ

【問】新らしき銘物や山に上つたとき漆の木にさわつたりしますとかぶれて數日困ります右豫防法を。なほ親父のいひ傳へに漆を飲めば免疫となつてかぶれないとの事ですが少し飲んでも害はないでせうか（一學生）

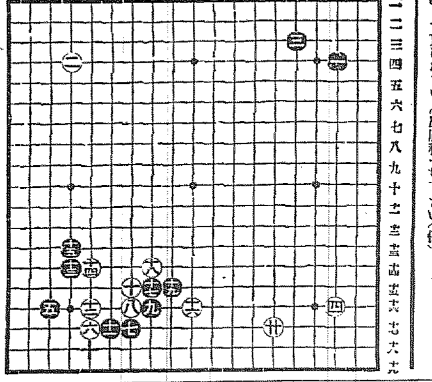
答＝漆かぶれは素人治療はかへつて惡くする事が多いからその都度專門醫を訪ふのが一番よい、飲んでもすぐよくなりませぬ口の粘膜などもかぶれる人がありますから危險です（皮膚科外科瀬戶病院長）

讀者らん

▲竹添町二丁目の奧さん達よ自分の味方をするものが居るからとてあまり人を皮肉るものではありませんよ一寸の虫にも五分のたましいあり（皮肉ラレタ女）▲本町某店の菓子賣さんあまり生意氣すぎるぞ（口乗生）▲黃金館は西洋物のいゝのを見せて呉るから好きです『ロビンフッド』以來今度の『怪傑ゾロ』は面白く見ました（ダグラス好き）▲ピンポン倶樂部か練習所はどこにありますか（愛球生）▲十九日の午後九時半頃京城驛前に女持ち紙入れ金入お落しの方は（越部洋服店）▲光州に愛妻の尻を飯の種にするものあり君一人の恥にあらず日本男子の恥だからよせ（患者生）▲某館の時代劇說明者よカビの生へた十九世紀の說明はよしてくれ（時代劇好き）▲某女學校のＹさん余り夜遊びをしないやうあなたのはちはクラスのはちクラスのはちは學校のはち學校のはちは校長のはちいかにあなた一人の責任の大なるかを知つて下さい（患告生）▲夏の候となりたるに水泳の事について餘り新聞に出ないのは遺憾である（スポーツ）△殆ど每日のやうに出てをります殊に三日付廿一日付のごとき最も詳細な報道が載つて居ます（係）▲避暑を兼ねた簡便な旅行地として京畿道加平郡の懸燈寺を御勸め致します京春自動車道から約二里渓流を間にして鬱林滴る渓流に浴し林間に雲を見に絶好なり御希望の方には詳細御答へ致します（波多江）▲貴社川柳選の發表は濟みましたか又何日頃ですか（花留面）△まだです暫くお待ち下さい（係）

圍碁新局（一）

先 先々先 番　杉原愛之助（二段）　坂口常次郎（初段）



一 は四	五 れ十六	九 を十六	十三 た十四	十七 を十五
二 た四	六 よ十七	十 わ十五	十四 よ十四	十八 を十四
三 は三	七 わ十七	十一 か十七	十五 た十三	十九 る十五
四 は十六	八 わ十六	十二 よ十六	十六 ぬ十六	廿 へ十七

演藝案内

黃金館（帝キネ）

二十二日より納涼特別大興行 帝キネ高座力作品 現代劇 孤島に咲く花 六卷 小島洋々 藤間林太郎 澤蘭子主演 帝キネ時代劇部近代の大名作品 爆笑 大喜活劇 福の神 五卷 中村小錦 紋十郎 澤外千草 共演 ユナイテッド社提供大名作 巨星ダグラス氏猛烈大主演 冒險活劇 怪傑ゾロ 八卷 ヤア！こりや面白い滑稽だ素敵だ愉快だ痛快だと叫ぶ京城の方の御期待にピッタリと副ふ興味と興味の噴水とも云ふ可き名映畫を取揃へまして何卒御家族御同伴にて黃金館へ

喜樂館

日活特作名畫大興行 廿一日（木曜日）より 一等三十錢、二等二十錢 日活時代劇部作品 新版 高野長英 六卷 中村吉十郎、阪川延一郎 大谷鬼若、中村仙之助 ▲日活現代劇部作品 主演 浦邊粂子、高木永二 村田宏寿子 逃げる卑法者の力を七年間何處へ忘れたかけ通した貼りは猛然として!! 八卷 ▲日活時代劇部特作品 聖劍 斷魔閃刄 七卷 大河內傳次郎、桂武男、澤蘭子 劍に往ひ戀に醉ふ愛慾緒繁電一閃 劍は翻をハナシ百刄となる

大正館

二十日より納涼特別大興行 興行價値高點好評の大映畫 アメリカンリージョン映畫 原作ドロシーファーナム 監督ローレンスウヰンドム 主演 フランス、ブッシュマン 新 要の秘密 七卷 蒲田撮影所超特作 監督大久保忠素 日本クーガン……小藤田正一主演 樂天家の孤兒 八卷 新井淳、木村健兒、石山龍嗣 松井潤子、飯田蝶子、高尾光子助演 松竹京都撮影所超特作 原作松本… 監督衣笠貞之助 林長二郎、五同作品大傑出編 沖に黑船陸に勤王攘夷の火華か散る幕末長崎の敵を江戶で討つた紅顔美丈夫の劍仙史

中央館（マキノキネマ）

勤王時代 七卷 林長二郎主演 千早晶子、小川雪子、千代田綾子、紺馬一平、坪井哲、闘探出演

通日滿員御禮大興行 見よ颯爽として京城映畫界を聳動せしむる僞に驚異の大雄編揃 本週中特に階上三十錢階下二十錢均一開放 マキノプロダクション特作 原作 脚色 内田菊子。監督 金森萬象 檢閱上問題を惹起する大雄編 落花亂刄 全九卷 鈴木澄子、松浦築枝、都賀靜子、市川小文治、武井龍三、マキノ正博 共演 マキノ現代劇部特作 神戶名古屋聯門京都新聞連載 原作岸峰太郎 監督高見定衞 現代悲劇 新生の妻 全八卷 松浦築枝、荒木忍、久利富周介、津村博、水谷蘭子、東郷久義共演 マキノ御室スダヂオ超特作 現代喜劇 かな大古典劇 原作西條照太郎 監督金森萬象 『戀と若武者』改題 春 美男 嵐長三郎 艶麗 岡島艶子 主演 全六卷

京龍館（江通り）

米國ファストナショナル會社超特作品 七月廿六日より四日間上映 人情劇 法の威力 全六卷 日活會社現代劇部超特作品 家庭悲劇 或る女の一生 全五卷 辻峰子、西條香代子 主演 上洋會社時代劇部超怒級特作品 時代映畫 獅子吼 全十卷 河部五郎、鶴川良子、尾上多見太郎 主演 突如疾風の如く猛然として出現せる此の大名映畫見られよ我が會社豆河部の猛爛編を

浪花館（明治町 電本二六〇番）

七月二十二日より 納涼大演藝會 一御祝儀（旭亭寄よし）一浪花落語（橘ノ榮天坊）一長唄、浮世節（桂家春江）一落語、音曲（柳家小三太）一滑稽萬歲（旭家榮楽、沼香）一獨演（鶴澤芳絃）一落語、手踊珍藝（本券芳翁）家內桂吾之助）一落語（春亭梅松）一小女義太夫（当年五歳竹本榮里子）十一三味線（鶴澤勝直）十一人情笑話（桂家圓三）大切餘興連

ライオン水齒磨

夏知らず！倦怠知らず！

ライオン水齒磨で一日數度お洗口なされば どんな炎暑も消えさり、身も心もすつきり致します。

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町（總督府鐵道局前通り）（新道路中程）若草町電一五五六 ●入院設備 ●日曜祭日診察午前中

洋鐵鋼、鐵道、船舶 土木建築材料 パイプ、機械、工業用附屬品 Ⓢ角野商店 朝鮮釜山幸町三丁目 電話長二三一番 振替口座京城二三二九

京城旭町三丁目九番地（鐘閣寺の上）電話本局八〇三番 藤田齒科醫院 日本齒科醫學士 藤田昌一

登錄商標

神肥　神德　神　福德　飛切

過燐酸肥料　配合肥料　完全肥料　硫酸　強硫酸

高評嘖嘖

神島には神肥あり　一に神德二に福德よ　施す田畑に神德降り　使ふ家には福德來る

神島肥料

大阪中之島
神島人造肥料株式會社

工場所在地 岡山縣小田郡神島

取締役會長 田中隆三　專務取締役 苫米地義三　支配人 半那文民

朝鮮郵船定期航路

△博多線路 △德江丸 西鮮各港經由

○仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行 慶州丸 八月七日
大阪行 慶州丸 七月二九日
長崎三尾鹿兒島行 濟南丸 八月四日
新義州行 櫻島丸 七月三〇日
木浦行 昌原丸 八月一日
濟州行 豆滿宗谷丸（各回）日
海州行 盛運丸 八月二日
大連青島行 會寧丸 七月二九日
釜山上海行 平安丸 八月一〇日
大連行 湖南丸 七月二八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 天安丸 七月二七日
大阪行 慶州丸 七月三一日
濟州島行 湖南丸 八月二日
多島海行 海興丸 八月一日
仁川行 昌原丸 八月六日
新義州行 鹿江丸 七月三一日
釜山上海行 平安丸 九月二日

○釜山（出帆取扱店大池回漕部）
西鮮經由東京行 天安丸 七月二九日
西鮮經由大阪行 慶州丸 八月二日
北鮮經由大阪行 榮江丸 八月五日
長崎三角鹿兒島行 濟南丸 六月二七日
新義州行 澳江丸 七月二一日
北鮮行 京城丸 七月二一日
仁川行 平安丸 七月二九日
上海行 清津丸 八月七日
江原道行 平安丸 七月二六日
巨濟島行 昭德丸 七月二九日
濟州島行 咸鏡丸 八月一日
宇品經由大阪行 立神丸 七月二九日

○元山出帆（代理店內國通運支店）
元山新浦清津行 立神丸 八月六日
大阪行 釜山丸 八月六日
大阪行 榮江丸 八月二日
沿岸經由 ……
江原道行 新義州丸 七月二七日
釜鶴敦賀 白頭山丸 八月一〇日
光濟直行 光濟丸 七月二七日
清津直行 平壤丸 七月二九日
城津浦港 京城丸 八月一日
雄基行 釜山丸 七月二七日
浦潮行 ……
釜山、宇品、大阪 立神丸 七月二七日
清津直行 ……

△金剛山航路 使用船 かも丸 ディーゼルエンジン最新型 日發 元山午前八時半 長箭午後五時半

○釜山出帆（扱店釜山回漕店）
麗水行急行船 每日午前十一時
木浦行 每日午後一時
統營行 每日午後十一時
九州行 每日夜中十二時
木浦行 每日後十時各港寄港

朝鮮郵船株式會社 南大門通五丁目 電話本局四一九五、四一九六、四一九八番
釜山支店 佐藤町 電話長一八四番
元山支店 … 電話長一三四番
仁川出張所 海岸町 電話長三五一番
京城代理店 內國通運會社 電話本一七九、三一〇番

大阪商船株式會社
●關門神戶大阪行（群山木浦經由）
△銀山丸 七月廿三日
大信丸 七月廿四日
山東丸 七月廿九日
京城丸 八月四日
●東京行
△京城丸 七月十六日
大信丸 七月八日
●大連行
大連、木浦、釜山、長崎、鹿兒島 八月八日 日前八時
島、三角、若津行
大智丸 七月廿四日正午時
元山出帆
●清津、雄基行 七月廿六日後五時
臺丸
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
照國丸 七月廿一日後二時
●淸津行連絡御便利
●京城驛午前御乘車、元山御乘船
翌朝淸津着ニ付京城ヨリ一晝夜ニテ到着
內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行二週一回●孟買行毎月二回●印度行毎月一回
◎寄港地●印ハ船客御斷リ
京城代理店 國際通運株式會社支店 電話二一〇、二一一番
京城代理店 ……
群山代理店 ……
仁川代理店 仁川港町六 ……電話七三番

京城日報　夕刊
發行兼編輯人　印刷人
京城太平通一丁目　發行所　京城日報社

總督府 精蓼
發賣元 貴生堂藥品部 電本一三八

軍縮會議また悲觀さる

【ジュネーヴ二十三日發電　細井特派員】

三國軍縮會議は來週再開さるゝが成功の見込み甚だ覺束なく老朽艦巡洋艦の備砲口徑問題となつて只悲觀視されるのみである

各國間の保障は未だ充分とは云はれぬ

◇…英國藏相の演説

【ロンドン二十四日發聯合】イギリス藏相チヤーチル氏は廿三日軍縮會議に關し左の如き演説を試みた

軍縮會議は今日迄の所では國家間經濟上又は安全保障上、或は國家間の親善增進の點に於て明かに保障に到達したといふことは出來ぬ、協定が萬一不成立に終るならば遺憾この上なしといはねばならぬ、然し長年に亘り軍艦建造のため多額の費用を作らねばならぬ樣な協定は關係各國にとつて寧ろ協定に束縛されることなく適當の支出をするに比し遙に害惡を及ぼすものと云はねばならぬ

批准難の協定より寧ろ會議の失敗を望む

◇…米國の輿論悲觀に傾く

【ワシントン廿四日發電】米國務長官ケロッグ氏は二十四日若し英國がジュネーヴに於ける英首席全權ブリッヂマン氏の採つた方針を承認したとの報道が眞實ならば米全權も亦本國へ引返すの手段に出でるやも知れぬとの意嚮を表示した、米國は今や上院が批准を拒絶するが如き協定をとり結ぶよりは寧ろジユネーヴ會議が失敗に終ることを希望してゐるといふ空氣が濃厚となつた、又米國上院は英國の優越する如何なる條件による協定もこれを締結するに斷然として反對してゐる。

英全權歸着後の會議は決裂を氣遣はる

◇―各國全權自説を枉げまい

【ジュネーヴ二十四日發電】イギリス全權歸着後如何なる態度を以て會議に臨むかは非常な興味を以て見られてゐるが、二十四日までの諸情報により見るにイギリスが軟化して八インチ問題で讓歩するとは考へられない、寧ろ兩全權歸國の結果却つて硬化して來はせぬかと思はれる、一方アメリカ側は八インチ問題は飽まで頑張る意氣込であるから、もし英米共各自説を固執するにおいては結局會議決裂の外あるまいと云はれてゐる

既定方針で進む 應ぜねば更に妥協を求む

英國今後の態度＝その主要點

【ロンドン二十三日發電】二十二日のイギリス閣議は三時間以上にわたつたが軍縮會議に對する今後の態度については既定方針をもつて進むもアメリカが應ぜねば今一應アメリカに妥協を求むべく努力するらしくその主要點は左の如しと傳へらる

一、協定で總噸數の範圍に於て各國所要の巡洋艦を自由に建造せんとするアメリカの主張に幾分讓歩の意思あること

一、大型巡洋艦の隻數に對しては半ばアメリカの要求を入れると同時にアメリカに對しても讓歩を求め相互主張の中間にて妥協すべく努力する

一、備砲問題については或る範圍の讓歩を爲す事

一、英米同率は原則として承認する事

樂觀說 會議は今週再開

【ロンドン廿三日發聯合】二十二日のイギリス閣議は豫定通り長びいたので閣議後は皇室の園遊會に參加出來なかつたが、この

◇…閣議 は今週に入つてからジユネーヴ軍縮問題に關して開かれた第三回目の公式閣議でその他非公式の會合は毎日の樣に行はれてゐた、しかしてジユネーヴ會議は來週再會しうる事にならうとの觀測を行つてゐるがマンチエスターガーヂアン紙によればイギリス官邊では日、英兩國專門家の作りあげた妥協案に對するアメリカの態度は未だ

◇…明確 ではないけれ共今の所日、英全權は軍縮會議の成功を確めて樂觀してゐる事だけは確である、日、英同盟復活の可能性について特にフランスなどで[illegible]

再開して 會議は終結

【ジユネーヴ廿三日聯合】英國[illegible]議においてジユネーヴ軍縮問題の

◇…全然 その樣な考へは有してをらず日本もまた同樣であると

制限に立脚する 協定を實現したい

◇…齋藤日本全權語る

【ジユネーヴ廿三日發電】齋藤全權はホテルボーリヴアジユに於て往訪の記者に對し左の如く語る、英國全權が歸つて來なければ會議の前途は全く判らぬが悲觀論が相當に行はれてゐる樣に觀られる、最近の所謂日英妥協案に依れば水上補助艦英米各五十萬屯日本三十二萬五千屯となるがあれは大體英國側の希望であつて日本は軍備擴張を避け制限を實現すべく英米各四十八萬五千噸日本三十一萬五千噸說を引續き主張してゐる、互に自國の主張だけを突つ張つてゐては誤りのつく筈はない、此際國際聯盟の精神即ちジユネーヴの空氣であるところの協定互讓の精神を互に發揮して貰ひたい、予等は誠心誠意軍備擴張に流れず軍備制限に立脚する協定を實現したいと折角努力してゐる

會議は廿七日まで休會

英全權の歸着を待つて開會

【ジユネーヴ廿四日發電】日英妥協案のみならず會議全體に對する英國の態度は二十五日更に臨時閣議を開き最後の決定を見る事となつたが、歸國中のブリッヂマン、セシル兩全權は右閣議をすませ二十六日午前ロンドン發パリーを經て二十七日朝ジユネーヴに歸着と決定したので會議は臨時二十七日まで休會する事となり日米全權はひたすら英全權の歸着を待つてゐる

南北妥協決裂

北軍總攻擊開始

【奉天特電】南北妥協は終に決裂した、奉軍は保定、徳州により山東軍は津浦線に沿ふて一直線に進擊總攻擊をすることになつた、張大元帥は二十四日張作相、吳俊陞兩氏に命じて近畿地方細民の生計困難なる者に對し大元帥年俸半年分を支出して救濟すべきことを命じた

山西軍との衝突は未し

【北京二十四日發聯合】正定にあつた奉天軍の第一師は撤退し山西軍はその後を追ふて正定に進入つた、但山西、奉天兩軍間には未だ衝突した事實はない、[illegible]した第三、四軍團は再び保定に集中しつゝある

徐州奪回

【北京廿四日發電】二十四日朝九時徐州を占領せる旨の來電あつた

進行は極めて遲遲緩慢的にノリツヂマン、セシル兩全權は間もなくジユネーヴに歸還する模樣にて會議は再び活氣つきアメリカ側は會議は二十五日月曜から再開となりその終末には會議は終結を見るだらうと見てゐる。

重大な會議

【パリー廿三日發聯合】フランス新聞ボロンセ紙は軍縮に關するイギリスの閣議について論じていはく『廿二日イギリス閣議での決議はその內容の如何を問はず極めて重大なものに相違ない、何となればイギリス海軍の優越權および今後のイギリス帝國の存亡がかゝつてこの決議にあるからである』

宇垣總督代理久々にて歸任す

◇―廿五日朝京城着歸城

東上中であつた宇垣總督代理は豫定のごとく夫人、令孃、令息及び久納、松村兩秘書官を帶同して廿五日朝七時四十五分京城驛着列車にて歸城した、驛頭には湯淺政務總監、韓李王職長官、李海昇子爵、尹德榮子爵その他官民多數の出迎へがあつた

先づ諸謔一番

釜山に歸つた總督代理 一行大元氣で北行

【釜山特電】宇垣總督代理は夫人、令孃、令息、一行は久納、松村兩秘書官を帶同、頗る元氣にて廿四日夜釜山着和田知事初め多數官民の出迎を受け上陸、ホテルにて晩餐をしたゝめたる後直に北行したが歸來談を試みていはく

大分世間の注目を惹いた東方會議は一口に東方會議といふが日本から見ての東方であるか、支那から見ての東方であるかは名稱それ自身が頗る不可解である

と先づ諸謔を弄しながら

會議の內容は各種重要の方面に亘つて論議された樣である、滿蒙移住鮮人の問題で、これは滿洲における商租權問題の解決を見ない限り困難である、商租權問題が何時解決するかといふ時期に關する點は支那側はどの位まで解決に腰を入れて居るかどうかによつて何れにも分れるのであつて、當局としては解決の時期と機會に就て注意を拂つて居る

鐵道網と產米增殖

朝鮮經濟界の鐵道網の完成、產米增殖等の融通資金の調達に就ては種々研究されてゐるが資金の供給をすべき內地の財界が頗るデリケートな空氣を漂はして居るので果して巨額の資金を起債するに時機が適して居るか否かは頗る考へる必要があるので今の所は日和見の狀態であるが、內地財界の安定如何によつては朝鮮として早晚解決せねばならぬ問題であるので愼重に扱つて居る、金額の如きも朝鮮としては殆んど無限に必要であるがこれも內地の經濟力如何によつて定まるものであるから今何とも言明はできない、次に昨今朝鮮各道に於て色々の地方問題が惹起される樣であるが、今後の朝鮮統治の對策に就てどうするかといふ點に就ては總督代理では言明出來ぬと巧に話頭をそらした。

盛り澤山の行制刷新意見

まだ實現までには多大の困難がある

【東京電報】行政制度の刷新については政府の行政調査會および與黨の調査會において相まつて研究を進めてゐるが、中央官廳の組織および地方廳の制度改革について大體左の如き意見が有力である、しかしその實現までには多大の困難を伴ふことはいふまでもない

一、文部省、鐵道省、遞信省、廢止、拓殖省、社會省、交通省を置く

一、各大學の自治を認め教育に關する師範事務は之を內務省に移す

一、內務省は地方局、教育局、警保局、社寺局等とす

又地方行政は

一、現在の府縣制を廢止し全國を北海、東北、中央、關西、西國、九州の六州に分ち更に之を適宜區分す。

一、大都市に都制を布き府の名稱を廢止す。

一、州長官は親任官とし都縣の長官は公選により勅任官待遇とす

一、樺太廳を廢止し北海州中に編入す。

辭令

京城帝國大學豫科教授　山本六郎
依願免本官（二十二日付）

―人事―

◇宇垣總督代理　廿五日は[illegible]

◇金谷軍司令官は　來月[illegible]諸發なほ近く北鮮地方視察の筈であるが今秋十一月擧行の濃尾地方大演習にも東上陪觀

◇岡田陽一氏（法學博士）二十四日午後入城朝鮮ホテル

◇新田留次郎氏（鐵道局工務課長）鄉里に歸省

◇佐藤憲彰氏（林野調査委員會事務官）廿四日赴任

◇寺島利休氏（馬山府尹）廿五日夜赴任

◇日下部少將　廿五日朝入城

◇上田碩三氏（電報通信社通信部長）國際新聞通信社代表會議に出席のため二十六日東京發二十八日午前七時四十五分京城驛通過

◇武井秀吉氏（忠南內務部長）▲古賀文吾氏（忠南產業技師）▲山崎勝治金氏（開山電氣經理課長）二十四日午後入城備前屋

◇三友義一氏（元山商業元賢擧代表者）▲藤部誠氏（群山商議元賢擧代表者）二十五日同入城備前屋

對山錄

宇垣總督代理は元氣よく歸任した、內地は暑いね…朝鮮はカラリとして氣持ちがよいといふ。全く朝鮮の暑さは內地のやうに陰險味やシツコさ加減がないので凌げます。

◇閣公は朝鮮問題に深甚の注意を拂つてゐるといふ。總督代理の報告に深甚の注意を拂ふべきものがあつたに相違ない。貴族院方面などには『朝飯前』に朝鮮を理解せしめたさうですね。

◇密陽事件に對する總督代理の見解は、部下に對する思ひやりと大局の判斷とを兩立せしめたものだと思ふ。即ち密陽郡衙を移轉せしめるといふ當局の立場を充分に諒察し、しかも將來交通機關の發達等により郡の廢合等を全鮮的に考慮する場合もあらうし、密陽の問題も當分そのまゝにして置くといふので、これならどこからも文句がなく圓滿に片づくといふものである

◇こまかいところへ實に氣のつくには驚くが、部下を愛し、あらゆる情況を判斷して事を決するところは唯のこわい長官とは違ふ。

◇さんざ當局にアクビしてから、やつと滿洲へ出かけた派遣軍はまたこの暑さにうだりながら、空しく髀肉を嘆じてゐる。政府部內にも行がゝりに拘泥せずキレイに撤兵したらよいといふ議がある。どうも日本軍のにらみが利き過ぎるとでもいふのか。

◇山梨總督に關する新聞の記事は悉く龍山翁長あたりの宣傳らしく思へる。政友會の新聞政策も上手になつたものさ。

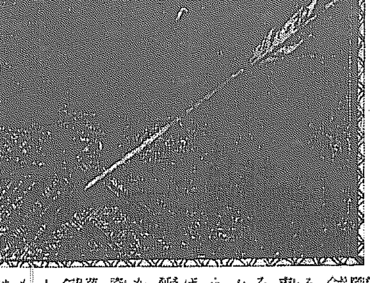
◇滿鐵理事にきまつた神藤常孝君は政友派の名士神藤知常氏の令息だし、近藤同理事は武富時敏翁の令弟だ。かういふ人事は氣持がよい。

◇芥川龍之介君の死は『天才と狂氣』との新らしき題材を提供した。然しこれをあざ笑ふもの多くは、精巧な器械の破壞し易いことを知らないであらう。どんなみにくい生活でも、その生活の持續を誇るであらう。誹謗するなかれ龍之介君は決して死を讚美する譯ではない。』

觀光團第一班 明朝京城驛歸着

何れも大滿足で

【下關特電】朝鮮總督府の觀光に向つた本社主催の內地觀光團一行は豫定の通り東京を初め日光、江ノ島、鎌倉、横須賀、京都、桃山、奈良大阪等の觀光をおへて喜び溢れる[illegible]所で皆立派な內地の印象を齎しつゝ夏のよき旅行であつたとうらしてゐる、二十五日午前十時下關より連絡船に投じたが、今日も波穩かにして朝鮮は心持ちよく一行は元氣である、いま歸鮮の途についてゐる。各地の觀迎と緊密な日程は殆ど全[illegible]、京城歸着者は二十六日朝七時である。



劍俠鬪魔

幕末秘錄（五）　渡邊默禪

市有財產と役人

長崎が黄金色の芽を吹き出してずんずんのびていつたのは寛永年間、諸侯港の一つであつた平戸を鎖し、長崎一ケ所と制限されて、出島屋敷に阿蘭陀を收容し、つゞいて元祿二年、唐人屋敷に支那人の居留地ができてからのことである。幕府を資本主として空手で遊びまわる商運をやつた長崎人は實によい日の下にはぐくまれた日本一の幸運兒だつた。

渡來外國船の外國船が積込んで來る貨物の高は、一艘につき一萬二千五百兩から一萬七千兩（兩は借目にて十匁のことをいふ）に制限され、それも十分の一は銀で錢貨は三割をこゆることを許されなかつた。これは徳川家康が國化して滅亡の國の政策を基礎とし、我銅を彼に賣て彼の銀をとり有無相通するの經濟的見地から考案した制度であつたゝめに、輸入品は銀に重きを置き、錢貨はほんの附屬品として取扱つたまでゝあつた。そして銀の價は銅をもつて換算し、錢貨は海産物と交易することにし貿易の事務一切を長崎會所に委ねて、京大阪堺江戸と長崎の商人組合にのみ入札買取の權利を與へ、他國の者は大名諸侯の御用達といへども、その名義を借りて入札しなければならぬやうに定めた。この永代輸入の割合を市の手に握つたのが、長崎三百年の繁榮を招來したゆゑんであつた。

輸入者は銅をうるよりも海産物を得た方が利益が多かつた。まだ日本の商人側は、銀よりも錢貨―藥種、織物、砂糖、その他工藝美術品といつたやうな物が多く輸出された。輸出錢貨の輸入需が次第に高まつたが、かういふ不自由な制限がある、一つのカンニングはそこから生れた双方申合せて、實際交易する錢貨の價をぐつと引下げ、十萬兩の取引も一萬兩と書き出して規定額をごまかした。そして一方には品の監督を盛んにやつた。長崎奉行は見て見ぬふりをした。それが二百年來の因襲でとうとう公然の祕密になつてしまつた。所でその錢貨が取引値段一兩と書きあげた物が、市場に出しさへすれば、平均十五兩といふ高値に飛びあがつて、夢が生へたやうに賣るのが、天保頃までの通相場だつた。物によつては三十五兩、即ち三十五倍のもうけで取れ、外國品輸入の實際の末あたりは、一兩の物が平均八十兩といふ底拔けの値をあらはした。

このほろいもうけは當然貿易額以外のものであることはいふまでもない。輸入した錢貨の中から長崎人のふところに轉がつた―長崎人の錢貨の收入があつた。取扱品の錢目は百斤につき三斤づゝのおまけを取り、拂下げる際に正味百斤で售り切つたから三斤の利益が生れる。また他國の商人や諸侯の御用達が名義を借りて入札した際には、落札者から代金百分の三を賃加金として取立てる。これを三分掛り金といつた。次ぎに丸山遊廓からは毎年出島の和蘭人と支那人の居住地へ遊女を出稼ぎさせる。異人館は一年唐人屋敷は二年の入替りで、玉代は可なり多額に上つた。そのブローカーがまた會所の一役務で、外人からは錢貨の代りに錢貨を受取り、これを銀札に振替て遊女屋に渡すのであるが、玉代支拂の錢貨は俵物の値を取り立てるのを例としたので、つまり十割以上の中間コンミツションが歉つてゐても轉がり込んだ譯。この外にも居留地から地代の取あがりがあつた、かうした莫大の利益は會所錢といふ名の下に、ことごとく市の定收入に組上せられ、年々山を圍くやうに會所の倉庫に積立てられたのである。

で、幕府は江戸城炎上の折などは臨時に十萬兩の獻金を申しつけ臨時御用金を命じたのであるが、狡猾な市の役人はいろくな口實を設けて逃げられるだけ逃げた彼等は寛延元年に幕府から借受けた資本金二十一萬三千餘兩を年賦で返してしまつたから、もう幕府の恩は着てゐないはずだと見越つてゐた。そんな階辭をきめ込められても、奉行はどうすることも出來なかつた。出來ない譯である。奉行をはじめ檢定方、普請役、以下の小役人まで、受用銀といふ利益の配當を受け、その外の役徳も多分にあつたゝめ、市に對しては指一本動かせなかつたのである。したがつて市の役人は『行事を三年勤めると一生寢てゐて暮せる』と貧乏人に羨まれるほどの役徳があり、總てが豪奢な生活をして威張つてゐたものだ。

そのころは貿易も下り坂、市の收入も盛ではなかつたけれど、それでも會所の倉庫のなかには五十萬兩以上の金銀貨幣がたくはへられてゐたのだ。太閤にもそれに白羽の矢を立てた怪賊の、目のつけ所が面白い

あすの天氣【26】

朝鮮一帶に氣壓は高いがその配置は不安定であるから一般に曇つて所々に雨がある、明日は曇がちの天氣である

豫報	曇一時晴
溫度	廿五日正午 [illegible]　廿四日最高 [illegible]

良人を盗まれぬための妻の秘法
主婦之友八月號で評判

良人を盗まれることは、妻にとつて致命的損害です。それほど大切な良人を、盗まうとする婦人が、今も昔から少くありません。四角四面の日では戀愛の三角關係とか四角關係とかいはれるほど、ひとの良人を盗む婦人も妻もあれば、良人を盗られる婦人もあります。若く美しい職業婦人の出現によつて、良人を盗む機會は、益々多くなりました。藝妓や娼妓のみに警戒すればよかつた時代は、もう過去のものとなりました。かういふ時代に、柳有美先生が『主婦之友』八月號に發表された『良人を盗まれぬ秘法』が、家庭の奥様に喜ばれるのは當然であります。まだなら直ぐ御覽ください。後悔豫防の爲めに……

良人の放蕩を直した奥樣方の實驗
これも主婦之友八月號で大評判

ひどいか、ひどくないかの差こそあれ、良人の放蕩に泣く婦人方は少くありません。さういふ方々には慰安と希望を與へるものは、『主婦之友』八月號に發表された『良人の放蕩を直した苦心』であります。百の慰安よりも、同じ苦勞を知らぬ人の、同じ涙を流した奥樣方の悲痛の經驗に、どれだけ多くの慰安を得るか知れません。まして、良人を放蕩から眞面目な家庭に直した方法は、何よりの希望の光であります。同じ悲しい境遇にある奥樣方の間に熱讀されつゝあるのも不思議はありません。徒らにお嘆きなさるより、これによつて早く樂しい家庭に甦らしてください。

『主婦之友』八月號には右の二大讀物のほか珍らしい記事ばかり百數十種もございます。ぜひ一度御覽くださいませ。一冊五拾錢、送料三錢、一年分六圓廿錢、半年分參圓廿錢です。御近所の雜誌店に賣切のときは、左記發行所へ御註文ください。

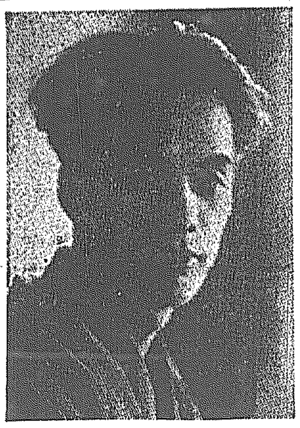
東京神田駿河臺（振替東京一八〇番）主婦之友社

極度の神經衰弱から 芥川氏自殺を遂ぐ

最後まで聖書を讀み豫て口にして居た平易な自殺法を決行

文壇の巨星は墜つ

【東京電話】文壇の巨星芥川龍之介氏は廿四日午前六時廿五分田端四百卅五番地の自宅で劇藥自殺を遂げた、原因は菊池寛氏と共同執筆してゐた『小學生全集』と北原氏等の『兒童文庫』とが衝突し出版界の喧嘩となつた事から氏は豫て『醜ひ爭ひを純な小學生に知らせるに忍びず』といひ、そのため極度の神經衰弱にかかりまた痼疾の胃腸病等に悲觀し劇藥を嚥下したものと見られ日頃口癖にしてゐた平易な自殺法を決行したものである



―毒藥自殺した 芥川氏―

小供に醜ひ爭を知らせ度くない

―兒童文庫との喧嘩を 非常に氣にしてゐた

【東京電報】文壇の中心人物芥川龍之助氏は二十四日午前六時二十五分市外田端四三五の自宅階下八疊の書齋で催眠藥ヴェロナールを多量に嚥下し自殺を遂げた自宅には夫人文子(三七)比呂志(九)多加志(ウ)也寸志(ミ)の遺族とそれ等の人々に對し百坪の土地自宅一萬作品二千圓の貯金と鐵の遺書を殘した、死の原因は他の何人も知ることは出來ないが氏が『或る舊友に送る手記』と題した、原稿用紙十八枚の遺書により氏の自殺をたどつた道程を物語つてゐる、それは佛國詩人クライストにも似た偶らざる死への道程と欺かざる自分の心理を語つたものであるが動機は先般來問題となつてゐた菊池寛と協同で筆をとつてゐた例の『小學生全集』が北原氏等の『兒童文庫』と衝突し出版界の喧嘩となつたことにつき、小學生に醜する社會の醜い爭ひを知らせるにしのびずとし菊池寛氏等と面白からざる感情も持つてゐたことゝ數年來胃腸病におかされてゐたことの二つが氏を極度の神經衰弱に導いて遂に豫てから口癖にしてゐた『平易な自殺法』を決行させたものであるらしい

死の平靜に飛込んで仕舞ふ

彼れは斯く言ふ

【東京電話】芥川氏の死に際會されたのは胃腸にもある如く二年前からで最近强度の神經衰弱を病み家庭的にも複雜な憂苦を伴ひ死を願ふこと切であつた、先頃文壇の知友宇野浩二が發狂して王子腦病院に入院した際

『自分も發狂するかも知れぬ、いや發狂前に死ぬ、死の平靜に飛び込んで仕舞ふ』と久米氏に語つた、その後今日死の準備をしてゐたが今月十六日『一夜友達と遊び席に出た一既に家から彼等の陰慘な生活狀態を聞き一層陰慘の心を堅めたらしい同宅後遺言を書き廿三日を死期と定め文藝生活の總決算として遺著『西方の人』『文藝的な餘りに文藝的な』を聞き少しも臆つた樣子なく午前一時半頃二階で劇藥をのみ最後の瞬間まで聖書を讀んでゐた、いよいよ眠につく時も劇藥をのんだ事を夫人に悟られない態度と平素服用してゐる睡眠藥を夫人の面前でのんだ程最後まで透徹した理性の冷かさを持つてゐた

芥川氏略歷

芥川龍之介氏は明治二十五年三月、東京京橋に生る。第一高等學校を經て東京帝大英文科卒業菊池寛、松岡讓等と共に故夏目漱石門下の秀才として文壇に現はれ『羅生門』『煙草と惡魔』『傀儡師』『影燈籠』『夜來の花』『沙羅の花』『黄雀風』『湖南の扇』の小說集を出し、現文壇に於ける名文家として、又戯曲家として有名であつた。

永久の眠りは平和である

生きる爲に生てゐる人間の憐れを感じた 芥川氏の遺書

【東京電報】芥川氏は『或る舊友へ送る手記』と題し左の遺書をなした

◇…誰れも まだ自殺者自身の心理を有りの儘描寫したものはない、それは自殺者の自尊心や或は彼れ自身に對する心理的興味の不足によるものであらう、僕は君に送る最後の手紙の内にはつきりこの心理を傳へたいと思つてゐる尤も僕の自殺する動機は特に君に傳へずともよいレニエーは彼の短篇の内にある自殺者を描いてゐる、その短篇の主人公は何のために自殺するかを彼れ自身も知つてゐない、君は新聞の三面記事の內に

◇…生活難 とか病苦とか或は又精神的苦痛とか種々の自殺の動機を發見するであらう然し僕の經驗に依れば夫れは動機の全部ではないのみならず大抵は動機に至る道程を示してゐるだけである自殺者は大抵はレニエーのかいた樣に、何のために自殺するかを知らないであらう、僕の場合は唯ぼんやりした不安である、何か僕の將來に對する、唯ぼんやりした不安である（中略）僕の第一に考へたことは何うすれば苦しまずに死ぬことが出來るか

◇…縊死は 勿論此の目的に合する手段であるが僕は僕自身の縊死してゐる姿を想像し贅澤にも美的嫌惡を感じた、僕は或る女を愛したときにも彼の女が文字が下手であつたため急にいやになつたことを覺えてゐる、溺死も亦水泳の出來る僕には到底、目的を成就することは出來ないのみならず萬一成就するとしても縊死よりも苦痛は多い譯である、溺死も僕に美的嫌惡を與へずにはゐられなかつたピストルやナイフを用ゐる死は僕の

◇…手の慄 えるため失敗する可能性を持つて、ビルデングの上から飛び下りるのも矢張り見苦しいに違ひない、僕は是等の事情により藥品を用ゐることにした（中略）僕は昨夜或る賣笑婦と一緒に彼の女の賃金の話を聽きしみじみ『生きる爲めに生きてゐる』吾々人間の憐れを感じた、若し自ら甘じて永久の眠りに這入ることが出來れば吾々自身のために幸福でないまでも平和であるに違ひない、どうか此の

◇…手紙 は僕の死後何年かは公表せずに置いて呉れ給へ僕は或は病死の樣に自殺しないとも限らない

話題

◇【東京電話】二十五日は大正天皇祭七月目の御命日である

◇宮中御殿並に多摩御陵では一條祭官長御代、清水谷御使參拜の下に祭典の儀を行はせられ

◇天皇陛下には近く御軍艦御出艦に赴かれ暫く御留守とならせらるるので同日午前十時赤坂離宮御出門宮城に赴かせられ御殿に御拜あらせらる

◇多摩陵は目下工事中につき三陛下にも御親拜なく何れも女官を御代拜せしめらるると

◇【攝原電報】攝原御用邸に御避暑中なる照宮成子内親王殿下には來る廿七日午前八時六分西那須御用邸御發赤坂離宮に入らせられ廿八日皇上陛下御乘艦大和に御見送りあり廿九日再び攝原に赴かせられる由

◇退役陸軍航空大尉西尾三郎氏(三)は豫て太平洋横斷飛行に關し發起者たる帝國飛行協會より鮮内飛行家に對し飛行に參加の勸誘ある際は卒先して該飛行に參加したき旨の申請し本日總督府遞信局に出頭、右の旨を述ぶる處あつた

◇夏に性的犯罪が多くなる、暑熱にまけた女が姿態をくづすのがおもな原因

◇男―は十二單衣を着込んだ嫻な端正な容姿にも憬れるが、スキのある女の姿には一層魅感を感ずる

◇歡北第二高女生九名は七月八日日本一の高山、新高山の頂上を極めた、同島における今年の登山の魁である

◇七月廿五日公設市場小賣値段（單位厘）

▲特等白米一キログラム約七合二八二▲一等白米同二七四▲手製ソーメン古百匁二四〇▲同新同一八〇▲ソーメン地物同一一〇▲冷麥同一一〇▲高野豆腐十個一六〇▲南北同一三〇▲アサリ貝百匁二四〇▲開たら同二三〇▲かにの身同三八〇▲燕番一帖三〇〇

女流飛行家 朴嬢の歸鄕

明年學校を出たら飛行機で鄕土を訪ひ度いと 釜山に上陸して語る

【釜山特電】二十五日朝釜山港に上陸した朝鮮出身の女流飛行家朴敬元さんは濃紫色の羅めて輕快な洋裝にロイド眼鏡といふモダン振りにて美しい表情を見せつゝ語る『夏休みを利用して鄕里大邱へ歸るのです、別に飛行をする事へはありませんが來年春には東京飛行學校を卒業しますので四月には卒業記念として鄕土訪問飛行を試み大邱の空を訪れたいとひそかに願つて居りますが相當に資金を要するのと適當な飛行機が容易に手に這入り難いので心配してをります、昨今の民間飛行家は技術の點では以前と比較にならない程優秀になつて居りますが何れも資金の乏しいために十分に技術を振ふことが出來なくこれが唯一の缺點となつて居ります、目下朝鮮から內地に飛行研究に行つて居る婦人は私の他に一名居ると聞いてをります』因に女史は三等飛行士の免狀を持つてをり明年卒業と共に二等飛行士となる由（寫眞は朴氏）

全元山優勝

全鮮野球爭霸戰北鮮豫選 遠來の淸津軍敗れ 北鮮代表決定す

【元山特電】本社後援元山府協贊全鮮野球爭霸戰北鮮豫選大會は廿四日午前十時廿分元山中學校グラウンドにおいて擧行第一回全咸興、淸津、元山各隊入場行進後全元山は十四A對四で全咸興を敗り、第一回は全元山勝ち、午後四時から鈴島、球・細納一塁・審判のもとに全淸津先攻で試合開始一回全淸津二點を先取すれば全元山三點を報ゐ二回全淸津一點四回三點七回一點四回三點と合計十點を算したに對し、全元山は二回一點三回一點四回三點八回三點と前半は全淸津リードしてゐたが後半全元山は猛打四球の連續と敵失に六回四點七回三點八回三點と十八點を擧げ全淸津入らず午後六時四十分十八A對十のスコアで凱歌は全元山にあがり北鮮代表は全元山と決定した、兩軍のバッテリー左の通り

▲全淸津 宋、劉、龍野、三友、龍野▲全元山 大平―有馬

米國から第二回挑戰

壽府の日米軍縮野球戰

ジュネーヴ廿三日發】過日日本軍に惨敗したアメリカ側野球團は口惜しさに堪えず、復讐戰を申込んで來たので日本側もよくこれに應じ近く第二回戰を擧行の事となつた

中和に不時着陸

搭乘者無事

【平壤特電】平壤飛行六聯隊の飛行演習中二十五日朝五時離陸した百五十六號機（西田大尉操縦、東鄕小尉同乘）濃霧のため進路を誤り中和郡中和河原に二十五日午前十時不時着陸した乘組員は無事であつた。

太平洋横斷 九月決行

米飛行家リ氏の發表

【ロスアンゼルス廿三日發聯合】最近ホノルルからアメリカ本土へ飛ばんとして再三失敗し遂に計畫を放棄したホリーウッドの飛行家リチャードグレース氏は來たる九月九日ロスアンゼルス東京間飛行を決行すると

李王同妃殿下 ジュネーヴ御着

【ジュネーヴ廿三日發】フランス御視察中の李王同妃兩殿下は八月二日當地に御來遊の筈

婦女誘拐團 五名逮捕

京畿道高陽郡松浦面德耳里一二（二）その他十五、六名の娘節の子より五名の男を引致取調べ中である右は慶北大邱達城町二五九李万日同町二三三申東祚、同町四四鄭基洪、慶南晋州面城谷里徐富現、咸北清津府浦項町逸李隣淑等十數組の五名であるが彼等は昨年以來、慶北鎭川面浦項洞...

人妻の溺死

拳銃所持の犯人捕はる

鍾路署高等課は二十四日朝以來鍾路署高等課は二十四日朝以來嚴探し一名の鮮人を取調べてゐるが右は高陽郡龍江面麻浦外一名と共にピストルを持ち不穩文を送致して富豪を脅迫してゐた曲者でかねて手配中廿四日朝府內昭格洞において逮捕されたものである女を言葉巧に誘拐し咸北羅南その他各地へ賣飛はしてゐた事判明したが、なほほかに誘拐者ある見込で引續き嚴重取調べ中

放火嫌疑の控訴公判

昨年十一月廿二日咸北鏡城郡鏡城面合議員多田與平次(四)方から出火した事件について同家屋に共同火災千五百圓、大連火災に動產保險千圓を附してあつた處から多田は保險金詐欺放火の嫌疑を受け清津地方法院刑事部で保險詐欺放火として審理の結果六月三日無罪をいひ渡されたが主任檢事は直に放火について京城覆審法院に控訴したが無罪か有罪か興味ある右事件の第二審は八月十日開廷される

平南の水害

【平南知事發】二十三日午後三時內務部着電】二十一日來降雨のため長津江氾濫し新倉面及山邑浸水光明面および新倉面流失な ほ北倉江增水八尺浸水家屋二戶一部堤防破壞流山邑浸水家屋三十一その他被害ある見込

娼妓の家出

府內並木町貸座敷金瀬子方娼妓許明順(二〇)は去る二十日昌信洞の實家に行くと稱して家出したまゝ行方不明となつた

川に墜落溺死

京畿道高陽郡延禧面城山里三三二池世榮の弟池順應(三〇)は廿二日午後八時頃同里地の河中に過つて墜落溺死したが死體は兄に引渡さる

モヒ仲買犯捕はる

慶北慶州郡西面西川里朴在春(三〇)外一名は本年六月禮判から過般鍾路署に檢擧されたモルヒネ密賣者よりモルヒネを仲買して中毒患者に少しづゝ賣つてゐた事發覺し廿四日西大門署に取押へられた

音樂の夕

日本基督教會で

京城日本キリスト教會では廿六日(火)午後八時より同教會で音樂の夕を催す出演者は金永煥氏（ピアノ）、全用漢信氏（ヴァイオリン）伊藤田鶴氏（セロ）獨唱者尹氏（バリトン）の諸氏である

冷洞の小火

二十三日午後十時半頃府內冷洞六十番金皆同方より發火一戶一棟二坪ヶ合二勺を燒失して同十時五十分鎭火したが原因はランプの火が紙に燃え移つた爲で損害五十圓、人畜に異りなし

京城師範優勝

【福岡電報】福岡市における中等學校野球爭奪會の決勝戰で遠來の京城師範は鹿兒島師範を破り優勝した。

夏の夜のクローズアップ (3)

闇を好む若人の群

切々の戀情を誘ふ靑嵐の闇

南山の夜　立石生

ペパーミントの色の樣な透きとほる青さを纏つて、夕やみが靜かに足をはやめて迫つてくる頃から、涼しい風が南山から吹き下りる時。食後のタバコを吸ふ樣に、この青い風を吸はうと、人々は、ゆるやかに歩調をとゝのへて出る。

◇―◇

水うちはをふりくへ、カラカントの如き歩みをつゞける人あれば切々なる戀情すさまじく面にみせて愛しくもさかんに歩み、白いスカート宵風になびく美景もみえる。時にふと、水の流るゝ小路の彼方をみるとそのかみに都大路をのぞく、とねり歩いた牛車をさへ思はせる。可愛いゝうばぐるまに、にこやかに伸びゆく生命をたゝへるかにほゝえむ幼兒を運んで、若き夫婦散歩づれが目に入る。互に笑つて、語るその魂からは、閃々と愛の火綿が散つて全く、暮れた北の空から輝きおつる七星の光りにもまして明るく時に響あげてゐる笑ひは、空間に流れるラヂオの明るさにもまして、一入文化の香りがする

◇―◇

その文化の香りに浴して、やみに吹く宵風をついて突然蚊軍来襲すれば、文化の香りを浴せた人達は荻として、たゞ團扇を揮ふ。たゞ團扇を揮つて、蚊軍に備へる人達がやがてタバコに代へた宵風を存分に吸つたと、立ちあがれば、ウヂウに二倍する汗がじつとりとからだに浮かぶ

◇―◇

じつとりと汗がからだに浮かんでも、夏の夜の南山は樂しい限りである宵風を欲する人の影は静かにうちにゐて團扇をたゝいて樂しむを好まず、ついうかくゝと表に出るが、表に出ても木町を歩むよりもまた若い、達は、闇を好んで南山に廻る、南山に廻るは青嵐を追ふての事であるが何故か獨り歩くるカントの亞流を除いては、手にする物から身につける服物に至るまで凝つたものが多い。凝るは凝つて惡念のあらければこそ云へようが云へないのは、彼は、彼女を好み彼女が彼を想ふからである。

◇―◇

しかし、南山に樂しい限りの宵嵐を吸つてゐる人々の前でも、マグネシュームをたく人達は何の遠慮がいらうぞとかけずり廻つて團扇から用くへ汗にまみした玉の汗をひたくへ出しながら、ボンくくと、涼しい宵嵐を惡色ににごして仕舞ふのである。―」。或る夜の南山のクローズアップである。

消毒防臭殺虫藥 ハイジンク ハイジン 株式會社ムーヒンク

慢性胃腸病に デブース氏錠
友人「そうか、そんなによくきく藥か、じや僕も早速買つてみよう」
各地有名藥店に販賣す

名物 リンゴカステラ 大田 忠南 大田 中田堂

月經 特殊流經劑 レスノリン
月經閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の效力を有す
藥價 一瓶 參圓五拾錢 送料 海外 四拾五錢 說明書 三錢切手添申越進呈
大阪市北區曾根崎上二丁目 發賣元 常盤藥院 電話長史六三〇番 振替大阪六一二番

醬油の親玉 正 味のよい 香のよい 利のよい 鎭南浦 藤本釀造所

最新式五色みその紙撚紙紐
◎急告 從來使用のシデ紙紙テープよりも體裁よく高尚にて値段の安い點で各地の好評を受けて居ります 是非一度御試用下さい
朝鮮特約店 合資會社 萩野商店 釜山本町三丁目 電話長三〇番 支店 京城太平通二丁目 電話本局一〇六一七八七番

設立 明治三十八年 資本金 六百萬圓 京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍 電話光化門長七六〇番 振替口座京城一二〇番 支店 南大門、東大門、西大門、水原、平壤、開城、本町、釜山、大邱、東京、大阪、大田

第四十二期決算公告 貸借對照表 昭和二年六月三十日現在

借方	未拂込資本金	三七五、〇〇〇・〇〇
	預ケ金	[illegible]
	諸貸出金	[illegible]
	他店へ貸	[illegible]
	本支店未達勘定	[illegible]
	有價證券	[illegible]
	營業用地所家屋什器	[illegible]
	流込物件	[illegible]
	金銀有高	[illegible]
	合計	九、八七三、四四八・八〇
貸方	資本金	二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
	諸積立金	[illegible]
	職員恩給基金	[illegible]
	未拂利益配當金	[illegible]
	諸預金	[illegible]
	借入金	[illegible]
	他店ヨリ借	[illegible]
	當期利益金	[illegible]
	合計	九、八七三、四四八・八〇

昭和二年七月廿五日 京城府南大門通一丁目壹番地 株式會社 韓一銀行

甘味滋養葡萄酒 赤玉ポートワイン

赤玉を寢しなに一杯!……グッスリ眠つてあしたは元氣大元氣!

3A—1 殖銀善戰す
對大毎野球戰

雨のため延期となつて居た大毎對殖銀野球戰は廿四日午後一時半から京城球場で擧行された。この日大毎軍は小野、天知のバッテリー、渡邊一壘に入り、立石三壘を固め、攻守萬全の陣容を布き、殖銀は最近チームの勢威を挽回して居る折柄なので、此の一戰に名譽を挽回せんと、角谷をプレートに立て、中村捕手を勵め、新に駒井を一壘に据え、鈴田を中堅に池內を右翼に備へて陣形を一變し、元氣一杯で戰つた。角谷は三回前に打たれたがその前後は調子よく投げて大毎の健棒を封じ、三A對一の接戰を演じたことは殖銀最近の大出來と云はねばならぬ。審判須田（球）吉野、長谷我部（壘）三氏

▲一回 殖銀三者凡退、▽大毎桐原四球を得たが二盜成らず、勸澤三振、管井中飛

▲二回 殖銀鈴木三遊間に痛打して出で角谷の犧打に送られ中村の一併を小野三壘に投じ鈴木二三間に挾殺と見えたが立石失して鈴木生きたが上田三振、池內右飛して入らず▽大毎凡退（兩軍零）

▲三回 殖銀凡退▽大毎小野、左前安打、立石のバンドに送られ天知の三併失に小野三壘を陷いて刺さる。桐原の中越三壘打に天知還り、桐原續いて遊隙が球を掴つて居る間に本盜し、勸澤又三壘左を拔く二壘打に出で、管井三盜せんとして刺れたが三點を先取（殖零大三）

▲四回 殖銀三者フライを打あぐ▽大毎一死後渡邊中前安打中川三遊間安打に續いたが後援なし（兩軍零）

▲五回 兩軍凡退

▲六回 殖銀小林遊僻一壘惡投に生き坂井三振後鈴田の二併に小林二壘に封殺されたが鈴田二盜し、駒井の二三間を拔く安打に鈴田長驅本壘を陷いて一點を酬ひ、鈴木二飛▽大毎凡打

▲七回 殖銀三者外野に飛球して退く▽大毎一死小野四球を得たが物にならず（兩軍零）

▲八回 池內左前にライナーを放ち小林のバンドに送られたが坂井右飛神田一併して入らず▽大毎三者外野に打ちあぐ（兩軍零）

▲九回 殖銀最後の攻擊に入つたが駒井遊僻、鈴木遊僻、角谷右飛して萬事休し、三A對一の接戰で大毎勝つ（閉戰三時十二分）

殖銀	0	0	0	0	0	1	0	0	0	=1
大毎	0	0	3	0	0	0	0	0	A	=3A

3—1 鐵道堂々と勝つ
對滿倶野球戰

滿洲の强剛滿洲倶樂部は都市對抗戰出場の途、廿四日午後五時十分から龍山鐵道グラウンドに於て、鐵道軍と定期野球を行つたが、鐵道は新入の若冠藤川（武）投手を立てゝ滿鐵軍の健棒を封じ、關、西村等の好守と、全軍元氣に充ちた攻擊によつて堂々と滿倶軍を破つた。審判大毎菅井（球）岡高須（壘）兩氏鐵道先攻。

▲一回 鐵道西村粉開二壘安打に出で今岡遊越安打に續き關のバンドに送られて最初のチャンスを迎えたが綱干、兒島中飛して入らず▽滿倶伊藤三失に出で綠川三振後、木原遊三間に安打に續いたが片岡の遊僻に木原併殺を喫す（兩軍零）

▲二回 鐵道小幡四球に出で後藤のバンドに送られ、藤田三振不死、小幡三盜して好機至り朝代のバントに小幡本壘に突進して間壁に刺され、西村投僻して空し▽滿倶中井左翼線上に二壘打したが後彩凡打（兩軍零）

▲三回 鐵道今岡凡打後關中堅深く打つたが綠川好捕、綱干四球を得て二盜、更に三盜せんとし刺さる▽二死後綠川中前に安打したが後援なし（兩軍零）

▲四回 鐵道西死球で二走者を出し、滿倶片岡の安打があつたが兩軍得點に至らず（兩軍零）

▲五回 鐵道今岡四球を得關の中堅ライナーで二壘に封殺されたが綱干左失に續き兒島中前に安打して一死滿壘小幡の遊僻は關を本壘に封殺したが捕手一壘に暴投して綱干兒島相ついで還り小幡三進したが後藤捕邪飛に止む▽滿倶一走者を出したのみ（鐵道二、滿零）

▲六回 鐵道凡退▽滿倶一死後木原三遊間を拔いて出で片岡二壘に火のやうな强球を放つたが西村シングルに摑み木原を併殺して美技を演ず（兩軍零）

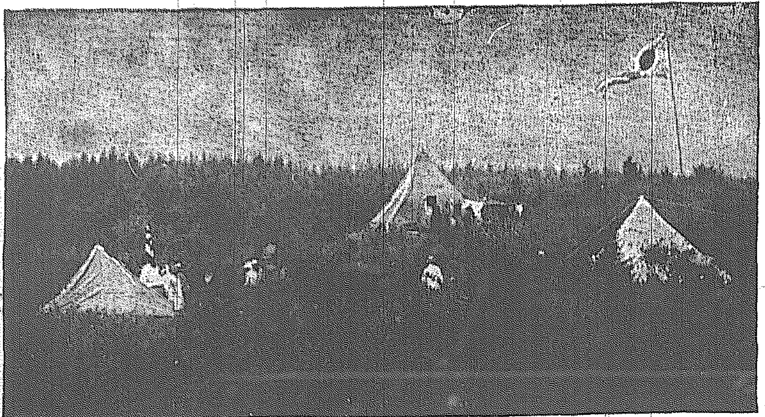
▲七回 鐵道一死後關左翼欄越の本壘打をかつ飛ばして觀衆を喜ばせ、綱干中前に安打した直後者凡打▽滿倶中井四球に出たが疋田の遊僻に併殺を喫し兒玉捕邪飛（鐵一、滿零）

▲八回 鐵道凡退、▽滿倶二死後ピンチヒッター宗政左安打に出で、綠川同じく右前に安打したが宗政二進を過つて封殺する（兩軍零）

▲九回 鐵道無死にして二走者を出したが後著凡打▽滿倶最後の攻擊に入り二死後中井三失に出たとき疋田右翼左を拔く二壘打を飛ばして中井を還し、漸く零敗を免れ、ピンチヒーター酒井（この時投手木下に代る）遂に三振して好機會を失し三對一を以て鐵道堂々强敵を破る（閉戰七時十分）

鐵道	0	0	0	0	2	0	1	0	0	=3
滿倶	0	0	0	0	0	0	0	0	1	=1

關の本壘打 對滿倶戰七回裏で鐵道關左翼欄越のホームランを飛ばし悠々生還 ー球審菅井ー



爽快なキヤムピング

京日アルコウ會主催 第一回キヤムピング

一、北漢山へ京日テント村を設けます
一、八月二日から一週間樂しく自然に親しむ
一、村での生活は逐一傳書鳩で本社へ通報し村の人達の手紙も屆けます
一、テント村の村祭りを盛大に行ふ
一、ラヂオ蓄音器等も備付けます
一、村の新聞として『京日キヤムピング、ニュース』を出す
一、其他、樂しい一週間のために、苦心して色々餘興を計畫しております
一、會費は一人五圓小人は三圓です、食費も含んでゐます
一、服裝は出來るだけ輕裝を尊びます
一、お申込は本月卅一日までに、京城日報社內京日アルコウ會へ往復ハガキで

キヤンプ禮讃（中）
その準備……佐田至弘

個人的携帶品

一、服裝 帽子、シヤツ、ヅボン上衣、靴下、ゲートル、靴一切出發前に點檢して修理すべきものはして置く
一、シヤツ、靴下、褌、豫備品を持つて行く
一、手袋 登山、又は多忙に必要な場合によれば豫備品を以て行く
一、歯ブラシ、歯磨き、石鹸、手拭
一、食器 飯碗及び副食用椀、箸
一、手帳、鉛筆 寫生帳、繪具、ナイフ呼子笛、水筒
一、懷中電燈又は提灯、蠟燭マッチを用意する
一、安全ピン六個以上、糸針、時計、寫眞機
一、食糧 團體に食糧はあつても少量の補助食糧を携帶するものは時として間に合ふ、菓子もよからう
一、毛布 季節によつて適當に選ぶ、締め紐をも用意して置く
一、登山杖、防水布 下敷用及び雨除けに用ゆる、丈夫な油紙でもよい
一、雨具 防水布又は油で作つた茣蓙でもよい
一、リユツクサツク又は肩掛鞄、持藥、草履又はゴム靴 目的地で靴を脱いでおく、テントの出入は靴は不便
一、紙、眼鏡（常用の外に豫備品）豫備ボタン、豫備靴紐、印形、鋏、剃刀、櫛

以上大體に個人用品を列記したがこの內で目的地によつて不必要と思ふもの又は團體の方に充分あるものは除くがよい。自分の體力を考へ、携帶品の重量の過大とならぬ樣注意しなければならない。

天幕內の寢床

平常よい訓練のある人々は掛けの天幕生活には、特別に設備をしなくとも、樂しい寢心地よい寢床を相當工夫して簡單につくることが出來る、その人達がするやうに天幕の中には必ず何か敷物を敷かなければならない、柔軟な木の枝や、葉、草、藁、蓆、又は羊齒等は至極結構であるが、これもない時は余つた天幕布、新聞紙又は風呂敷等でもよい

何も得られぬ時か萬一あるとしたら腰の關節を入れるだけの穴をほつて入れても可成樂である

毛布や外套、携帶テント布、蓆等があれば上にも掛けて寢る、所持品のすべては工夫して上に掛けて寢る、臨にかけると何程度か下に動くことは、防寒保溫上極めて必要である、新聞紙等を背中に入れて居ると、余程のあたゝかさを增すものである

枕としては風呂敷、手拭等に木の葉、草、藁、等を包むか、背嚢或は雜嚢等に、草、藁、木の葉等を入れてもよい。携帶テント布を二つに折、鳩目とひもを綴つて袋を作り、その中に草や藁、木の葉等を入れると上等の寢布團が出來るなほ天幕內で使用した敷物、毛布等は必ず毎日、日光に當て、乾燥させして濕氣を除くとが必要である

JODK プログラム

七月二十六日（火曜日）

午前九、〇五〇	相場放送
一〇、〇三〇	料理獻立、日用品値段
一〇、五〇	相場放送
午後〇、三〇	講演 兒童自由畵の話　安夕影
一、二〇	天氣豫報
一、四〇	相場放送
三、四五	相場殘部、ニュース
……子供の時間……	
六、三〇	童話 鯨岩　李鴻
	初等支那語講座（終講）講師 笹谷保太郎
	スポーツニュース
	才談 朴春載
	伽倻琴併唱 李日善
	ニュース 天氣豫報 翌日プロ
	時報
	謡曲
	隊澤心で止めて端唄譚義さ 久保中與太郎 久保中久松
	落語 入船亭扇歌
	新前提調『笠碁落』 江藤旭明
	翌日プロ發表

荒浪地獄（十五）
悟道軒圓玉述　藤井耕達畵

阿彌陀寺の門番は葬式の知らせと聞いてノコ〳〵起きて來たが〇『この夜ふけに大變ぢやの。お一人で來なされたか』櫂『ヘエ、葬式の知らせは一人で來るものではないさうで……』門『ア、さうだつた、今明けて上げますだが、大分暗いやうぢやの』櫂『ヘエ、それは立派なかりになりますよ』門『葬式ぢや六人で知らせに來るやうでは……和尚さまもさぞ喜ぶぢやらう』と申しましたがよもや泥棒に來たとは思はない。やがて門番がギイーとくゞりをあけた。ぞろぞろと押込んだ惡漢の面々六人、門番はこれを見るとびつくりして、門『コレ〳〵お前方は何ぢや』櫂『何でもねえ、靜かにしろ』突如九郎が門番を蹴倒すと、用意の繩を出して門の柱にくゝつてしまつた。ソレ行けと本堂の雨戸を開いて飛上る、納所をしめ上げる、寺男などはびつくりして飛起きた、上げる藥所から帷帳を持つて來ておの〳〵の口の中に押込み、これから和尚の寢ぐつわとした。

居間へと踊ひ込んで行く。その時サッと闇中に閃いた刃の光り、早くも長兵衛それを見て、長『拔かるな、敵に用意があるぞ』と聲をかける、その時床の間の大薙刀を背後から拔き出したは、この寺の和尚、と申す者。この人は以前は甲州小倉藩の藩士、劍道、薙刀の指南をしてゐた鹽見彌治兵衛といふ武士ですが、ゆゑあつて出家いたして今では當寺の住職となつてをります。無明の大薙刀を小脇に搔い込み、廊下の仁王立ちとなつて、和『やあ〳〵賊共、出家と侮り後悔致すな、早々こゝを立去れよし、左なくば彌陀の利劍にかけて奈落の底に沈めるがどうぢや。立去れッ……』と申したが坊主だけにどこかいふことが遊ぶ。彌陀の利劍にかけて奈

風！風！
涼しさや、水辛かんと吹く
夕方の涼しい風！

落の底に沈めるとは有難さうだ。薙刀を振直してハッタとにらんだが、長兵衛これを聞くとカラ〳〵笑つて、長『何を吐すこの坊主、要らざる腕立を致すとかへつて爲にならぬぞ。怪我せぬうちに早く退け。坊主早く退かぬか』和『申すな此奴、その儀ならば一命は貰つた。覺悟致せッ』と薙刀を振廻して斬つてかゝる。その時七郎兵衛が隙をうかゞつて、手許に飛び込むとサッと斬り込んだ。早くも和尚は薙刀の引つ手を返してポンと小手を拂たから、一刀を取落して仕損じたりと後へ退る所をサッと引つ手で足をすくつたから堪らない。七郎兵衛は倒れた。その時山姥權五郎が『生臭坊主奴何をしやがる』とサッと突いて來るのを、早くも身を開いて薙刀ですくふ。右の腕にかすり傷を受けて權五郎後へ退つた入れ替つて足長の飛八が手槍を持つて來てパッと投げつける。和尚身を翻したが四邊は

雨が降つたやうに血が散亂する。それが眼に入つてトツ〳〵と後へ退つた。こゝぞと突け入つて和尚が一刀、賊の首に擬つた一瞬、飛び込んで薙に擬つたよろめく所を、庄吉が踏込んで右の腕を斬つて落した。呀つといつて倒れかゝる所を振返る長兵衛手にした大業物を拂つたから和尚の首は血煙を上げて飛びました。是から一同土藏に押入つて金庫から取出した金子三百兩とその他衣類四五十點を長持ちに入れ、雁九郎背負ひ二人でこれをかつぎ出して廊下を出る口の所まで來た時長兵衛が、長『さあ〳〵一同早く行け』賊となつた手前めも頭巾をとつて繩を拭ひ、長『さあはじめにこれ總の仕業をしたら申分はあるまい』と物凄く笑ひましたが、これより一同と共に溜池町の住居に引あげて行く。こつちは寺の門番が、漸く繩をすり拔けて當地の番所田村權右衛門宅に訴へて出ましたから、それは一大事と直に阿彌陀寺に出掛けた時は、も早や賊等は退散した後でありました。役僧化共の縛られてゐた繩を解き賊はどういふ人物の者であつたかと一々調べると、夜半のことでありその上頭巾を深くかぶつてゐたので判らないといふ答へであります。

七月廿六日
（舊曆六月二十八）火曜
▲六白▲暗劍西方▲庚申▲友引▲除▲卯宿

▼六白▲遠慮してゐて機會を取り外し易い進んで利西と北と南が吉
▼七赤▲大計劃を圖てるに吉へ向ふ日旅行金談上吉西と北と南が吉
▼八白▲元氣旺な日何事によらずすら〳〵と捗どる良と北と丙が吉
▼九紫▲調子に乘過ぎると不首尾をとる內に守つて利東と西と北が吉
▼一白▲諸事順調な日願ひごとは叶ふ機會を戒む辰と東と坤が吉
▼二黑▲表面はよく實際は損に終る日盜難失物用心良と西と丙が吉
▼三碧▲命令苦しくても後日の爲と思つて辛抱せよ南と南と壬が吉
▼四綠▲無駄骨を折る日辛抱では駄目辛抱第一南と良と坤が吉
▼五黃▲自己の力量以上の大望も成功疑ひなき日西と日良と北が吉

代表的なら漬は 殖產なら漬 本舖 永樂町市場 田中漬物店

傘・提灯 本町四丁目 富士屋 電本二一五六

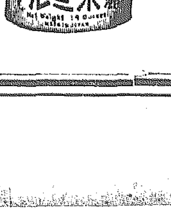
京漆はやはり たまやにたのみませう

肺尖・肋膜・腸 骨髓・腹膜 結核專門 古賀病院 九州線田代

ぬのくち式 渦巻ポンプ 東京荏原郡南品川 荏原製作所 大阪北區堂島ビル內 大阪出張所

朝鮮物產 地下室を子供の國に無料開放 合資會社 朝鮮館 電話本局三六三七番

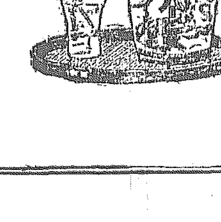
森永ミルク
日本の赤坊には日本で出來る森永ミルクが一ばん安全！



森永製菓株式會社

忠 評判の醬油です
全鮮釀造品評會にて三回つゞけて最高優等賞をいたゞきました
忠南大田 辻醬之助釀
南

滋强飲料 パーピス
あゝ冷たいと舌鼓を打つ
冷水で八倍に溶かした
パーピスは一番簡單な
銷夏法です。
爽快なる酸味と甘味
一杯滋雨の味ひあり。
發賣元 乾卯食料品株式會社



頭痛にノーシン
摘適製 六〇六號 各號共 一本六圓
京城黃金町一丁目 柴崎仁壽堂支店

全然機能を一變した 新規大改良

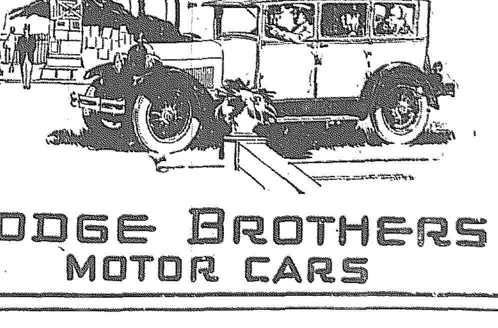
今回ドッヂ、ブラザース車に加へられた新規大改良は、費用を措まず恒に實質本位の物を作るといふ本社多年の方針を發揮するものであります。

特にクランクシヤフトに採用された五個軸承（ベアリング）の如きは有名なるクロームヴアナヂユム合金鋼鐵製であります。

隨つてドッヂ、ブラザース、エンヂは、今や如何なる速度にも、未だ曾つて見ざる靜穩圓滑のものとなりました。

而して其他の改良、例へばバルーン、タイヤに對し特別設計された操縱裝置、無音作用の新式クラッチ、新しい輪廓と色合、改良マツフラー等は孰れも專門家の賞讃する處であります。

總代理店 ジエームス、エッチ、モリス 京城貞洞二十一番地 電話光化門二四二番



DODGE BROTHERS
MOTOR CARS

保險業の統一
朝鮮に必要　條項も附加

内地に於ける保險業の普及の結果、近時國民の生活に融合する程度となり、現在内地に本店を有する會社…十餘、外國會社…十餘、その契約高は約九百餘萬圓に達し、なほ增加の趨勢を示してゐるが、朝鮮に於ける保險業の監督については不便不利の點が多い。朝鮮ではまだ特別の法規がなく、會社令（大正九年廢止されたが）保險會社の如き特殊會社に關しては依然その効力を留保してゐるに伴り、特殊の命令條件を附して、その營業を許可して居り、かく内地及び各殖民地間で各自特別の法令で保險業務を監督してゐる結果、商工省と殖民地官廳との監督が、行政上に喰ひちがひを來し、當業者にとつては面倒なばかりでなく、内地の保險業法の施行區域を各殖民地に擴張し、監督の統一を期せられたいといふ聲は數年前から保險業者にあり、最近又復生命保險會社協會から商工省顧問會に此件を答申を見た程であるが、更に此外殖民地に本店を有する會社が内地又は他の殖民地で營業を營む場合には供託金を要すること、殖民地の損保險者は萬一會社が破産した場合供託金（内地の保險會社が供託したもの）について優先權なきため不利な地位に立つこと等の不利もあるこれがため總督府當局は日本保險業法案を審議してゐる模様であるがこの法規は内地と同一歩調をとると共に朝鮮としても必要な條項を附加するであらうと觀られてゐる、即ち保險會社財産の運用方法を緩和し、朝鮮に於て有利に投資し得るやうにするか、又は朝鮮で取得した保險料の何割かを朝鮮内銀行に强制預金させて保險料金の流出を防ぐ等である

手形交換減少

七月十八日より同二十三日に至る京城手形交換高は二萬三百十六枚八百四十八萬餘圓で前週に比し五千百十枚百九十萬圓の減少である

反運送合同の態度豹變
贊成者となる

京城府内運送業者合同の中村運送店以下十三名は二十日會合協議の結果、資本合同規格案を作成することになつた、是等運送業者は半月程前は猛烈な合同反對論者であつたが研究の結果、合同の必要を痛感し、合同有志會を組織する程の合同論者となつたものである

條件有利なら合同する
鮮運同友會協議

運送大合同が實現するか否かは會員四百餘名を有する鮮運同友會の態度一つにあるので、その態度は最も注目されてゐるが、同會では二十五日午後二時より朝鮮館支店で役員會を開き、引續き懇談會を催すことになつた、同會では合理的に順序を踏んで合同期を纏めたいと稱してゐるが、結局合同條件が、有利でさへあれば合同に參加するものとみられてゐる

信託預金擡頭

鮮内に於ける信託預金は今の處頭る不振で最も多く受託してゐる所でも一社四十萬圓か五十萬圓であるこれは各社が何れも微力であるのと銀行側からの牽制にも負ふ所が多いが鮮内の預金利子が低下しつゝあること事實を狙つて有力筋で信託預金に目をつけて居るものもあり、何時までも躍起出來ぬ形勢となつて來た、現在の信託預金は多く九分近い高利で期間は一ヶ年或は六ヶ月と定期預金に等しでものが多いだけ銀行預金にとつては非常に脅威感じてゐる譯である

利益（一）運賃の合理化を輕減し且つ正確安全なる取引が出來る（二）損害事故の解決が容易になる（三）設備の完全を期し得る結果安全な保管及び運送を期し得られる（四）業者分立の現況の下では取扱貨物が區々で一定しないため、商取引上支障を來す場合が多いが、合同の結果是等の支障を防ぐことが出來る（五）現在運送業者の發行する引替證券は鮮内に於て特殊關係店を除いては銀行が荷爲替取組に對する保證として躊躇して認めないで商取引上不便が多いが、合同の結果は當然銀行に認めさすことが出來、取引上非常に便利になる

不利益（一）合同の結果獨占の弊を生じ營業振が横暴に流れる虞れがある（二）かくて小運送料金が高騰し、貨物保管期間の短縮及び保管料金が引上げられる虞れがある（三）運送料金の取扱が嚴重となり引換證付貨物について便宜を圖らぬ様になる虞れがある

採鹽高減少

專賣局調査、七月上旬から愈々雨期に入つたので專賣局の天日製鹽作業は目下の處殆んど休業の狀態で、採鹽期に入つてから七月二十日迄の採鹽高は朱安出張所管內四千三百七萬斤廣梁灣出張所管內五千九百廿四萬斤南市出張所管內二百八十九萬斤計一億五百二十萬斤に上つた昨年同期の一億四千七百十五萬斤に比すると約四千二百萬斤の減收である之は本年の天候が時に悪かつた譯ではなく昨年天候が稀有の好晴であつたためである、併し昨年は八月以降の天氣が全く不順で幾許の採鹽も見なかつたが本年は昨年より良好の見込なので採鹽高も一年を通じては昨年と大差なき模様である

（…）め小面積の散在土地で管理が不便であり改良も困難のもの等は緣故者に拂下ぐることに方針を決定した、同時に殘る所有土地は小作人にしても利益する様共榮共存の趣旨と徹底せしめる筈である、資源增事の栄龍は他に影響も大きいのでこれに關する研究も重要なるもので處分することに内定せる各支店管內の所有地と二三年來施設しつゝある各地の同社農事改良區等を綿密に觀察するらしい、同社が處分する土地の中には採算不引合の處もあるが、大部分は目下相當の利益となつて居るもので中には非常に有利なものもある併し改良を施へる餘地なく將來有望の增殖を期し得ないものは手放することに決定したもので東拓今後の方針としては單なる小作米の收立のみに終始することをせず所有耕地の改良增殖に力を入れる模樣である

東拓の土地管理方針

東拓は豫て所有土地中散在する小作もので管理不便のものは逐次處分して居たが愈々その方針を押し進め…

は廿五日同行會議室で開催、重役會部、總督代理村山事務官臨席、和田頭取議長席に就き別項營業報告其他の承認案を異議なく承認し、次で利益金分配の決議に移るや成松監事氏より（一）減配理由（二）委任狀の强要（三）大株主會開催の二點に付き質問あり内地財界の朝鮮に影響せず、又銀行の業績は幾分良いにも係らず減配するのは內容に缺陷あるやに受け取れる更に減配して株に迷惑をかけるのに重役の賞與金を減じないのは不合理である、之等は思想問題に大關係ありと詰問したのに對し、和田頭取の說明と渡邊宮一郎、齋藤善吉兩氏の贊成に依り結局一部減の六分配當原案を大多數を以て可決、之れで總會を終り更に臨時總會に移り第一、支店設置の件第二、定款變更の件を附議し和田頭取の說明に次いで新義州支店に伴ふ漢銀支店寶收に關する法理上の解釋に付き質問應答あり、次に龍南の支店設置に付き天日常次郎氏より質問あり、和田頭取之れに答へ、結局原案通り可決した

漢銀減配可決

漢城銀行定時總會は既報の通り十五日開催全部原案通り可決し人事については東京支店長堀江吉之助氏が監査役に選任され、東京支店長は大阪支店長仰木大三郎氏とし大阪支店長後任は同店支店長八木幸太郎氏を採用することに決定した

中旬鮮鐵入收減

七月中旬に於ける鐵道局業績は收入合計六十三萬四千八百十圓で前年に比し三萬六千餘圓の減少である、又營業キロ數は四百二十九キロで累計は四十二萬六千三百八十圓の增であるが、併し鐵道收入の內譯は乘車人員十四萬一千四百六十八人小手荷物噸數七萬六百五十噸旅客收入二十五萬八千百九十一圓前年比三萬四千百四十五圓の減、貨物收入…千三十八圓の增、貨物收入三十三萬四千四百四十一圓前年比二萬圓減、倉庫收入二千二百八十一圓取入…萬三千四百九十七圓三十一錢である

局私鐵連帶成績

七月中旬に於ける鮮內私鐵と鐵道局線との連帶輸送成績は、私鐵より局線に入つたもの四千八百五十四噸、局線より私鐵に入つたもの四千百九噸で、前旬に比し前者は六百六十八噸後者は千九百六十噸の共に減少である、右は价川線、黃海線の水害の爲め鑛產貨物の減退によるものである

金組聯合理事長任命

平南金融組合聯合會理事長信文俊氏死去に引續いて江原道金融組合理事長下村光康氏の退職もあり理事長に二名の欠員を生じたので之の補充に就ては本府財務局で人選中であつたが今回左の如く決定し二十五日發令された

平北金組聯合會理事長　齋藤　淸治
任平南金融組合聯合會理事長　忠南太田郡懷德里金融組理事　佐下橋由次郎
任江原道金融組合聯合會理事長　江原道財務部長　西崎　鶴司

煙草耕作狀況
一萬七千町步

專賣局調査、本年の煙草耕作面積は全鮮を通じ內地種千六百六十五町步、黃色種千四百町步、土耳古種九町步、朝鮮種一萬四千五百四十七町步、合計一萬七千六百二十一町步であるが、昨夫續きのため苗の發育遲延し移植もおくれ六月末までは漸く五割の植付に過ぎなかつた、併し本日に入り降雨繁かつたので最近殆んど全部の植付を終了した

商銀の減配總會
原案通り可決

朝鮮商業銀行第四十一期定時總會

鮮銀券縮少

廿三日の鮮銀帳況は鮮銀券發行高八千三百五十萬三千圓と前日に比し五十一萬一千圓を減じ前いの限外發行高百四十五萬九千圓は消滅したが廿日以來官廳及び各銀行會社の俸給關係で一時的現象として増加し約五百萬圓の膨脹となつてゐたが、これが漸次回收されて來るのと減少したのである併し今後は月末決濟期に入るのに此鮮銀券の縮少も一時的に止まるものと觀測される

運送合同に商議對策講究
のため經過聽取

鮮內運送業者の大合同はますく確實性を帶びて來たが、荷主側の態度はまだ明かにされてゐない、併し同合同は荷主にとつて最…

振替利用增加
六月の振替貯金

六月中の郵便振替貯金受拂高は現金受拂高十七萬七千七百八十口金額二千百五十三萬一千八百三十一圓、口座振替が三萬七千百八十二口金額一千八百五十六萬七千八百七十七圓で、之れを前年同月に比すれば現金受拂高は一圓一分を、口座振替は三厘四分を何れも增加した、各種取引勘定が漸次貨幣な現金計算から帳簿面の計算で決濟さるゝ口座振替の拔萬を著るしく增加するに至つた事は振替制度の利用が一般的となつた結果で、う ち現金受拂は主として小口取引に利用され、大口取引は殆んど振替拂によつてゐる

川崎第百合併
專務は星埜氏　成立

【東京電話】川崎第百銀行の合併總會は愈々二十四日定期總會後に開會、川崎銀行株主は殆んど所有一議で其の大半を占…

物產物語

（四十六）

木材……（三）
鮮材の强味

しかし鮮材が…さには朝鮮の存体に…

鮮植林の現況…あつて見れば、何といつても林業の主要地としては鴨綠江と豆滿江との流域とが光つてゐる。そこで鮮林業の歐とも名づくべき鴨綠江はまた鴨綠江節ともいはれ木材特殊の問題は…ところに朝鮮林の强味がある（寫眞は採木の狀況と鴨綠江の筏流し）

直接新義州方面の同業者の死活を左右する一夕安東縣の旅亭すみれに鴨綠江節をき、江岸に引上げられた原木、筏材の山を見上げ、悠々と流れ下る筏を眺めやつた記者は、この水郷に白頭山麓の密林の氣分を充分に味はふことが出來た。それほどこの地方は朝鮮水林の殆ど唯一無二の中心市場である。豆滿江林はおもに清津から搬出される。清津築港の完成はその搬出を便にすることが少くないと期待される。かうして平北、咸南、咸北の三道から產出される林産は實に全產額の四割五分以上を占めてゐる。樹種は大別して紅松と落葉松とが最も多い。手々腰にして體をひねる醜態があるが、落葉松は一年もたたらものなら甚だそんな風にねぢれるなど、缺點はあつても値段のやすいのと産額の大きい點とで樺太林のエゾ松トド松はもとより、米材の間に伍してもなほ相當の地步を占めて行くところに朝鮮林の强味がある

鮮內新米取引

	最高	最低	賣開	總取引
平北寧邊郡（二十日）				
	三〇	三、〇	三〇	六、七石
同熙川郡（廿二日）	三〇	三〇	三〇	三
同昌城郡（廿二日）	三、〇	三〇	三〇	六
同（廿三日）	三〇	三〇	三〇	五
同寧邊郡（廿三日）	三〇	三〇	三〇	三
咸北城津郡（廿二日）	三〇	三〇	三〇	三
同明川郡（廿一日）	三〇	三〇	三〇	九
同（廿二日）	三〇	三〇	三〇	三

株式（廿三日）
京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三二九	三二九	三二九	三二九
	後	三二九	三二九	三二九	三二九
鐘紡	前	三三四	三三四	三三四	三三四
	後	三三四	三三四	三三四	三三四
大新	前	六八六	六八六	六八六	六八六
	後	六八六	六八六	六八六	六八六
久原	前				
	後				
東新	前	三六一	三六一	三六一	三六一
	後				
仁取	前				
	後				
同新	前				
	後				
安取	前				
	後				
朝紡	前				
	後				
三新	前				
	後				
鮮鐵	前				
	後				

算定と日步

	算定	日步	代引
京取	三三	九錢	三三〇枚
新新	三三	三錢	三一〇
大新	三五	三錢	三一〇
仁新	三九	三	三〇

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七九七	七九七	七九七	七九七
	後	七九七	七九七	七九七	七九七
鐘新	前	三三八	三三八	三三八	三三八
	後	三三八	三三八	三三八	三三八
久原	前				
	後				
東新	前	三六一	三六一	三六一	三六一
	後				

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
新東	前	三六	三六	三六	三六
	後	三六	三六	三六	三六

短期建玉表

	賣方	買方	建玉
京取	一〇	五	一、六八〇
新新	八	七	二、五二〇
東新	六	七	三〇〇
鐘新	三	二	一、八〇〇
大新	一	四	一八〇〇
仁取	一	六	一、二〇〇

出來高

	出來高	累計
長期	一五〇枚	二、五〇〇枚
短期	枚	一、二〇〇
當日	枚	一、一〇〇枚

	取	新	新	紡	取
安朝東新久原鮮鐵	一八	七〇	三	三	二
	四	八	三	三	八

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大新	二九三	二九八	二九五	二九二
新株	一八〇	一八〇	一七九	一七九
新東	二九三	二九三	二九一	二九一
原				
新船	三五二	三五二	三五二	三五二
新紡	二九八	二九八	二九八	二九八
新鐘	二九八	二九八	二九八	二九八
同新				
鐘紡				
銘				

期米（廿三日）

▲仁川

	前場當限	中限	先限
一	三一、〇〇		三一、六〇
二			三一、九〇
三		三〇、〇	三〇、九〇
四			三〇、五〇
五			三〇、八〇
六			三〇、九〇
七			三〇、〇〇
八			三〇、一〇
九			三〇、一〇
十			三〇、四〇

	後場當限	中限	先限
一			三〇、八〇
二		三〇、三〇	三〇、八〇
三			三〇、八〇
四			三〇、八〇
五			三〇、八〇
六			三〇、八〇
七			三〇、八〇

鮮入値段　當限（石）三〇、一〇　中限（石）三一、〇〇　先限（石）三〇、一〇
取組高　八、三〇〇　一一、二〇〇　一〇、〇〇〇
出來高　二二、七〇〇　累計　三五、八〇〇

●東京

	前場（先）		後場
（一）	三四、八〇	當寄	三四、三〇
（二）	三四、四〇	止め	三四、六〇
（三）	三四、五〇	中寄	三四、五〇
（四）	三四、八〇	止め	三四、五〇
（五）	三四、八〇		三四、九〇
（六）	三四、九〇		三四、六〇
（七）	三四、八〇		三四、四〇
（八）	三四、八〇		

▲大阪期米休會

●大阪綿絲

	前場寄付	同引	後場寄付	同引
七月限	三六九	三六〇	三六六	三六〇
八月限	三六六	三六九	三六九	三六八
九月限	三六六	三六六	三六〇	三六四
十月限	三六六	三六五	三六四	三六〇
十一月限	三六五	三六一	三六二	三六〇
十二月限	三六六	三六二	三六七	三六〇
一月限	三六一	三六二	三六二	三六〇

●兵庫

	前場	後場
先限寄付	三三、五〇	三三、三〇
止め	三三、七〇	三三、六〇

●下關

	前場	後場
先限寄付	三三、五〇	三三、〇〇
止め	三三、七〇	三三、四〇

●桑名

	前場	後場
先限寄付	三三、四〇	三三、四〇
止め	三三、六〇	三三、五〇

鮮內延べ（廿三日）

●釜山　現物改良都

	寄付	大引	高値	安値
七末	三〇、〇〇	三〇、一〇	三〇、一〇	三〇、〇〇
八中	三〇、三〇	三〇、三〇	三〇、三〇	三〇、三〇
八末	三〇、四〇	三〇、四〇	三〇、四〇	三〇、四〇
九中	三〇、四〇	三〇、四〇	三〇、四〇	三〇、四〇

出來高　神力　三一、〇〇　七、三〇〇石

●群山　現物丸七三等　同四等

	寄付	大引	高値	安値
七末	三〇、〇〇	三〇、〇〇	三〇、〇〇	三〇、〇〇
八中	三〇、四〇	三〇、四〇	三〇、四〇	三〇、四〇
八末	三〇、五〇	三〇、五〇	三〇、五〇	三〇、五〇
九中	三〇、五〇	三〇、五〇	三〇、五〇	三〇、五〇

出來高　一八、〇〇〇石

●大邱　現物改良都　神力

	寄付	大引	高値	安値
七末	三〇、〇〇	三〇、〇〇	三〇、〇〇	三〇、〇〇
八中	三〇、一〇	三〇、一〇	三〇、一〇	三〇、一〇
八末	三〇、一〇	三〇、一〇	三〇、一〇	三〇、一〇
九中	三〇、一〇	三〇、一〇	三〇、一〇	三〇、一〇

出來高　七、〇〇〇石

●鎮南浦綿絲

	寄付	止め
前場七限	三三、〇〇	三三、四〇
先限	三三、〇〇	三三、〇〇
後場七限	三三、〇〇	三三、〇〇
先限	三三、〇〇	三三、〇〇

■株式■
チリ安　京取手堅し

前場　引續き氣配引立たず、双方の見透しにヂリ安不味の成行最終値比較▲京取丹錢高▲鐘紡四十錢安▲大新六十錢安▲東新四十錢安

崩落

後場　一段安に寄附きアト取組の綻落勞々崩れの氣味にて諸株一齊に安値引、最終値比較▲京取四十錢安▲鐘新一圓三十錢安▲大新一圓安▲東新二圓安

無活氣のまゝ取組却て減る

相場は別表の如く日曜前日後場の今前場を通じて二百九十枚の大商ひに終始したが遂にこの保裡に相當取組高の增さんことを期待されてゐたにも拘はず建玉は却つて僅かながら漸減の傾向にあり、結局この保合も再び無活氣閑散の局面を繼續する序幕ではないかなどゝ云はれるに至つた

代引尻漸減

代引尻は更に減じて鐘新百枚減の二百十枚、京取五十枚減の二百五十枚、大新二十枚減の二百五十枚となつた尙東新の株不足の傾向は依然改まらず本日け百三十枚增の二百三十枚となつた

京取前場手口

京取　賣方田友一〇松山一〇▲買方成清二〇計二〇
大新　賣方正崎二〇田友一〇田道五〇▲買方大林五〇田友二〇松山一〇計八〇
鐘新　賣方洪一〇田道四〇▲買方成清二〇新田二〇白濟一〇計五〇
東新　賣方田道三〇市川一〇▲買方成清二〇田道一〇計四〇

つよきよわき

株式　保ち合もとうく崩れの形をつくりつゝいてしまつた、次ぎは陰落の順序である。
△取組は殖えるどころかあべこべに減つて行く、まだのらくら鍋…なはらない
△波瀾ばかりが相場ではない、焦げつくのも相場のうちだと涼しい顔をしてゐる人もあつたが
△生きものゝ相場、腐つて焦げついたら、客の臍には據えられなくなりますよ

期米　天潮の夏祭りはとうく相場を崩しましたな、お鑑へ船の上るまでは崩れる相なところでこちらではそんじよそこらに助け船の惑し相なのがかなりある
△群山取引所員中に休業の余儀ないのが二三あるとかないとか、いやな噂が飛を出す
△さて九州路の旱害、北國路の蝗害、思ひ出す頃には相場は山の上に居る相な

■期米■
大阪株式短期建玉

	賣（店）	買（店）	取組高
大新	三九	六一	五六、二六〇
鐘新	二四	二七	二〇、五二〇

三十圓臺に慘落
形勢不良

前場　休日前は賣方の手詰めもあり、主力筋の買進みとで三十一圓六十一錢と跳返して打止め今朝は阪地の休會と共に多少引返さんかと云ふ人氣であつたが開寄の神戸が三十五圓丁度東京三十五圓〇八錢と下放れたのを移して人氣は忽ち惡化し三十一圓二十五錢とくも三十六錢丁安に寄附き愈々形勢不良と見る軟派の追擊を賣り込んだ六十錢どころを買進んだ手口に拠物絕出して二節は一圓錦門を無雜作に破壞し三十圓七十錢と慘落値頭思ひの買物や賣方の手詰め現れたるも神戸東京の鑛落を移して地方筋の買集め候利目漸く五圓六十九錢と全く底止する所を知あさる有様なりしも金太の買進みと地場弱氣筋の防戰買に後九十錢と跳返し四十錢臺に漸く落着いて前場を止めた

實米先れ甚し

後場　先限九圓八十五錢と寄附きあと八九十錢臺に保合ひ各地の不冴えに氣味ら間斷含み。期米は各地共崩落につぐに崩落を以てし仁川市場に於ても今朝は窮狼三十圓四圓門割れの二十九圓八十錢を見る慘落ぶりであるがでも四十錢と當期に比し五十三錢安十六四十九錢と慘落し發會當初の高値三十ありてあつて賈方は正米の不賓れに受けても四十五六錢にあるが遂に買方は殆んど落付かず、氣分は更に惡化を見せるやうであり、買方は三十九錢の處で結局不氣分は二十錢見の茶やある所へ買方は當つて來た餘勢を驅つて相場が少しでも戻れば利乘せ的に賣浴せて來るので相場には殆んど戻りらしき戻りを見ることなく、意は彈力の乏い場面となつたが更に正米思惑筋について觀察しても相場の不時的に緊るものも多く群山、大邱方面が割安となつた爲めに同方面から盛んに仁川を買つて來るといふ狀態で到底當分戻りは期待し得ない地合ひとなつた

鮮米移出餘力

六百萬石は覺束ないか

昨年十一月以降七月中旬迄に移出せし鮮米の數量は五百萬五千餘石を算し最初豫定せし六百萬石までにはあと僅か百萬を以つて達する譯であり又內地に於ける今後の需給關係にもそれ丈けの數量は移出し得るものと見て計上されてゐる狀態なるが果してそれ丈けの移出餘力があるかどうか昨年七月以降十月末日迄に移出せし數量を見るに

月別	玄米（石）	精米（石）
七月	二九四、九	六〇、一九五
八月	二七〇、九四	三、二九六
九月	一四〇、六二	一〇、〇一九
十月	一〇八、七六五	一三三、二四

となり此の數字から云ふと今後百萬石の移出は心細く感ぜらるのみならず五百萬石の移出高には本月中が加はつて居るので合計六百萬石の移出は不可能だと見る向が多い

持米筋の懐ろ

目下仁川に停滯せる在米十五萬俵に對する思惑者及び其の數量は無論容易に伺ひ知る事は出來ないが各消息通の觀測せる所を綜合して見るに先づ內海筋二萬石拔野筋一萬石外鮮へ筋で合計一萬五千石各精米筋の持米合計一萬石其他海州の商人で當地に在入せる物約七八千石と看做されてゐる。

九州路の旱害

九州熊本縣飽託郡地方では水田千三百町步が旱魃の爲めに龜裂を生じ稻が枯死せんとしてゐる狀態なるが更に詳細な情報に依つて熊本縣九州中部及び宮崎、大分縣方面にかけては植付當時から水不足を告げ殊に大分縣の海岸一帶は今だに植付の出來さる箇所もあり目下農家は十軒若しくは十四五軒宛組んで三馬力乃至五馬力位の水揚機を購入して晝夜兼行で用水に努力しつゝあるが河水が著しく減少してゐるので此儘で二十日間も降雨なき時は稻の枯死は免れない狀態であると

買氣萎縮し崩る
今摺廿圓唱

京城　順氣と期米の大崩落とに更に買氣なく今摺上物三十圓內外を唱へ九キ三等三十圓五〇四等三〇圓搗玄米（今摺上一三〇圓八〇圓一等白米三七〇倉入物）一八圓

仁川穀物出入（廿五日）

	着	移出
穀（賃）（俵）	二、七二六	
玄米（叺）	五六五	
大豆（叺）	八〇〇	
ミードン米（袋）	一、五〇〇	
白米（叺）	一、二五〇	
同二斗入（袋）		
玄米（叺）	五〇〇	
小豆（叺）	六二〇	

京城穀物組合建値

▲外米、ミードン一三、一〇圓賣一一、〇▲粟（蒙陽）一一、八〇錢營一一、九〇錢圓一一、五〇四平街一一、四〇北滿物（特）一一、一二〇糯粟一二、六〇▲小豆、龍山物一二、六〇滿洲物一四、六〇▲大麥、鎮南浦七、二〇裏鎮南六、二〇▲綠豆（滿）一七、〇〇▲胡麻三、四〇▲荏子、朝鮮一六、六

大邱市場休會
追證整理の爲め

【大邱電話】大阪休會ながら當地は二錢丸の一圓ドタと底堅く寄附き神戸安を始め內地氣崩れ模樣に早くも豪崩れの一圓六十八錢に暴落し跡神戸鑛落と延安に三十錢よりー圓と慘落し遂に追證整理のため休會十時五十分再開新甫四錢より十八錢摺み結局十三錢と止め

群山延組合員
二三日休業か
暴落の痛手

【群山電報】群山延二十五日前寄九月中は三十圓五十五錢と始まりあと神戸期米の崩落を受け安値三十九圓六十三錢迄あつたが最近の漸落のためこの上尙五、六十錢方も下押さば取引組合員中二、三店の休業の止むなきに至るであらうと見られてゐる

仁川在米績減

二十三日現在の仁川在米高は合計十六萬一千七百八十四叺で前週に比し千四百四十七叺の減少であるが在倉內譯は左の通り

合格米	一五五、七九〇	七九〇叺
地搗米	六、〇七四叺	
白米	五七、〇五〇叺	
穀	一五、六八九俵	
大豆	三、〇九一叺	
滿洲粟	二、五〇〇袋	
糯米		
外國籾	三、七〇〇袋	
外米（玄）	八五七袋	
同（白）	一九、〇四〇袋	

仁川

丸キ角チ三等三〇圓一〇四等二九圓四〇丸コ四等二九圓〇九へ四等一九圓三〇穀神（不明）九錢五銀在米種九錢三厘大豆龍山物一九圓六〇長湍一九圓三〇白川一七圓五〇見當にて定期の不勢に買方見限り商談閑散

一圓五〇鮮白米三五圓穀負氣沮喪し一厘安營良九錢七厘在米種九錢五厘、大豆龍山一九圓七〇、長湍一八圓九〇金汗一八圓六〇東豆川一八圓九〇漣紙一九圓一〇

■商況■
鮮魚

【釜山廿五日】天候晴れ本朝入漁船二九隻水揚高二七〇〇圓、各品の市場取引値は、タヒ三八、アワビ三六、ハモ一四、大フカ七、ハウオ三〇、サワラ三三ヒラス二五、グチ七、小フカ四、ヒラメ一八、アヂ七、サバ五、イカ二〇、クルマエビ八〇、サバ總尾數約六〇〇〇尾、一尾平均五錢七厘の出米、潮流の具合惡く、依然として不漁を辿つてゐる
▲京城、タイ四五▲小ダイ五二▲モエビ一〇▲小エビ七五▲カジキ二八▲小ブリ一六▲サワラ二五▲アヂ一三▲コノシロ二五▲アナゴ二二▲ヒラメ一六▲タコ二〇▲スズキ四〇▲ハモ二七▲チヌ二四▲アユ二〇

〇滿洲物一四、八〇▲高粱九、〇〇▲糯麥（滿）九、〇〇▲小麥、沙里院三四（ト）新物一六、五〇

手形交換週報
（自七月十八日至同二十三日）（單位枚千圓）

小切手	三、三六八	四、六六八
送金爲手	二六	三五
約手	一、三〇三	二三〇
政府小切手	九六八	
郵便爲替	三七五	
公債同利札	一	
雜證票	四五〇	三五
合計	二〇、三一六	八、四八〇
比前週減	五、一一〇	一、九〇五

日銀帳尻（廿四日）
（單位千圓）比前日增減

發行高	一、二三一、七七四	增　三、九八〇
正貨準備	一、〇八二、〇〇五	
限外發行	四八、〇四四	增　三、九六八
貸出高	七七、六八〇	減　九八〇

鮮銀帳尻（廿三日）
（單位千圓）比前日增減

發行高	八三、五〇三	減　五一一
正貨準備	四三、三二一	增　一、三三〇
限外發行	消滅	減　一、四五八

東京コール（廿五日）

翌日拂	一錢より三厘
無條件	一錢五毛より三厘
普通	一錢三厘より六厘
月越	一錢四厘より六厘

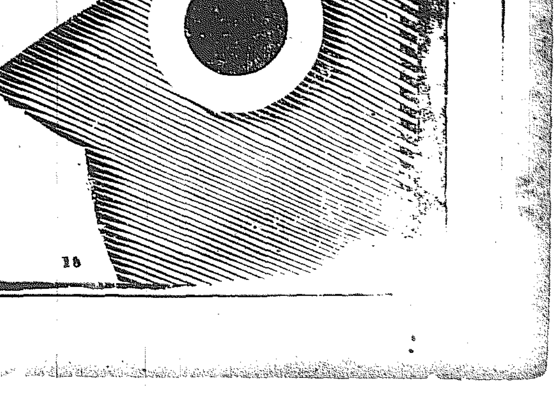
海外經濟電報

對外爲替（鮮銀建値）廿五日
倫敦　一志十一片八分一
紐育　四十六弗八分七
上海　七十三兩四分三

倫敦銀塊　二十六片八分一
紐育銀塊　五十六仙四分三
英米爲替　四弗八五仙二分一
日米爲替　四六弗十六分十五
米棉　十八仙八十錢高
中米　二十錢安
スチール株　二三五弗八分五
アナゴンダ株　四五弗八分七

各地の天氣
（二十五日午前）

東京	曇天	釜山	晴天
大阪	晴天	大邱	晴天
神戸	晴天	群山	晴天
下關	晴天	仁川	曇天
福岡	晴天	京城	薄照



ダイガクメグスリ
大學目藥
治りが早い

トラホーム、はやり目、のぼせ目、つかれ目、星目、こり目、打撲目、かすみ目、たゞれ目、血目、其他の眼病に

眼病に罹つた時

試みに病院か醫院へ行つて治療を求めて御覽なさい何處の眼科醫でも、必ず、洗ひ藥で目を洗つてから、さし藥を點して與れるに違ひありません。

之は何故でせうか？

洗ひ藥で、先づ病源を消毒して後、さし藥を點せば眼病が早く治るからです。眼病が早く治るのは、つまり、治療が完全に行屆くからです。

家庭に於て簡單に

而かも病院や醫院に於ける如く正しき治療を爲すには
大學洗眼藥で眼を洗つてから
大學目藥をさすに限ります

ダイガクセンガンヤク
大學洗眼藥　新發賣

〔大學洗眼藥廿錢入二十錢　大學目藥廿錢より一圓迄　信用ある藥店にあります〕

大阪市北區…丁目　參天堂株式會社